

平成27年度

年 報



平成28年10月

九州大学大学院医学研究院保健学部門

目 次

1. 保健学部門の活動	1
2. 各分野の活動		
2-1. 分野の活動：看護学分野	5
2-2. 分野の活動：医用量子線科学分野	10
2-3. 分野の活動：検査技術科学分野	13
3. 教員の活動		
3-1. 教員の活動：看護学分野	15
3-2. 教員の活動：医用量子線科学分野	65
3-3. 教員の活動：検査技術科学分野	104
4. 教員組織および委員会一覧	125

1. 保健学部門の活動

❖ 保健学部門の活動

1. 沿革に関わる事項

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年4月1日	修士課程における助産学コースの開始	大学院医学系学府保健学専攻修士課程において助産学コースを開始した。	
平成27年6月5日	保健学本館改修後の内覧会	平成27年3月に竣工し、新たになった保健学科本館の内覧会を催した。内覧会には医療技術短期大学ならびに医学部保健学科の退職者を招待した。	
平成28年2月	第2期法人評価に係る「研究業績説明書」「現況調査表」の作成	第2期法人評価に向けて保健学部門の「研究業績説明書」および「現況調査表（教育・研究）」の作成を行った。	国立大学法人評価委員会へ提出した報告書
平成28年2月	第三期中期目標・中期計画の策定	平成28年度から平成33年度までの第三期期間に向けて将来計画・点検評価委員会を中心として保健学部門の第三期中期目標・中期計画を作成し、保健学部門会議においてこれを承認した。	保健学部門会議資料
平成28年2月3日	次期部門長の選出	次期部門長として大喜雅文教授を選出した。任期は平成28年4月1日から平成30年3月31日。	保健学部門会議資料

2. 教育活動

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年4月7日	学部入学式	新入生139名(看護:70、放射:35、検査:34)が入学した。	学生係 資料
平成27年4月8日	大学院入学式	修士34名(看護:7、助産学:5、医用量子:16、検査技術:6)、博士8名(看護:3、医療技術:5)が入学した。	学生係 資料
平成27年4月25日	新入生合宿研修	新入生、2年生のリーダーと教員が福岡県立社会教育総合研修センター(糟屋郡篠栗町)にて研修を行った。	学生委員会 議事録
平成27年6月18日	就職セミナー	参加:3年生133名 会場:5番講義室 福岡県若者しごとサポートセンターから講師を招き、3専攻合同での研修会を開催した。	学生委員会 議事録
平成27年9月1日	修士課程入学試験	49名(看護:12、助産学:13、医用量子:11、検査技術:13)が志願した。	学生係 資料
平成27年9月2日	平成29年度入学生のカリキュラム改正	基幹教育の導入に伴う平成29年度入学生のカリキュラムについて検討し改正した。	教務委員会資料 保健学科会議資料
平成27年9月16日	保健学部門FD	会場:総合研究棟室102室ほか「教育力セルフマネジメントプログラム」教育力向上のための手法、eラーニングなどについて意見交換を行った。	保健学部門FD報告書,2015
平成27年9月17日	博士後期課程入学試験	18名(看護:10、医療技術:8)が志願した。	学生係 資料
平成27年9月25日	秋期学位記授与式	修士2名(看護:1、医用量子[アジア保健学コース]:1) 博士2名(看護:2)	保健学専攻学年暦

平成27年10月1日	博士後期課程保健学 国際コース学生 10月 入学	2名(医用量子:2)が入学した。	保健学専攻 学年暦
平成28年1月16日 平成28年1月17日	大学入試センター試 験		保健学科 学年暦
平成28年1月22日	就職セミナー (放射・検査)	参加:3年生61名(放射26名、検査35名) 会場:5番講義室 インターナショナル・エアアカデミーから講師を招 き、就職活動に重要なマナーを中心とした研修会 を開催した。	学生委員会 議事録
平成28年1月30日	入学者選抜:AO入試 II〔第2次選抜〕	64名(看護:28、放射:18、検査:18)が志願した。	学生係 資料
平成28年2月12日	修士論文発表会	修士2年30名(看護:5、医用量子:15、検査:10)が 発表を行った。	保健学専攻 学年暦
平成28年2月25日 平成28年2月26日	入学者選抜:個別学 力検査(前期日程)	297名(看護:155、放射:66、検査:76)が志願し た。	学生係 資料
平成28年3月22日	就職セミナー(看護)	参加:3年生23名(看護) 会場:3番講義室 インターナショナル・エアアカデミーから講師を招 き、就職活動に重要なマナーを中心とした研修会 を開催した。	学生委員会 議事録
平成28年3月23日	保健学部門FD(臨時)	会場:保健学科本館5番教室「大学における情報セ キュリティについて」大学における情報セキュリティ 対策について、KITE連絡員による スライド、資料による説明と質疑応答を行った。	地域国際連携推 進・FD委員会議事 録
平成28年3月25日	卒業式・学位記授与 式	学士137名(看護:71、放射:32、検査:34) 修士30名(看護:5、医用量子:15、検査:10) 博士7名(医療技術:7)	保健学科 学年暦 保健学専攻 学年 暦

3. 国際交流

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年11月20日	第10回九州大学保健 学 国際フォーラム	会場:コラボステーションI 2階 視聴覚ホール 講演会:「My message to all of you interested in global health.」 尾身 茂先生(独立行政法人地域医療機能推進機 構 理事長)	第10回九州大学保 健学国際フォーラ ム報告書,2015

4. 社会連携

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年6月20日	大学院入試説明会	保健学専攻大学院受験希望者を対象に大学院の 概要についての説明会を開催した。 参加者:修士課程希望者62名、博士後期課程希望 者10名 会場:保健学科講義棟・本館	保健学部門会議議 事録 入試実施委員会議 事録
平成27年7月 7日 平成27年7月31日	高校への出前講義	明善高校(杉島教授) 明治学園高校(金岡助教)	

平成27年8月 3日	オープンキャンパス	保健学科の受験を考えている高校生ならびに一般の方を対象にオープンキャンパスを開催した。 参加者:1050名 全体説明会:百年講堂 専攻別企画:保健学科本館で展示	学生委員会議事録
平成27年8月22日	第2回 シミュレーション実習講習会	会場:鹿児島大学病院 総合臨床研修センター 8階セミナー室 診療放射線技師を対象に講習会並びに抜針止血、下部消化管造影検査等トレーニングを実施した。	「実践能力強化型チーム医療加速プログラム」平成27年度実績報告書ならびにホームページ
平成27年8月29日	第13回保健学公開講座	会場:百年講堂中ホール 講演1 藤田君支教授「運動器障害とQOL」 講演2 栗崎宏憲助教「輸血に関するあれこれ」 講演3 三輪建太助教「PET-CT 検査によるがん検診」 受講者:69名(一般参加者44名、本学教員:25名)	保健学公開講座プログラムアンケート資料
平成27年11月15日	第3回 シミュレーション実習講習会	会場:山口大学医学部附属病院 多目的室 診療放射線技師を対象に講習会並びに抜針止血、下部消化管造影検査等トレーニングを実施した。	「実践能力強化型チーム医療加速プログラム」平成27年度実績報告書ならびにホームページ
平成28年3月13日	線量計測セミナー	会場:沖縄県立南部医療センター・こども医療センター(2階 講堂) 沖縄県内の診療放射線技師を対象に一般撮影での線量測定・評価方法、DRLの活用方法について講習会を実施した。	「実践能力強化型チーム医療加速プログラム」平成27年度実績報告書ならびにホームページ
平成27年4月-平成28年2月	保健学科プロモーションDVD作成	制作:吉田博則事務所 日本語、英語の二カ国語による約15分間に改築後の新校舎で3分野の特徴を現して作成した。 DVD 200枚:SGU創生支援のための海外プロモーション、外国からの訪問時等に使用した。	2015年版 保健学科プロモーションDVD

5. その他

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年4月-平成28年3月	文部科学省大学改革推進事業「看護師の人材養成システムの確立」 「看護実践力プロッサム開花継続プロジェクト」	九州大学病院看護部との共同で、平成21年から5年間の予定で採択されたプロジェクト終了後の継続プロジェクト。看護キャリアシステムセンターのもと、5つのWGが活動しており、教員は実習指導者研修検討WG、教育WG、看護研究推進WGで活動し成果をあげた。	平成27年度看護実践力プロッサム開花継続プロジェクト報告書
平成27年4月-平成28年3月	文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」の実施	平成26年度に採択された「実践能力強化型チーム医療加速プログラム」を引き続き平成27年度も実施した。この取組は実習施設と協力して医療現場のニーズに対応したカリキュラムの見直しと実践力の高い医療技術者の育成を目指す。 実施責任者:杜下淳次教授 平成27年度経費:2054万円	「実践能力強化型チーム医療加速プログラム」平成27年度実績報告書ならびにホームページ

平成27年4月-平成28年3月	九州大学教育の質向上支援プログラム(EEP)の実施	平成26年度九州大学EEPに採択された保健学部門の「教育力セルフマネジメントプログラムの構築」が継続して本年度も採択された。実施責任者：大池美也子教授 平成27年度経費措置額：160万円	九州大学教育の質向上支援プログラム(EEP)報告書(H26～H27)
平成27年4月-	保健学科本館の改修	耐震化を主目的とした保健学科本館の改修事業が平成25年度補正予算で実施され、改修が終了した。 4月以降、改修後の本館の供用が開始した。	保健学部門会議資料
平成27年6月1日	国立大学保健医療学系代表者協議会	第10回国立大学保健医療学系代表者協議会が青森県弘前市において開催され、保健学科長が出席した。幹事校は弘前大学	第10回国立大学保健医療学系代表者協議会議事録
平成27年8月6日	教育の質向上支援プログラム(EEP)	平成26年度教育の質向上支援プログラム(EEP)取組計画書を作成し採択された。取組名称「教育力セルフマネジメントプログラム」	保健学部門会議資料
平成27年9月11日	スーパーグローバル大学(SGU)創成支援(SHARE-Q)に係る事業計画の採択	看護学分野と医用量子線科学分野が申請したSGU創成支援経費(教育国際化ユニット担当)の配分がなされた。 平成27年度経費：1,500,000円	九州大学スーパーグローバル大学創成支援(SHARE-Q)報告
平成27年9月16日	教育の質向上支援プログラム(EEP)	平成26年度教育の質向上支援プログラム(EEP)取組名称「教育力セルフマネジメントプログラム」を開発し、FDにて活用した。	保健学部門会議資料
平成27年12月21日	平成28年度大学改革活性化制度改革計画への申請	「大学院医学系学府保健学専攻修士課程の改編」の題名で平成28年度改革活性化制度へ申請し、審査を受けたが、次点となり採択には至らなかった。	保健学部門会議資料

6. 主な人事異動

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年4月1日	有村 秀孝 (量子・教授)	昇任(九州大学・准教授より)	
平成27年9月1日	藪内 英剛 (量子・教授)	昇任(九州大学・准教授より)	
平成28年3月31日	小野 ミツ (看護・教授)	定年退職	
平成27年3月31日	原田 博子 (看護・准教授)	定年退職	
平成28年3月31日	永淵 正法 (検査・教授)	定年退職	
平成28年3月31日	平田 秀紀 (量子・教授)	定年退職	

7. 大型設備・機器の整備

年月日	分野	物品・事項	資料
平成28年3月	全分野	リアルタイム投票集計システム(クリッカー)160台の導入 ／実践能力強化型チーム医療加速プログラム	「実践能力強化型チーム医療加速プログラム」実施報告書

2. 各分野の活動

❖ 看護学分野の活動

1. 沿革に関わる事項

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年 4月13日 平成27年 5月25日 平成27年 6月29日 平成27年 7月27日 平成27年 9月24日 平成27年10月29日 平成27年11月19日 平成27年12月24日 平成28年 1月19日 平成28年 2月24日 平成28年 3月22日	看護学分野 分野会議	分野の全教員の参加による、分野の運営等に関する検討会を開催した。	分野会議議事録

2. 教育活動 1) 学生・教員

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年4月7日	学部生(第13期)の入学	担任:藤田君支教授、能登裕子講師、金岡麻希助教、末次美子助教	分野会議議事録
平成28年2月17日	看護学分野FD	「本学における看護学分野の教育・研究に関する国際化推進に向けて」をテーマに、「国際的に活躍できる看護実践者・研究者の育成」(広島大学大学院 森山美知子先生)、「スーパーグローバル大学創生支援～出島の国際化から全国的国際化へ～」(九州大学 SHAREオフィス支援室長 福島泰様)、「九州大学基金支援助成事業について」(九州大学 総務部 基金事業課 基金事業係長 溝口幸代様) について講演を頂いた。その後、「看護学分野の教育・研究の国際化推進計画について」参加教員でグループワークを行い、討議、発表を行った。(参加者29名)	平成27年度看護学分野FD報告書

2. 教育活動 2) 実習関係

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年度 第1回 4/24 第2回 5/11 第3回 6/18 第4回 7/13 第5回 9/28 第6回10/26 第7回11/30 第8回12/21 第9回 1/25 第10回2/29 第11回3/28	実習委員会	各看護領域の実習科目責任教員による、臨地実習の運営等に関する検討会を開催した。	実習委員会議事録
平成27年 5月 29日 9月 4日 12月11日 平成28年 3月11日	看護教育運営委員会	九州大学病院で行われる看護学実習に関して、九州大学病院看護部と看護学分野の連携を中心に、案件によっては、他大学も含めた実習の調整、実習に関する教育・研究に関する検討会を開催した。	看護教育運営委員会議事録
平成27年 通年	臨地実習に関する説明会 (九大病院以外)	老年、精神、在宅、地域、助産領域の臨地実習に関して、各実習施設において、実習指導者に説明会を行った。	実習要項
平成27年4月-7月	総合実習に関する実習説明会	看護学専攻4年生の総合実習に関して、各実習施設において、実習指導者に説明会を行った。	実習要項
平成27年6月10日	九州大学病院実習連絡会	九州大学病院における臨地実習を円滑かつ適正に実施するため、看護学分野の全実習科目担当者が看護部および実習に関連する全部署の看護管理者および実習指導者に実習の説明を行った。	実習連絡会議議事録

平成27年8月11日	福岡県公衆衛生看護実習連絡協議会	保健師課程を置く県内大学等が、公衆衛生看護学実習を円滑かつ適正に実施するため、協議会に出席した。	福岡県公衆衛生看護実習連絡協議会議事録
平成27年12月1日	福岡県公衆衛生看護実習連絡協議会	保健師課程を置く県内大学等が、公衆衛生看護学実習を円滑かつ適正に実施するため、協議会に出席した。	福岡県公衆衛生看護実習連絡協議会議事録
平成27年12月15日	福岡県公衆衛生看護実習連絡協議会/筑紫ブロック・保健所連絡会	保健師課程を置く県内大学等が、公衆衛生看護学実習を円滑かつ適正に実施するため、筑紫保健所および管内市町への依頼・協議を行った。	福岡県公衆衛生看護実習連絡協議会議事録
平成27年12月10日	在宅看護学実習指導者連絡会議	看護学専攻3年生～4年生の在宅看護学実習に関して、実習施設(訪問看護ステーション)の実習指導者に説明を行った。	実習指導者連絡会議事録
平成28年1月29日	平成27年度 公衆衛生看護学実習指導者研修会	平成27年度の福岡県における公衆衛生看護学実習を円滑かつ適正に実施するため、県内市町村・保健所と大学を対象とした実習指導者研修会に出席した。	福岡県公衆衛生看護実習連絡協議会議事録

2. 教育活動 3) 選抜試験

平成28年3月1日	保健師課程選抜試験	看護学専攻2年生の保健師選択課程志願者について、筆記試験(小論文)と面接試験を行った。	分野会議議事録
平成28年2月29日	助産師課程選抜試験	看護学専攻2年生の助産師選択課程志願者について、各自のテーマに沿ったプレゼンテーションと面接試験を行った。	分野会議議事録

2. 教育活動 4) 研究発表会

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年9月18日	修士課程 看護学特別研究の中間発表会	修士課程大学院生の研究の進捗状況について、中間発表会を行った。	分野会議議事録
平成27年9月18日	博士後期課程 特別研究の中間発表	博士後期課程大学院生の研究の進捗状況について、中間発表会を行った。	分野会議議事録
平成27年10月-11月	講座卒業研究中間発表会	看護学専攻4年生が、各講座において、卒業研究の中間発表会を行った。	講座会議議事録
平成27年12月8日	卒業研究発表会	医学部保健学科看護学専攻4年生が卒業研究の成果発表を行った。	卒業研究抄録集
平成28年2月12日	修士課程 看護学特別研究の中間発表会	修士課程大学院生の研究の進捗状況について、中間発表会を行った。	分野会議議事録
平成28年2月12日	修士課程 看護学特別研究の最終試験	修士課程大学院生の研究の最終試験を行った。	分野会議議事録

2. 教育活動 5) 国家試験

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年 4回/年	国家試験学内模擬試験(看護師、保健師)	4年生を対象に国家試験の学内模擬試験を行った。	分野会議議事録
平成28年1月	助産師国家試験学内模擬試験	医学部保健学科看護学専攻4年生助産師選択課程選択学生を対象に助産師国家試験の学内模擬試験を行った。	模擬試験資料
平成27年2月	第105回看護師国家試験、第102回保健師国家試験、第99回助産師国家試験	3日間にわたって国家試験が行われた。看護師国家試験100%(既卒除く)、保健師国家試験100%、助産師国家試験100%の合格率だった。	分野会議議事録

3. 国際交流

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年10月13日-16日	台湾・高雄医学大学看護学部と国際交流	高雄医学大学を訪問し、Co-teachingプログラムの一環として、学部生、大学院生(修士、博士)に対し、講義を行った。 小野ミツ教授:「Response to Elder Abuse in the Home」 「Community Health Nursing in Japan」 橋口暢子准教授:「Thermal comfort and safety in living environment of the elderly」 「Fundamental nursing skill education utilizing ICT」	平成27年度看護学分野の国際交流報告書 Co-teachingプログラム資料
平成27年11月20日	第10回九州大学保健学国際フォーラム	国際フォーラムのStudent Meetingでは高雄医学大学から演者 Dr. Yi Liuを招聘し特別講演。また、学内からMrs. Nita Hirakawa(フィンランド人)、Ratih Yuniartha MD(インドネシア)を招き、本学部2年生の看護学生とプレゼンテーションと意見交換を行なった。	国際フォーラム資料
平成27年11月21日	台湾・高雄医学大学看護学部と国際交流	高雄医学大学から演者 Dr. Yi Liuを招聘し、学部生と院生に特別講演で、本学の学生教員との意見交換を行なった。	国際フォーラム資料
平成28年3月6日 平成28年3月9日	タイ・マヒドン大学との学生間、教員間の学術交流推進	平成27年度に行った交流をふまえ、平成29年度からの学生交流プログラムの実現化に向けてマヒドン大学看護学部にて具体的な交流方法(教育プログラムや留学費用など)について意見交換等を行った。(大池美也子教授・金岡麻希助教)	平成27年度看護学分野の国際交流報告書
平成28年3月4日-10日	アメリカ合衆国・ハワイ大学	Super Global University創生支援学術交流プログラム開発事業における学術・学生間国際交流推進を目的として、①交流プログラムの内容、実施における前提条件等の再検討、②ハワイ大学のシミュレーション教育および学生生活の実態把握、③ハワイ大学周辺の医療施設環境の把握を現地にて実施した。(谷口初美教授)	平成27年度看護学分野の国際交流報告書
平成28年3月28日-30日	台湾・高雄市 高雄医学大学との学生間、教員間の学術交流推進	部局間協定を結んだ高雄医科大学看護学分野とStudent Meeting Exchange programによる交流、およびSuper Global University創生支援学術交流プログラム開発事業における学術・学生間国際交流推進を目的として、台湾高雄医科大学を訪問し、具体的な交流方法(教育プログラムや留学費用など)について意見交換等を行った。(木下由美子講師)	平成27年度看護学分野の国際交流報告書

4. 社会連携 1) 人材育成

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年度	九州大学病院の看護研究コース指導	看護教員が大学病院看護職員の研究指導を実施し、学会発表を目指し活動をしている。	看護研究コース資料
平成27年度	九州大学病院教育担当者指導者研修	九州大学病院看護部の教育担当指導者を対象に、看護教育における実習の意義および指導者としての知識について講義を行なった。	九州大学病院教育担当者指導者研修資料
平成27年度	九州大学病院臨地実習指導者研修会	九州大学病院看護部の臨地実習指導者を対象に、看護教育における実習の意義および実習指導者としての知識についてシリーズで講義を行なった。	九州大学病院資料
平成27年6月7日	第56回医学教育セミナーとワークショップ	学生の心をつかむ臨床指導～1分間指導法Get! を臨床指導者のために行なった。	第56回医学教育セミナーとワークショップ報告書
平成27年9月15日	京都大学医学部附属病院看護部実習指導者研修	「学生理解」に関する臨床指導者のためのセミナー・ワークショップを行なった	京都大学病院指導者研修資料

平成28年1月29日	九州大学病院臨床指導者研修	九州大学病院看護部指導者のためのコーチング研修会を行なった。	研修会資料
平成28年2月20日	関西医療大学臨床指導者研修	学生の心をつかむ臨床指導～1分間指導法Get！を臨床指導者のために行なった。	研修会資料
平成28年2月22日	JICA関西	「安全な出産のための助産師研修」、モンゴル周産期チーム	研修会資料

4. 社会連携 2) 看護教育協議会など

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年 通年	医療系代表者協議会組織検討委員会	医療系代表者協議会組織検討委員会委員としてメール会議などに参加し意見交換を行った。	平成27年度組織検討委員会活動報告
平成27年5月23日	全国助産師教育協議会ファーストステージ研修	世界の母子保健と助産師活動の授業をおこなった。	全助協ファーストステージ資料
平成27年5月31日	国立大学保健医療学系代表者協議会.看護部会	青森県弘前市で開催された国立大学保健医療学系代表者協議会に出席して、臨床と大学教育の連携等について協議を行った。	国立大学保健医療学系代表者協議会報告書
平成27年6月5日-6日	通算51回全国助産師教育協議会	福岡大学病院メディカルホールにて開催された。26年度活動報告、28年度事業計画の協議、助産師教育の将来ビジョンに関する講演後、地区別検討会を行った。	分野会議議事録
平成27年6月6日	全国保健師教育機関協議会定時社員総会	東京で開催された協議会の総会に出席し、会運営のあり方について検討を行った。	分野会議議事録
平成27年6月15日	平成27年度 日本看護系大学協議会定時社員総会	日本教育会館一ツ橋ホールで開催された総会に出席し、協議会の活動方針や、各委員会の活動計画について検討を行った。	分野会議議事録
平成27年7月3日	平成27年度国立大学助産師教育専任教員会議	「高等教育における助産師教育の動向」文科省の看護教育専門官、「児童虐待による子どもの脳への影響」福井大友田教授の特別講演、助産師教育の各大学から提示された、議題に関して協議した。	分野会議議事録
平成27年8月1日	九州・沖縄地区助産師教育協議会	宮崎県藤元メディカルシステム付属医療専門学校にて九州、沖縄地区の加盟校により全国助産師教育の検討課題および教育、実習の情報交換がされ、教育講演に出席した。	分野会議議事録
平成27年8月28日	全国保健師教育機関協議会スキルアップ研修会・教員研修会	仙台で開催された当該研修会に参加し、保健師教育のあり方に関する検討を行った。	全国保健師教育機関協議会平成27年度スキルアップ研修会・教員研修会資料
平成27年10月28日-30日	平成27年度看護学教育ワークショップ	千葉大学において開催された。「10年後を見据えた看護学教育の質改善の取り組み～臨地実習の質保証に焦点をあてて～」をテーマに講演とGWを行った。	分野会議議事録
平成27年11月3日	全国保健師教育機関協議会秋季研修会	長崎市で開催された秋季研修会に参加し、保健師教育の方法論についての検討を行った。	全国保健師教育機関協議会平成27年度秋季研修会資料
平成27年12月22日	全国保健師教育機関協議会九州ブロック教員研修会	琉球大学で開催された当該研修会において、講師として参加し、教育講演を行うとともに、保健師教育に関わる意見交換を行った。	全国保健師教育機関協議会平成27年度九州ブロック研修会資料

4. 社会連携 3) 公開講座

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年8月29日	第13回九州大学医学部保健学科公開講座講演	地域住民の方を対象にテーマ「運動器障害とQOL」の講演を実施した。講師：藤田君支教授	公開講座資料

5. その他

年月日	事項	活動の概要	資料

❖ 医用量子線科学分野の活動

1. 沿革に関わる事項

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年 4月 1日	医用量子線科学分野 分野会議	分野の全教員の参加による、分野の運営等に関する検討会を開催した。	分野会議議事録
平成27年 5月13日			
平成27年 6月 3日			
平成27年 7月 8日			
平成27年 8月 5日			
平成27年10月14日			
平成27年11月11日			
平成27年12月11日			
平成28年 1月13日			
平成28年 2月10日			
平成28年 3月10日			

2. 教育活動

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年 4月9日	学部生(第14期)の 入学	主担任:藤淵俊王 副担任:佐々木雅之 オリエンテーションは4月9日	分野会議議事録 学生便覧
平成27年 4月8日	大学院生(第10期)の 入学	オリエンテーション実施	分野会議議事録
平成27年 4月20日 平成27年 6月22日 平成27年10月 5日 平成27年12月21日 平成28年 1月 8日 平成28年 2月 1日	国家試験学内模擬試験	医学部保健学科放射線技術科学専攻4年生を対象に国家試験の学内模擬試験を行った。	
平成27年 5月29日	修士課程 中間発表		
平成27年 7月 4日	博士後期課程 中間発表会		
平成27年 8月24日	学生ソフトボール大会		
平成27年 9月28日 -29日	九重合宿研修	医学部保健学科放射線技術科学専攻3年生と分野内全教員がともに1泊2日の研修を行った。 卒業研究紹介、九重登山、地熱発電所見学 会場:九州大学九重研修所(山の家)、九州地区国立大学九重合同研修所	
平成27年10月 3日	2015年度医学物理士 認定試験	大学院生7名中5名合格	http://www.jbmp.org/certification/passers/

平成27年10月31日 -11月 1日	第10回 九州放射線 医療技術学術大会	学部4年生、大学院生の合計60名が参加し学術 研究発表や講演の聴講を行った。	
平成27年11月26日 -27日	卒業研究発表会	医学部保健学科放射線技術科学専攻4年生32名 が卒業研究の成果発表を行った。	分野会議議事録 卒業研究発表会プ ログラム
平成28年1月28日	先端技術紹介セミ ナーの開催	医学部保健学科放射線技術科学専攻学生、医 学系学□保健学専攻修士課程大学院生を対象 に、最新医療機器□の先端技術に関する紹介を 行った。	分野会議議事録 先端技術セミナー プログラム
平成28年3月31日	第68回診療放射線技 師国家試験	32名中30名の94%が合格した。	官報

3. 国際交流

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年12月		タイ国マヒドン大学とチュラロンコン大学を 教員4名（佐々木教授、杜下教授、藤淵講 師、三輪助教）が1週間訪問し、九州大学大 学院の紹介とリクルート活動や、文化交流を 行った。その結果、平成28年4月からマヒ ドン大学の学部4年生4名を九州大学に短期 の研修生を迎えることが決まった。	
平成27年12月		タイ国マヒドン大学とチュラロンコン大学を 修士大学院生6名、博士後期課程大学院生2 名が1週間訪問し、院生同士の研究の議論、 文化交流などを行った。	

4. 社会連携

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年6月18日	第16回国立大学診療 放射線技師教育施設 協議会	札幌市にて開催された協議会に出席し、当該 協議会の会長校として、開催の準備と、診療 放射線技師に関する教育、国家試験の内容、 就職等についての検討を行った。 （佐々木教授、杜下教授）	分野会議議事録 会議報告書
平成27年6月19日	第60回全国診療放射 線技師教育施設協議 会	札幌市にて開催された協議会に出席し、診療 放射線技師に関する教育、国家試験の内容、就 職等についての検討を行った。 （佐々木教授、杜下教授）	開催プログラム
平成27年5月20日	久留米市明善高校に おける出前講義	福岡県立明善高校において、高校生および教 員を対象に診療放射線技師の業務内容と九州 大学医学部保健学科の広報を行った。 （藤淵講師）	

5. その他

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年8月22日	第2回シミュレーション実習講習会 (鹿児島大学病院)	文部科学省大学改革推進事業 課題解決型高度医療人材養成プログラム 実践能力強化型チーム医療加速プログラムについて、鹿児島大学病院および近隣病院の診療放射線技師約40名を対象に講義およびシミュレーション実習を行った。	文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」ならびに「実践能力強化型チーム医療加速プログラム」WEBページおよび平成27年度報告書
平成27年12月9日	第3回シミュレーション実習講習会 (山口大学病院)	文部科学省大学改革推進事業 課題解決型高度医療人材養成プログラム 実践能力強化型チーム医療加速プログラムについて、山口大学病院の診療放射線技師約30名を対象に講義およびシミュレーション実習を行った。	
平成28年1月23日	第2回臨地実習指導者講習会の開催	文部科学省大学改革推進事業 課題解決型高度医療人材養成プログラム 実践能力強化型チーム医療加速プログラム において、臨地実習を担当する指導者のための講習会を開催し、90名の参加者があった。	
平成27年11月	放射線取扱主任者試験第1種国家試験	合格者 3年生15/33名合格、大学院生3/3名合格	官報

6. 特筆すべき実績受賞・特許など

年月日	事項	活動の概要	資料

❖ 検査技術科学分野の活動

1. 沿革に関わる事項

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年 4月22日 平成27年 5月27日 平成27年 6月24日 平成27年 7月22日 平成27年 8月26日 平成27年 9月30日 平成27年10月28日 平成27年11月25日 平成27年12月16日 平成28年 1月27日 平成28年 2月24日 平成28年 3月23日	検査技術科学分野 分野会議	分野の全教員の参加による、分野の運営等に関する検討会を開催した。	分野会議議事録
平成27年 9月	血液学担当、 兵田助教が赴任		保健学部門会議資料
平成28年 3月	免疫学担当、 永淵正法教授が退任		保健学部門会議資料

2. 教育活動

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年4月25日	新入生合宿研修	福岡県立社会教育総合研修センター (糟屋郡篠栗町)	分野会議議事録
平成27年4月30日	九大病院検査部との 臨地実習打ち合わせ	平成27年度臨地実習の実施にあたり、九州大学病院検査部長、技師長、実習担当技師の各先生と保健学科検査技術科学分野教員間で、事前の打ち合わせを実施した。	分野会議議事録
平成27年5月25日	検査技術科学分野 FD	平成28年度入学生に対する新カリキュラムについて検討するとともに、科目の担当者の決定し、選択科目のありかたなどについて意見交換した。	分野会議議事録
平成27年8月24日	九大病院検査部との 臨地実習反省会	九州大学病院検査部部長、技師長をはじめ臨地実習担当の臨床検査技師の先生方と、保健学部門検査技術科学分野教員間で、平成27年度臨地実習の実施状況報告と平成28年度の実施計画について討議した。	分野会議議事録
平成27年 9月 25日	大学院博士課程・ 修士課程中間発表会	修士課程・博士課程大学院生の研究の進捗状況について、中間発表を行った。	分野会議議事録
平成27年12月25日	卒業研究発表会	医学部保健学科検査技術科学専攻4年制が卒業研究の成果発表を行った。	分野会議議事録
平成27年 9月12日 平成27年11月14日 平成28年 1月 5日	国家試験模擬試験	検査技術科学専攻4年生の臨床検査技師国家試験対策として、平成27年9月12日、11月14日、平成28年1月5日の3回国試模試を実施した。	
平成28年 2月1日	検査技術科学分野 FD	教員の退職および昇任に伴い、講義・実習担当の再配置について協議した。また、実習運営体制とともにTAの配分方針について意見交換し、見直しを行った。	分野会議議事録

平成28年 2月12日	修士課程論文審査会	修士課程大学院生の修士論文審査会が行われた。	分野会議議事録
平成28年 2月24日	臨床検査技師国家試験		

3. 国際交流

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年10月6日	田代講師、2015 Japan-Taiwan Joint Workshop on Retinal Prosthesis発表	Safety requirements of active implantable medical device, such as retinal prosthesis, at the stage of preclinical development, 2015 Japan-Taiwan Joint Workshop on Retinal Prosthesis, 2015.10.6, National Chiao Tung University.	学会抄録
平成27年12月9日	田代講師、BioMEMS/NEMS and Applications 2015 (Bio4Apps 2015)発表	Feasibility study of high performance implantable stimulation electrode with nanocomposite gel coating for brain-machine interface (BMI) device., International Conference on BioSensors, BioElectronics, BioMedical Devices, BioMEMS/NEMS and Applications 2015 (Bio4Apps 2015), 2015.12.9, Japan	学会抄録

4. 社会連携

年月日	事項	活動の概要	資料
平成27年8月3日	オープンキャンパス実施	高校生、その保護者、高校教員へ対して検査技術科学で行っている実習の一部や研究に関する展示や体験を実施した。具体的には、手指採血した血液を利用した血糖検査のサービス、手洗い効果の判定、寄生虫のホルマリン標本観察、がん細胞の顕微鏡で観察、遺伝子検査で使用する器具の展示、心電図、肺機能検査、超音波検査のデモを実施、その他に臨床検査技師の業務内容についてのDVDの上映、といったものである。さらには、現役学部学生や教員を交えた進学相談コーナーを設置し、受験生や保護者からの様々な問い合わせに応じた。	学生委員会
平成27年8月29日	栗崎助教:九州大学医学部保健学科公開講座講演	地域住民を対象にテーマ「輸血に関するあれこれ」の講演を実施した。	公開講座資料

5. その他

年月日	事項	活動の概要	資料

6. 特筆すべき実績受賞・特許など

年月日	事項	活動の概要	資料

3-1. 教員の活動：看護学分野

看護学分野

統合基礎看護

教授	大池	美也子
教授	樗木	晶子
教授	加来	恒壽
教授	藤田	君支
教授	中尾	久子
准教授	橋口	暢子
准教授	濱田	裕子
准教授	原田	博子
講師	木下	由美子
講師	松浦	俊治
講師	丸山	マサ美
講師	能登	裕子
講師	青本	さとみ
助教	梶原	弘平
助教	金岡	麻希
助教	藤田	紋佳
助教	道面	千恵子
助教	木原	深雪
助教	潮	みゆき
助教	前野	里子
助教	酒井	久美子

1. 教育活動

1. 大学院講義

看護学研究方法論Ⅱ (分担)	大池	前期
看護教育論 (分担)	大池	前期
基礎看護学特論Ⅰ (分担)	大池	後期
基礎看護学特論Ⅱ (分担)	大池	後期
がん看護特論 (分担)	大池	前期
コンサルテーション論 (分担)	大池	前期
保健学特別研究	大池	通年
臨床看護学特論Ⅰ (分担)	樗木	通年
臨床看護学特論Ⅱ (分担)	樗木	通年
健康支援ケアシステム論Ⅰ (分担)	樗木	前期
生体情報解析学Ⅰ (分担)	樗木	前期

看護学特別研究 (分担)	樗木	前期
保健学特別研究 (分担)	樗木	通年
国際医療システム論 (分担)	樗木	後期
リプロサイエンス II (婦人科・不妊・遺伝・メンタル)	加来	後期
発達看護学特論 I (分担)	加来	前期
発達看護学特論 II (分担)	加来	後期
母子発達ケアシステム論 I (分担)	加来	前期
健康支援システム論 I (分担)	加来	前期
先端医療論	加来	前期
看護学特別研究	加来	前期
生体情報解析学 I (分担)	加来	後期
生体情報解析学 II (分担)	加来	前期
周産期の薬理 (分担)	加来	前期
Women's Health (分担)	加来	後期
臨床看護学特論 I (分担)	中尾	通年
臨床看護学特論 II (分担)	中尾	通年
健康支援ケアシステム論 I (分担)	中尾	後期
医療と生命倫理 (分担)	中尾	後期
ヘルスサイエンス論 (分担)	中尾	前期
看護組織・マネジメント論 (分担)	中尾	後期
看護学研究方法論 I (分担)	中尾	前期
生命倫理・遺伝カウンセリング論 (分担)	中尾	後期
がん看護援助論 (分担)	中尾	後期
健康支援ケアシステム論 I (分担)	藤田 (君)	前期
臨床看護学特論 I (分担)	藤田 (君)	通年
臨床看護学特論 II (分担)	藤田 (君)	通年
保健学研究論 (分担)	藤田 (君)	前期
看護教育論 (分担)	橋口	前期
基礎看護学特論 I (分担)	橋口	後期
基礎看護学特論 II (分担)	橋口	後期
小児家族看護学	濱田	後期
母子発達ケアシステム論 I (分担)	濱田	前期
発達看護学特論 I (分担)	濱田	前期
コンサルテーション論 (分担)	原田	前期
看護教育論 (分担)	原田	前期
がん医療支援論 (分担)	原田	前期
基礎看護学特論 I (分担)	原田	後期
基礎看護学特論 II (分担)	原田	後期
看護研究方法論 I (分担)	木下	前期
がん看護援助論 (分担)	木下	前期

生命倫理学		丸山	前期
医療と生命倫理 (分担)		丸山	後期
基礎看護学特論Ⅰ (分担)		能登	後期
基礎看護学特論Ⅱ (分担)		能登	後期
先端医療論 (分担)		松浦	前期

2. 大学院実験・実習 なし

3. 大学院演習

看護学研究方法論Ⅱ (分担)		大池	前期
看護教育論 (分担)		大池	前期
基礎看護学特論Ⅰ (分担)		大池	後期
基礎看護学特論Ⅱ (分担)		大池	後期
がん看護特論 (分担)		大池	前期
コンサルテーション論 (分担)		大池	前期
保健学特別研究		大池	通年
健康支援ケアシステム論Ⅱ (分担)		樗木	後期
生体情報解析学Ⅱ (分担)		樗木	後期
保健学特別研究		加来	通年
保健学特別研究 (分担)		中尾	通年
健康支援ケアシステム論Ⅱ (分担)		中尾	後期
がん看護演習Ⅰ (分担)		中尾	後期
健康支援ケアシステム論Ⅱ (分担)		藤田 (君)	後期
ユーザー感性学 PTL (Ⅳ)		濱田	後期
ユーザー感性学 PTL (Ⅱ)		濱田	前期
小児・家族コミュニケーション演習		濱田	前期
コンサルテーション論 (分担)		原田	前期
看護教育論 (分担)		原田	前期
がん医療支援論 (分担)		原田	前期
基礎看護学特論Ⅰ (分担)		原田	後期
基礎看護学特論Ⅱ (分担)		原田	後期
看護教育論 (分担)		橋口	前期
基礎看護学特論Ⅰ (分担)		橋口	後期
基礎看護学特論Ⅱ (分担)		橋口	後期
生命倫理学		丸山	前期
医療と生命倫理 (分担)		丸山	後期
基礎看護学特論Ⅰ (分担)		能登	後期
基礎看護学特論Ⅱ (分担)		能登	後期

4. 大学院修士課程修了者

井上由美	家族に関するICU看護師のビリーフの特徴
バン ジュヒョ ン(Korea)	日本におけるチャイルド・ライフ・スペシャリスト(CLS)の実態と課題に関する研究
平川善大	看護基礎教育におけるウェブディスカッションの有効性
山田千尋	私立看護系大学における看護学生の職業イメージ・職業レディネス・専門職性の特徴と学年による差異
吉村千草	女性看護師における働きやすさ・職業アイデンティティと職業継続・職場定着意思の関係

5. 大学院博士課程修了者

Anita Rahmawati (Indonesia)	Gender disparities in quality of life and psychological disturbance in patients with implantable cardioverter-defibrillators
下川元継	Correlation of progression-free and post-progression survival with overall survival in phase III trials of first-line chemotherapy for advanced epithelial ovarian cancer.

6. 学部講義

看護技術学Ⅱ (分担)	大池	後期
看護技術学Ⅰ (分担)	大池	前期
看護学概論	大池	後期
看護研究入門 (分担)	大池	前期
人体の構造と機能ⅠA (分担)	樗木	前期
人体の構造と機能ⅠB (分担)	樗木	後期
ジェンダー学 (分担)	樗木	前期
臨床医学群 (分担)	樗木	後期
臨床病態学 (分担)	樗木	後期
医学総論 (分担)	樗木	前期
循環器 (分担)	樗木	前期
生理機能検査学Ⅲ(分担)	樗木	後期
性差医学	樗木	前期
臨床病態学 (分担)	加来	後期
臨床医学論	加来	後期
母性疾病論	加来	前期
人体の構造と機能ⅡA (分担)	加来	通年
泌尿器・生殖器 (分担)	加来	前期
卒業研究	加来	通年

臨床倫理（医療系統合教育）	（分担）	中尾	後期
薬害（医療系統合教育）	（分担）	中尾	前期
老年看護学概論	（分担）	中尾	前期
看護研究入門	（分担）	中尾	前期
老年看護学各論Ⅰ	（分担）	中尾	後期
老年保健疾病論	（分担）	中尾	後期
医療倫理・終末期医療論	（分担）	中尾	前期
看護倫理・ターミナルケア論	（分担）	中尾	後期
成人看護学各論Ⅰ	（分担）	藤田(君)	前期
成人看護学各論Ⅱ	（分担）	藤田(君)	前期
成人看護学概論	（分担）	藤田(君)	前期
看護理論・看護過程論	（分担）	橋口	後期
看護教育論		橋口	後期
看護技術学Ⅱ	（分担）	橋口	後期
看護技術学Ⅰ	（分担）	橋口	前期
医療安全論	（分担）	橋口	後期
クリティカルシンキング論	（分担）	橋口	前期
看護研究入門		橋口	前期
小児看護学概論		濱田	後期
小児看護学各論Ⅰ		濱田	後期
小児看護学各論Ⅱ	（分担）	濱田	前期
看護研究入門	（分担）	濱田	前期
看護技術学Ⅱ	（分担）	原田	後期
看護技術学Ⅰ	（分担）	原田	前期
医療安全論	（分担）	原田	後期
成人看護学各論Ⅰ	（分担）	木下	前期
がん看護論	（分担）	木下	後期
成人看護学各論Ⅱ	（分担）	木下	前期
老年看護学各論Ⅱ	（分担）	木下	前期
看護倫理・ターミナルケア論	（分担）	木下	後期
成人看護学各論Ⅲ	（分担）	木下	前期
課題協学科目“死と生”	（分担）	丸山	前期
基幹教育セミナー	（分担）	丸山	前期
コミュニケーション論		丸山	後期
卒業研究		丸山	通年
バイオエシックス		丸山	後期
卒業研究	（分担）	能登	通年
看護技術学Ⅰ	（分担）	能登	前期
看護理論・看護過程論	（分担）	能登	後期
看護技術学Ⅱ	（分担）	能登	後期
医療安全論	（分担）	能登	後期

クリティカルシンキング論 (分担)	能登	前期
精神保健・疾病論 (分担)	青本	前期
卒業研究 (分担)	藤田 (紋)	通年
小児看護学各論Ⅱ (分担)	藤田 (紋)	前期
助産診断・技術学 (分担)	藤田	前期
看護技術学Ⅱ (分担)	道面	後期
看護理論・看護過程論 (分担)	道面	後期
看護技術学Ⅰ (分担)	道面	前期
医療安全論 (分担)	道面	後期
看護学概論	道面	前期
老年看護学概論 (分担)	梶原	前期
老年看護学各論Ⅰ (分担)	梶原	後期
老年保健疾病論 (分担)	梶原	後期
老年看護学各論Ⅱ (分担)	梶原	前期
成人看護学各論Ⅲ (分担)	金岡	前期
成人看護学各論Ⅳ (分担)	金岡	前期
老年看護学各論Ⅱ (分担)	金岡	前期
先端医療看護論	金岡	後期
救急蘇生学 (分担)	金岡	後期
成人看護学各論Ⅲ (分担)	潮	前期
成人看護学各論Ⅳ (分担)	潮	前期
老年看護学各論Ⅱ (分担)	潮	前期
看護倫理・ターミナルケア論 (分担)	潮	前期
成人看護学概論 (分担)	前野 (里)	前期
成人看護学各論Ⅰ (分担)	前野 (里)	前期
成人看護学各論Ⅱ (分担)	前野 (里)	前期
がん看護論 (分担)	前野 (里)	前期
精神看護学概論	青本	後期
精神看護学各論 (分担)	青本	前期
精神看護学各論 (分担)	木原	前期
小児疾病論	松浦	前期
医学総論Ⅱ (分担)	松浦	前期

7. 学部の実験・実習・演習

卒業研究 (分担)	大池	通年
基礎看護学実習Ⅱ (分担)	大池	後期
総合実習 (分担)	大池	後期
基礎看護学実習Ⅰ (分担)	大池	前期
看護技術学Ⅱ (分担)	大池	後期
看護技術学Ⅰ (分担)	大池	前期

卒業研究	(分担)	樗木	通年
生理機能検査学実習		樗木	後期
卒業研究	(分担)	加来	通年
卒業研究	(分担)	中尾	通年
老年看護学実習	(分担)	中尾	前期
看護研究入門	(分担)	中尾	前期
総合実習	(分担)	中尾	前期
成人・老年看護学実習Ⅰ	(分担)	中尾	後期
成人・老年看護学実習Ⅱ	(分担)	中尾	後期
卒業研究	(分担)	藤田(君)	通年
総合実習	(分担)	藤田(君)	前期
老年看護学実習	(分担)	藤田(君)	前期
成人・老年看護学実習Ⅰ	(分担)	藤田(君)	後期
成人・老年看護学実習Ⅱ	(分担)	藤田(君)	後期
総合実習	(分担)	橋口	前期
基礎看護学実習Ⅱ	(分担)	橋口	後期
看護技術学Ⅱ	(分担)	橋口	後期
基礎看護学実習Ⅰ	(分担)	橋口	前期
看護技術学Ⅰ	(分担)	橋口	前期
卒業研究	(分担)	橋口	通年
医療安全論	(分担)	橋口	後期
看護理論・看護過程論	(分担)	橋口	後期
基礎看護学実習Ⅱ	(分担)	原田	前期
基礎看護学実習Ⅰ	(分担)	原田	後期
卒業研究	(分担)	原田	通年
医療安全論	(分担)	原田	後期
総合実習	(分担)	原田	前期
総合実習	(分担)	濱田	前期
小児看護学実習	(分担)	濱田	通年
卒業研究	(分担)	濱田	通年
卒業研究	(分担)	木下	通年
総合実習	(分担)	木下	前期
老年看護学実習	(分担)	木下	前期
成人・老年看護学実習Ⅰ	(分担)	木下	後期
成人・老年看護学実習Ⅱ	(分担)	木下	後期
課題協学科目“死と生”	(分担)	丸山	前期
基幹教育セミナー	(分担)	丸山	前期
コミュニケーション論		丸山	後期
バイオエシックス		丸山	後期
卒業研究		丸山	通年

卒業研究	(分担)	能登	通年
看護技術学Ⅰ	(分担)	能登	前期
総合実習	(分担)	能登	前期
基礎看護学実習Ⅱ	(分担)	能登	後期
看護理論・看護過程論	(分担)	能登	後期
看護技術学Ⅱ	(分担)	能登	後期
医療安全論	(分担)	能登	後期
基礎看護学実習Ⅰ	(分担)	能登	前期
クリティカルシンキング論	(分担)	能登	前期
小児看護学実習	(分担)	松浦	後期
卒業研究	(分担)	松浦	通年
卒業研究	(分担)	藤田(紋)	通年
小児看護学実習	(分担)	藤田(紋)	通年
総合実習	(分担)	藤田(紋)	前期
助産診断・技術学	(分担)	藤田(紋)	前期
看護技術学Ⅱ	(分担)	道面	後期
基礎看護学実習Ⅱ	(分担)	道面	後期
総合実習	(分担)	道面	前期
看護理論・看護過程論	(分担)	道面	後期
看護技術学Ⅰ	(分担)	道面	前期
医療安全論	(分担)	道面	後期
基礎看護学実習Ⅰ	(分担)	道面	前期
卒業研究	(分担)	梶原	通年
総合実習	(分担)	梶原	前期
老年看護学実習	(分担)	梶原	前期
成人・老年看護学実習Ⅰ	(分担)	梶原	後期
成人・老年看護学実習Ⅱ	(分担)	梶原	後期
卒業研究	(分担)	金岡	通年
総合実習	(分担)	金岡	前期
老年看護学実習	(分担)	金岡	前期
成人・老年看護学実習Ⅰ	(分担)	金岡	後期
成人・老年看護学実習Ⅱ	(分担)	金岡	後期
卒業研究	(分担)	潮	通年
総合実習	(分担)	潮	前期
老年看護学実習	(分担)	潮	前期
成人・老年看護学実習Ⅰ	(分担)	潮	後期
成人・老年看護学実習Ⅱ	(分担)	潮	後期
卒業研究	(分担)	前野(里)	通年
総合実習	(分担)	前野(里)	前期
老年看護学実習	(分担)	前野(里)	前期
成人・老年看護学実習Ⅰ	(分担)	前野(里)	後期

成人・老年看護学実習Ⅱ	(分担)	前野 (里)	後期
精神看護学実習	(分担)	青本	通年
総合実習	(分担)	青本	前期
卒業研究	(分担)	青本	通年
精神看護学実習	(分担)	木原	通年
総合実習	(分担)	木原	前期
卒業研究	(分担)	木原	通年

8. 卒業論文作成者

尾島 祐里佳	2型糖尿病患者が療養行動を中断する理由
福田 愛望	2型糖尿病患者の自己管理に影響する要因の検討—男女差に焦点をあてて—
大角 友真	終末期における患者とその家族の心理について
橋本 佳子	高齢者の認知機能維持の回復を目的とした非薬物療法に関する文献研究—安全・簡便・経済性に着目した考察—
要 絢子	思春期の先天性心疾患をもつ母親の不安とそれに関連する背景要因について
谷田 朋美	医師の漢方薬評価と評価に影響する因子の検討～看護における漢方薬評価との対比に向けた基礎的情報収集～
佐々木 梢	子宮頸癌検診に対する女性の認識の現状と受診率向上の支援に関する検討
高田 茉奈美	終末期患者の家族ケア —患者と家族が残された日々を後悔なく過ごすための支援—
川上 なつき	病院内の温熱環境における現状と問題点に関する文献検討
内山 葵	温熱環境の違いが及ぼす睡眠への影響に関する文献検討
須藤 望月	高齢者における口腔ケアによる誤嚥性肺炎予防に関する文献検討
高野 桜	患者への効果的な手洗い指導に関する文献検討
緒方 咲喜	女子看護学生の身体活動量と健康度および生活習慣
大淵 ひかり	睡眠障害に対する非薬物的アプローチ
牧 侑加	看護系大学に通う女子学生の月経随伴症状と日常的な身体活動量との関連について
勝部 はる奈	入院している子どもに付き添う家族に関する文献研究
石井 留衣	新生児医療施設におけるきょうだい面会の実際ときょうだい支援の検討—NICUで亡くなった事例を通して—
松田 みほ	子どもとの死別を経験した親のグリーフの特徴とケアニーズ
野田 美香	小児がん患者を持つ同胞のPTSDに関する研究—患児闘病に関わる同胞の体験に焦点をあてて—
渡邊 美沙子	ood Deathの構成要素の違い—「医師／看護師」「患者／一般成人」「家族」の理想—
曾根本 和樹	終末期患者生存中の家族に対して行われているケアの現状について
原田 要	認定看護師の活動実態と課題について—認定看護師と看護管理者双方の視点から—

奥村	彩織	認知症高齢者の家族介護者の心情のプロセス
野満	陽菜	生活習慣病をもつ患者への患者教育の現状と改善について
藤田	あかね	がん患者の家族の心理に関する文献検討
宮崎	ちひろ	終末期看護における傾聴-マイクロカウンセリング技法からの一考察-
本島	恵理香	がん高齢者の望ましい死を支援する看護-日本と海外の文献比較-
國師	希美	地域高齢者の身体活動およびメンタルヘルスからアプローチした睡眠の質向上策の検討
白神	由紀子	秒室内温・湿度の変化が患者の温熱感覚に及ぼす影響
前間	勇人	チーム医療内での医療事故につながるコミュニケーションエラーの実態と改善策
松岡	里奈	入院患者の転倒・転落予防の現状とその改善点について-安全管理のプロセスの「予防」の視点から-
清水	望美	認知症高齢者との対応時にケアスタッフが感じる困難のプロセス
小野	悠希	就園・就学時期のストーマ造設児をもつ家族の思いとその支援
釘宮	真弥子	肝移植を受けていない胆道閉鎖症患児とその家族の移行期における支援
高谷	ともみ	医療的ケアを必要とする在宅療養児とその家族に対する支援 -小児等在宅医療連携拠点事業に着目して-
首藤	優花	学童後期の1型糖尿病患者児の療養行動に関する親子の認識
吉武	ひな	初回入院をする子どもの家族への看護師の認識とケア技術
橋本	佳奈	看護学生-実習指導者関係に影響を及ぼす要因
藤田	果歩	在宅認知症高齢者の家族介護者が抱える否定的心情・肯定的心情に関連する要因
秀島	朱理	終末期がん患者自身の療養場所の意思決定-納得のいく決定への支援-
世良	友香里	認知症高齢者の家族介護者が抱く介護肯定感に関する要因
永松	知夏	一般病棟で認知症高齢者にかかわる看護師の困難
武元	沙樹	生体ドナー臓器提供意思決定プロセスの比較
徳永	ちはる	新人看護師が求める理想の指導者像とプリセプター自身が認識する新人との関わりの相違
栗林	文香	急性期脳卒中患者への看護介入の現状と課題
岩本	優希	手術待機中の家族の不安とその影響要因
正木	真衣	末期がん患者の家族の支え-文献から得られた家族の語りの分析より
田口	千映子	ゲーム依存からの回復に影響を及ぼす要因-体験記を素材として-
北村	有里	うつ病患者と生活を共にする家族の心理的特徴と家族への看護の検討
信國	有紀	女性看護師・助産師のWLB推進のための出産・育児に関する文献検討
本田	カナコ	夜勤交代勤務を行う看護師の睡眠に関する文献検討
宮本	恵莉	感染予防管理における看護職員への手指衛生促進に関する文献検討

9. 研究生 なし

2. 学生支援活動

1. 学生課外活動指導

道面 顧問 バスケットボール (保健学科)

3. 研究活動

1. 主要研究事項

- | | | |
|----|---|--------|
| 1 | 看護学基礎教育における e-Learning 教材の評価 | 大池 |
| 2 | 看護教育の高等化時代における看護教員のライフストーリー研究 | 大池 |
| 3 | ダウン症者における睡眠時無呼吸や睡眠障害の疫学研究及び介入研究 | 樗木 |
| 4 | 漢方看護教育 | 樗木 |
| 5 | 婦人科悪性腫瘍における RCAS1 の発現とその意義 | 加来 |
| 6 | 婦人科悪性腫瘍における血管新生の臨床的意義 | 加来 |
| 7 | 婦人科悪性腫瘍における臨床病理学的研究 | 加来 |
| 8 | 婦人科悪性腫瘍における細胞学的研究 | 加来 |
| 9 | 医療の場におけるチーム医療と倫理的問題に対するアプローチ (がん医療、看護) | 中尾 |
| 10 | ストレスおよび生活行動の関連性、看護者の well-being | 中尾 |
| 11 | 高齢者の身体拘束と QOL | 中尾 |
| 12 | 病院倫理委員会における症例コンサルテーション機能の現状と課題 | 中尾 |
| 13 | 高齢者特有の症状と QOL に関する研究 | 中尾 |
| 14 | 関節炎及び人工関節患者の QOL に関する縦断研究 | 藤田 (君) |
| 15 | 慢性疾患患者の QOL と身体活動量評価 | 藤田 (君) |
| 16 | 糖尿病の自己管理に関する研究 | 藤田 (君) |
| 17 | 基礎的看護ケア (身体の清潔の援助) が及ぼす生理・心理的影響に関する研究 | 橋口 |
| 18 | 療養環境における温熱的快適性に関する研究 | 橋口 |
| 19 | 高齢者における家庭内事故 (溺死) に関する研究 | 橋口 |
| 20 | 高齢者や心疾患患者における体温調節反応および皮膚温度感受性に関する研究 | 橋口 |
| 21 | 子どもを亡くした家族のグリーフケアプログラムの開発～語りのアクションリサーチ～ | 濱田 |
| 22 | 臓器移植を受ける家族の合意形成を支える支援に関する研究 | 濱田 |
| 23 | 教育力セルフマネジメントプログラムの構築 | 原田 |
| 24 | コミュニケーション教育・研究-看護のためのマイクロカウンセリング- | 丸山 |
| 25 | 史料 (医史学、看護歴史) 研究-個人史・地方史・GHQ- | 丸山 |
| 26 | 生命・医療倫理学教育・研究-死生観の国際比較研究- | 丸山 |
| 27 | 看護倫理教育・研究-倫理的感受性を高めるための看護倫理- | 丸山 |
| 28 | 生殖補助技術における生命倫理研究 | 丸山 |

29	安全性と操作の容易性の向上を視点とした標準型車いすの提案	能登
30	うつ病患者の家族への心理教育	青本
31	認知症高齢者の在宅介護者の支援に関する研究	梶原
32	集学的治療を受ける直腸がん患者のQOL向上に向けた外来看護システムの構築	木下
33	化学放射線療法を受ける食道がん患者のQOL向上と治療の完遂を目指した後ろ向き・前向き研究	木下
34	肝移植レシピエントの身体活動量に関する研究	金岡
35	生体肝移植を受けた子どもと家族のQOL向上のための看護援助に関する研究	藤田 (紋)
36	子どもを亡くした家族へのグリーフに対する支援に関する研究	藤田 (紋)
37	臓器移植を受ける家族の合意形成を支える支援に関する研究	藤田 (紋)
38	患者教育における看護師のビリーフ	道面
39	アルコール関連問題、アルコール依存症看護、薬物依存症依存症自助組織支援、司法精神看護学、矯正教育、犯罪学、社会復帰支援	木原
40	脳卒中後片麻痺をもつ人の身体感覚評価尺度の開発	潮
41	在宅脳卒中患者の身体活動量	潮
42	慢性疾患患者の支援	前野 (里)
43	2型糖尿病患者の身体活動に関する研究	前野 (里)

2. 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金の受入れ

大池美也子

「基盤研究(C)」 BedRest 治療中ハイリスク妊婦の主体性を支援するためのケア実践モデルの開発, 大池 (分担)

樗木晶子

- 「挑戦的萌芽研究」 入院患者における睡眠呼吸障害の症状を考慮した転倒リスク評価指標の開発, 樗木 (代表)
- 「基盤研究(B)」 睡眠を核とする生活習慣病の予防と改善に向けたヘルスプロモーションの為の基盤構築, 樗木 (代表)
- 「挑戦的萌芽研究」 意思表示能力が傷害された患者の医療契約に関する実務法学的視点からの検討, 樗木 (分担)
- 「基盤研究(B)」 地域における循環器病患者の再発予防に向けた脚温サウナ看護プログラムの開発, 樗木 (分担)
- 「基盤研究(B)」 生活習慣病を有する高齢者における皮膚温度感受性評価と看護ケア開発, 樗木 (分担)
- 「基盤研究(C)」 がん患者の意思決定を支える看護師の役割と倫理教育, 樗木 (分担)
- 「基盤研究(B)」 冬季における高齢者入浴死の予防指針・チェックリストの作成, 樗木 (分担)
- 「挑戦的萌芽研究」 療養環境下における湿度条件の指針作成, 樗木 (分担)
- 「基盤研究(C)」 補助化学療法中の大腸がん患者への多職種協働セルフマネジメント支援のプログラムの開発, 樗木 (分担)

- 「基盤研究(C)」 若年ダウン症者における睡眠呼吸障害の有病率及び治療状況に関する二国間比較調査, 樗木 (分担)
- 「特別推進研究」 慢性疼痛トリガーポイントへの温熱療法を活用した寝たきり防止看護プログラム, 樗木 (分担)

加来恒壽

- 「基盤研究(C)」 子宮内膜癌、内膜増殖症および類縁疾患の核形状・核クロマチン分布の定量的解析, 加来 (代表)
- 「基盤研究(C)」 視覚探索システムを用いた看護観察行動の定量的分析, 加来 (分担)

藤田君支

- 「基盤研究(C)」 アジアの人工股関節患者の座式生活における QOL データベースの構築, 藤田 (君) (代表)
- 「基盤研究(C)」 人工股関節患者のライフスタイルの違いや豪雪寒冷地による影響と対策ツールの開発 研究, 藤田 (君) (分担)
- 「基盤研究(C)」 中等度認知症高齢者の家族のためのレスパイトケアモデルの開発に向けた基礎的研究, 藤田 (君) (分担)

中尾久子

- 「基盤研究(C)」 がん患者の意思決定を支える看護者の役割と倫理教育, 中尾 (代表)
- 「基盤研究(C)」 情報提供を基盤とした術後せん妄に対する看護師と家族の協働的ケアプログラムの開発, 中尾 (分担)
- 「基盤研究(C)」 災害救援活動に従事した看護者のストレスコーピング及び長期的適応プロセスの構造化, 中尾 (分担)
- 「基盤研究(B)」 睡眠を核とする生活習慣病の予防と改善に向けたヘルスプロモーションのための基盤構築, 中尾 (分担)

橋口暢子

- 「基盤研究(B)」 生活習慣病を有する高齢者における皮膚温度感受性評価と看護ケア開発, 橋口 (代表)
- 「挑戦的萌芽研究」 療養環境下における湿度条件の指針作成, 橋口 (代表)
- 「基盤研究(B)」 冬季における高齢者入浴死の予防指針・チェックリストの作成, 橋口 (分担)
- 「挑戦的萌芽研究」 入院患者における睡眠呼吸障害の症状を考慮した転倒リスク評価指標の開発, 橋口 (分担)
- 「基盤研究(B)」 睡眠を核とする生活習慣病の予防と改善に向けたヘルスプロモーションのための基盤構築, 橋口 (分担)
- 「基盤研究(C)」 慢性疼痛トリガーポイントへの温熱療法を活用した寝たきり防止看護プログラムの構築, 橋口 (分担)

濱田裕子

- 「基盤研究(C)」 子どもを亡くした家族のグリーフケアプログラムの開発～語りのアクションリサーチ～, 濱田 (代表)
- 「基盤研究(B)」 身体知としての「参与しつつの観察」に関する基礎研究, 濱田 (分担)
- 「基盤研究(B)」 子どもの臓器移植に直面した家族の合意形成をチームで支えるケアガイドラインの開発, 濱田 (分担)
- 「基盤研究(C)」 肝移植後の学童期から思春期の子どもと親のQOL向上のための看護援助モデル構築, 濱田 (分担)
- 「特定領域研究」 新生児外科の健診モデル構築とトランジション可能な長期フォローアップ電子手帳の開発, 濱田 (分担)

木下由美子

- 「基盤研究(C)」 集学的治療を受ける直腸がん患者の外来における看護支援モデルの構築, 木下 (代表)
- 「基盤研究(C)」 がん患者の意思決定を支える看護者の役割と倫理教育, 木下 (分担)
- 「基盤研究(B)」 睡眠を核とする生活習慣病の予防と改善に向けたヘルスプロモーションの為の基盤構築, 木下 (分担)
- 「基盤研究(C)」 慢性疼痛トリガーポイントへの温熱療法を活用した寝たきり防止看護プログラム, 木下 (分担)

松浦俊治

- 「基盤研究(C)」 薬剤抵抗性小腸移植片拒絶反応に対する細胞治療法の確立, 松浦 (代表)

能登裕子

- 「若手研究(B)」 介助負担と乗り心地を考慮した標準型車いすへの改善に関する検討, 能登 (代表)

梶原弘平

- 「若手研究(B)」 認知症高齢者の在宅介護者の介護認識が在宅介護に及ぼす影響-, 梶原 (代表)

金岡麻希

- 「基盤研究(C)」 集学的治療を受ける直腸がん患者の外来における看護支援モデルの構築, 金岡 (分担)
- 「基盤研究(C)」 がん患者の意思決定を支える看護者の役割と倫理教育, 金岡 (分担)
- 「基盤研究(B)」 睡眠を核とする生活習慣病の予防と改善に向けたヘルスプロモーションの為の基盤構築, 金岡 (分担)

藤田紋佳

- 「基盤研究(C)」 肝移植後の学童後期から思春期の子どもと親のQOL向上のための看護援助モデル構築, 藤田(紋) (代表)
- 「基盤研究(C)」 子どもを亡くした家族のグリーフケアプログラムの開発～語りのアクションリサーチ～, 藤田(紋) (分担)

潮みゆき

- 「若手研究(B)」 脳卒中後の片麻痺側の活用を促進する主観的「身体感覚評価尺度」の開発, 潮(代表)

3. 学内研究経費の受入れ

- 「平成26年度 教育の質向上支援プログラム(E E P)」 教育力セルフマネジメントプログラムの構築, 大池(分担)
- 「九州大学研究活動基礎支援制度 国際学会派遣支援」 Health-related quality of life in patients with lower rectal cancer after sphincter-saving surgery: A prospective 6-month follow-up study, 木下(代表)
- 「九州大学教育研究プログラム・研究拠点形成プロジェクト(P & P) 女性枠」九州大学史料研究-九州帝国大学医学部史料研究を中心に-, 丸山(代表)
- 「平成27年度九州大学教育研究プログラム・研究拠点プロジェクト(P & P 特別枠「つばさプロジェクト」)」被災地におけるレジリエンスデザイン研究-人文社会学からの理工学への課題提言拠点へ, 能登(分担)
- 「教育の質向上支援プログラム(E E P)」 教育力セルフマネジメントプログラムの構築, 能登(分担)
- 「研究補助者雇用支援制度」 ICT学習システム教育の検討, 道面
- 「研究補助者雇用支援制度」, 療養環境下における湿度条件の指針作成, 橋口
- 「研究補助者雇用支援制度」 脳卒中後の片麻痺側の活用を促進する主観的「身体感覚評価尺度」の開発, 潮
- 「出産・育児期支援」 在宅脳卒中患者の身体活動に関する研究, 潮

4. 奨学寄付金の受入れ

「医学研究院保健学部門研究資金」 第一三共, 樗木

5. その他の外部研究資金の受入れ

- 「富士ゼロックス 心疾患診断への応用に向けた生体センサの研究」 樗木
- 「国立研究開発法人日本医療研究開発機構」 先天性心疾患の患者教育とトータルライフケアをめざした医療情報集約システムの構築, 樗木
- 「臨床病態医学研究所 地域医療における細胞診断の意義」 加来
- 「平成27年度 安田記念医学財団 癌看護研究助成化学放射線療法を受ける食道がん患者のQOL向上と治療の完遂を目指した後ろ向き・前向き研究」, 木下

6. 受託研究員・研修員の受入れ なし

7. 研究成果の報告

a. 学会誌・学術専門誌

- Hiroyuki Sawatari, Akiko Suyama Chishaki, Mari Konishi Nishizaka, Fumio Matsuoka, Chikara Yoshimura, Hiromi Kuroda, Anita Rahmawati, Nobuko Hashiguchi, Mami Miyazono, Jyunji Ono, Tomoko Ohkusa, Shinichi Ando : A Nationwide Cross-sectional Study on Congenital Heart Diseases and Symptoms of Sleep-disordered Breathing among Japanese Down's Syndrome People., *INTERNAL MEDICINE*, 154, 1003 - 1008, 2015年05月.
- Akiko Suyama Chishaki, Naoko Kumagai, Naohiko Takahashi, Tetsunori Saikawa, Hiroshi Inoue, Ken Okumura, Hirotsugu Atarashi, Takeshi Yamashita, Hideki Origasa, Masayuki Sakurai, Yuichiro Kawamura, Isao Kubota, Kazuo Matsumoto, Yoshiaki Kaneko, Satoshi Ogawa, Yoshifusa Aizawa, Masaomi Chinushi, Itsuo Kodama, Eiichi Watanabe, Yukihiro Koretsune : Non-valvular atrial fibrillation patients with low CHADS2 scores benefit from warfarin therapy according to propensity score matching subanalysis using the J-RHYTHM Registry, *Thromb Res*, 136, 2, 267 - 273, 2015年06月.
- Hiroyuki Sawatari, Akiko Suyama Chishaki, Mari Konishi Nishizaka, Tomotake Tokunou (Tokuno), Sonomi Adachi, Chikara Yoshimura, Tomoko Ohkusa, Shinichi Ando : Cumulative Ahyoxia During Sleep Predicts Vascular Endothelial Dysfunction in Patients with Sleep Disordered Breathing. *American Journal of Hypertension*, *American Journal of Hypertension*, in press -, 2015年11月.
- Takeshi Yamashita, Hiroshi Inoue, Ken Okumura, Hirotsugu Atarashi, Hideki Origasa, Akiko Suyama Chishaki : Warfarin anticoagulation intensity in Japanese nonvalvular atrial fibrillation patients: A J-RHYTHM Registry analysis, *Journal of Cardiology*, 65, 175 - 177, 2015年08月.
- Eitaro Kodani, Hirotsugu Atarashi, Hiroshi Inoue, Ken Okumura, Takeshi Yamashita, Hideki Origasa, Akiko Suyama Chishaki : Use of warfarin in elderly patients with non-valvular atrial fibrillation-Subanalysis of the-J-RHYTHM Registry, *Circ-J*, 2015年09月.
- Eitaro Kodani, Hirotsugu Atarashi, Hiroshi Inoue, Ken Okumura, Takeshi Yamashita, Akiko Suyama Chishaki : Target Intensity of Anticoagulation With Warfarin in Japanese Patients With Valvular Atrial Fibrillation , *Circ J*, 79, 325 - 330, 2015年09月.
- Anita Rahmawati, Akiko Suyama Chishaki, Tomoko Ohkusa, Hiroyuki Sawatari, Nobuko Hashiguchi, Jyunji Ono, Hiromi Kuroda, Mari Konishi Nishizaka, Shinichi Ando : Relationship between Sleep Postures and Sleep-Disordered Breathing Parameters in People with Down Syndrome I Japan., *Sleep and Biological Rhythms*, 13, 323 - 331, 2015年10月.
- Junji Ono, Akiko Suyama Chishaki, Tomoko Ohkusa, Hiroyuki Sawatari, Mari Konishi Nishizaka, Shinichi Ando : Obstructive sleep apnea-

- related symptoms in Japanese people with Down syndrome, *Nursing and Health Sciences*, 170, 420 - 425, 2015年11月.
- Eitaro Kodani, Hirotsugu Atarashi, Hiroshi Inoue, Ken Okumura, Takeshi Yamashita, Hideki Origasa, J-RHYTHM Registry Investigators: Secondary Prevention of Stroke with Warfarin in Patients with Nonvalvular Atrial Fibrillation: Subanalysis of the J-RHYTHM Registry, *JOURNAL OF STROKE & CEREBROVASCULAR DISEASES*, 25, 3, 585 - 599, 2016年03月.
 - Anita Rahmawati, Akiko Suyama Chishaki, Tomoko Ohkusa, Hiroyuki Sawatari, Miyuki Tsuchihashi-Makaya, Yuko Ohtsuka, Mori Nakai, Mami Miyazono, Nobuko Hashiguchi, Harumizu Sakurada, Masao Takemoto, Yasushi Mukai, Shujiro Inoue, Sunagawa K, Hiroaki Chishaki: Influence of primary and secondary prevention indications on anxiety about the implantable cardioverter-defibrillator., *Journal of Arrhythmia*, 32, 102 - 107, 2016年03月.
 - Yukie Toomine, Sumiko Watanabe, Setsuo Sugishima, Yoshihiro Ohishi, Sadafumi Tamiya, Hiroaki Kobayashi, Yoshinao Oda, Kiyoko Kato, Tsunehisa Kaku: Diagnostic value of squamous cell change associated with endometrial carcinoma: A cytopathologic approach., *Diagn Cytopathol.*, 44, 3, 187-194, 2016年03月.
 - Masaki Naka, Yoshihiro Ohishi, Tsunehisa Kaku, Sumiko Watanabe, Sadahumi Tamiya, Fumihiko Ookubo, Kiyoko Kato, Oda Yoshinao, Setsuo Sugishima: Identification of Intranuclear Inclusions is Useful for the Cytological Diagnosis of Ovarian Clear Cell Carcinoma, *Diagnostic Cytopathology*, Vol. 43, No.11, 2015年07月.
 - Yoshihiro Ohishi, Hiroko Imamura, Murasaki Aman, K Shida, Tsunehisa Kaku, Kiyoko Kato, Yoshinao Oda: Is Invasive Micropapillary Serous Carcinoma a Low-grade Carcinoma?, *Int J Gynecol Pathol*, 35, 1, 56 - 65, 2016年01月.
 - 村井 孝子, 中尾 久子: 看護師長が体験した倫理的問題とその頻度: 県全域の看護師長を対象とした質問紙調査より, *日本看護倫理学会*, 8, 1, 70 - 77, 2016年03月.
 - Rahmawati A, Chishaki A, Ohkusa T, Sawatari H, Hashiguchi N, Ono J, Kuroda H, Nishizaka MK, Ando S-i: Relationship between sleep postures and sleep-disordered breathing parameters in people with Down syndrome in Japan, *Sleep and biological rhythms*, 13, 4, 323 - 331, 2015年10月.
 - Kimie Fujita, Kiyoko Makimoto, Masaaki Mawatari: Three-year follow-up study of health related QOL and lifestyle indicators for Japanese patients after total hip arthroplasty, *J Orthop Sci.*, 21, 2, 191-198, 2016年3月.
 - Yuriko Myoji, Kimie Fujita, Yasuko Tabuchi, Masaaki Mawatari: Changes in sleep-wake rhythms, subjective sleep quality and pain among patients undergoing total hip arthroplasty, *International Journal of Nursing Practice*, 21, 6, 764-770, 2015年11月.
 - 中島史子, 藤田 君支: 人工膝関節全置換術前後における一日当たりの歩数と健康関連 QOL の変化, *日本運動器看護学会誌*, 10, 56-61, 2015年4月.
 - 濱田 裕子: 地域で支える重い病気や障がいのある子どものいのちと育ち, *日本看護福祉学会誌*, 21, 1, 21 - 25, 2015年10月.

- Yumiko Kinoshita, Maki Kanaoka, Akiko Chishaki : Changes of quality of life during the six months in the participants with lower rectal cancer after sphincter-saving surgery: suggestions for nursing care, *Japanese Journal of Applied Psychology*, 41, 1, 1 - 9, 2015年07月.
- Yumiko Kinoshita, Kathleen M Nokes, Rieko Kawamoto, Maki Kanaoka, Mami Miyazono, Hisako Nakao, Akiko Chishaki, Ryuichi Mibu : "Health-related quality of life in patients with lower rectal cancer after sphincter-saving surgery: A prospective 6-month follow-up study, *European Journal of Cancer Care*, Advance online publication, 2015年11月.
- 梶原 弘平, 河野精一郎, 吉村満希, 西村理恵, 国崎八千代, 中尾 久子 : 認知症高齢者の在宅介護者の支援プログラムの検討, *地域ケアリング*, 17, 5, 46 - 49, 2015年05月.
- Ayaka Fujita : Daily lives of pre-adolescents/adolescents and their parents after liver transplant, *Japan Journal of Nursing Science*, 2015年04月.
- 藤田 紋佳 : 生体肝移植後の学童後期から思春期の子どもと親のQOL向上のための看護援助モデルの考案, *千葉看護学会*, 21, 2, 2016年02月.
- 東 めぐみ, 近藤 ふさえ, 横山 悦子, 小長谷 百絵, 小平 京子, 岡 美智代, 河口 てる子, 大池 美也子, 道面 (山本) 千恵子 : 「看護の教育的関わりモデル」を用いたアクションリサーチ, *日本看護科学学会誌*, 35, 235 - 246, 2016年01月.
- 鷺尾昌一, 宮林郁子, 大池 美也子 : 疫学研究倫理指針と臨床研究指針の統合指針 (人を対象とする医学系研究に関する倫理指針) が看護系大学の看護研究に与える影響, *日本看護学教育学会誌*, 2016年03月
- 東めぐみ, 近藤ふさえ, 横山悦子, 小長谷百絵, 小平京子, 岡美智代, 太田美帆, 河口てる子, 下村裕子, 大澤栄美, 井上智恵, 大池 美也子, 小林貴子, 林優子, 安酸史子, 伊波早苗, 長谷川直人, 滝口成美, 伊藤ひろみ : 「看護の教育的関わりモデル」を用いたアクションリサーチ, *日本看護科学学会誌*, 2016年03月.

b. 国際会議・国際学会などのプロシーディングス

- Hiroyuki Sawatari, Shinichi Ando, Mari Konishi Nishizaka, mami miyazono, Inoue Shujiro, Masao Takemoto, Takafumi Sakamoto, Tomotake Tokunou, Akiko Suyama Chishaki : The Calculated Hypoxemia Index Significantly Predicted Vascular Endothelial Dysfunction In Patients with Heart Failure., *Bio4Apps2015*, 2015年12月10日, Japan.
- Nakashima F, Kimie Fujita, Kukihara H : Before versus after total hip arthroplasty: Changes in daily activity content, daily step count, and health-related quality of life, 10th International Nursing Conference, 2015年10月22日, Korea.
- Hisako Nakao, Yumiko kinoshita, Maki Kanaoka, Kohei Kajiwara, Miyuki Ushio, Kimie Fujita, Akiko Suyama Chishaki : A study of regarding the connection between decision-making of cancer patients and nurses in Japan, The 4th ENDA-WANS-Congress, 2015年10月16日, Germany.

- Yumiko Matsukiyo, Hisako Nakao : Association between stress responses and coping behavior of nurses who participated in the great east japan earthquake relief efforts , 19th East Asian Forum of Nursing Scholars, 2016年03月14日, Japan.
- Takako Murai, Hisako NAKAO : A comparison by hospital size of the ethical issues experienced by nurse managers -Finding from X prefecture wide questionnaire survey in Japan-, 19th East Asian Forum of Nursing Scholars, 2016年03月14日, Japan.
- Nobuko Hashiguchi, Su-Young Son, Satomi Mikami, Mami Miyazono, Hirotsuki Sawatari, Junji Ono, Chie Magota, Tomoko Ohkusa, Akiko Chishaki, Yutaka Tochiyama : Cutaneous warm and cool sensation thresholds in elderly people, ICPA2015 (Makuhari Hall) , 2015年10月30日, Japan.
- Kanako Hirowatari, Yuko Hamada, Toshiharu Matsuura, Ayaka Fujita-, Tsunehisa Kaku : Literature review on QOL assessment of parents with children suffering from disorders, 19th EAFONS (East Asia Forum of Nursing Scholars), 2016年03月14日, Japan.
- Yumiko Kinoshita, Kathalee M. Nokes, Rieko Izukura, Kayo Toyofuku, Yuki Nagamatsu, Mami Miyazono : Health-related quality of life in patients with lower rectal cancer after sphincter-saving surgery: A prospective 6-month follow-up study, an oral presentation presented at the Oncology Nursing Society 40th Annual Congress, Orlando, USA, 2015年04月25日, United States of America.
- Maki Kanaoka, Satomi Tanaka, Kimie Fujita : The Current Status of Food Instructions and Restrictions for Liver Transplant Recipients in Japan: A Survey of Healthcare Professionals. , Congress of the Asian Society of Transplantation, Singapore, 2015, 2015年08月01日, Singapore.

c. 大学・研究機関などの刊行誌 なし

d. 調査研究報告 なし

e. 国内学会での講演、発表

- 大池 美也子 : 看護教員に関する国外文献の検討, 日本看護研究学会 九州沖縄地方会, 2015年11月21日, 沖縄県 琉球大学.
- 井上由美子, 大池 美也子 : 家族に関するICU看護師のビリーフの特徴, 日本看護研究学会 九州沖縄地方会, 2015年11月21日, 沖縄県 琉球大学.
- 道面千恵子, 大池 美也子, 原田博子, 長弘千恵 : 患者教育における看護師のビリーフの特徴, 日本看護研究学会 九州沖縄地方会, 2015年11月21日, 沖縄県 琉球大学.

- 平川善太, 大池 美也子, 能登 裕子: 看護基礎教育におけるウェブデイスカッションの有効性, 日本看護研究学会 九州沖縄地方会, 2015年11月21日, 沖縄県 琉球大学.
- 坂美奈子, 道面千恵子, 能登 裕子, 原田 博子, 大池 美也子: 看護専門学校での看護教員の授業設計における思考様式, 日本看護学教育学会第25回, 2015年08月19日, 徳島県.
- 大池 美也子, 原田 博子, 橋口 暢子, 能登 裕子, 道面千恵子: 教育力セルフマネジメントシステムの開発, 日本看護学教育学会第25回, 2015年08月19日, 徳島県.
- 外山玲子, 原田 博子, 大池 美也子: 中途採用看護師の新しい職場環境における出来事を通じた学びの特徴, 日本看護管理学会第19回, 2015年08月28日, 福島県.
- Tadamitsu Nakashima, Tomoko Ohkusa, Tomoko Nao, Noriko Harada, Yasuaki Wada, Takeshi Ueyama, Shigeki Kobayashi, Yasuhiro Ikeda, Hiroyuki Sawatari, Akiko Suyama Chishaki, Shinichi Ando, Masafumi Yano: Study of correlations between sleep disordered breathing indices and cardiac functional parameters in patients with chronic heart failure, 第79回日本循環器学会学術集会, 2015年04月26日, 大阪(グランフロント大阪).
- Tadamitsu Nakashima, Tomoko Ohkusa, Tomoko Nao, Noriko Harada, Yasuaki Wada, Takeshi Ueyama, Shigeki Kobayashi, Yasuhiro Ikeda, Hiroyuki Sawatari, Akiko Suyama Chishaki, Shinichi Ando, Masafumi Yano: Diagnostic accuracy of moderate sleep disordered breathing using a pulse-oximeter in chronic heart failure patients., 第79回日本循環器学会学術集会, 2015年04月25日, 中之島会場.
- Yasushi Mukai, Inoue Shujiro, Susumu Takase, Kazuo Sakamoto, Takafumi Sakamoto, Shunsuke Kawai, keiji Oi, Masao Takemoto, Akiko Suyama Chishaki, Kenji Sunagawa: Prediction and Significance of Non-PV Trigger Foci of Atrial Fibrillation with Respect to Clinical Profile., 第79回日本循環器学会学術集会, 2015年04月24日, 中之島会場.
- Inoue Shujiro, Yasushi Mukai, Susumu Takase, Kazuo Sakamoto, Shunsuke Kawai, keiji Oi, Kunio Morishige, Akiko Suyama Chishaki, Kenji Sunagawa: Bigeminal pulmonary vein (PV) potentials strongly indicates arrhythmogenic activity and thus is a predictor of successful outcome after PV isolation., 第79回日本循環器学会学術集会, 2015年04月25日, .
- 坂本 和生, 向井 靖, 井上 修二郎, 樗木 晶子, 河合俊輔, 藤原礼宜, 高瀬 進, 大井 啓司, 砂川 賢二: 植え込み型除細動器(ICD)の不適切作動における適応・基礎心疾患の影響, 第118回日本循環器学会九州地方会, 2015年06月27日, .
- 河合 俊輔, 向井 靖, 坂本一郎, 井上 修二郎, 樗木 晶子, 大井 啓司, 砂川 賢二: 左室乳頭筋起源特発性心室頻拍の一例, 第118回日本循環器学会九州地方会, 2015年06月27日, .
- Inoue Shujiro, Yasushi Mukai, Susumu Takase, Kazuo Sakamoto, Syunsuke Kawai, Akiko Suyama Chishaki, Kenji Sunagawa: The efficacy of PLSVC isolation in a case of atrial fibrillation recurrence after PV isolation, 第30回日本不整脈学会学術大会/第32回日本心電学会学術集会 合同学術大会, 2015年07月31日, 京都.

- 樗木 晶子：漢方を看護の実施に生かす～九州大学病院での取り組み～，日本看護学教育学会第 25 回学術集会，2015 年 08 月 19 日，徳島。
- 伊豆倉 理江子，今田 肇，大田 真，高倉 千津子，宮園 真美，橋口 暢子，澤渡 浩之，平田 秀紀，大草 知子，樗木 晶子：癌治療におけるハイパーサーミアが生理的・主観的変化に及ぼす影響-ハイパーサーミア受領患者への看護の構築に向けた基礎的研究-，第 3 2 回日本ハイパーサーミア学会，2015 年 09 月 05 日，大阪。
- 樗木 晶子：男女共同参画企画「きらめき PJ 支援センターの活動」，第 63 回日本心臓学会学術集会，2015 年 09 月 20 日，神奈川(横浜)。
- 樗木 晶子：九州大学きらめきプロジェクトのめざすところ-全医療人の働きやすい環境を目指して-，第 2 回東海 WLB (Work Life Balance) 研究会，2015 年 11 月 05 日，名古屋(藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院)。
- 樗木 晶子：全医療人の働きやすい環境をめざして-きらめきプロジェクトのめざすところ-，第 1 1 4 回日本循環器学会北海道地方会，2015 年 11 月 28 日，北海道。
- 山崎 啓子，澤渡 浩之，宗内 淳，山村 健一郎，坂本 一郎，伊豆倉 理江子，佐伯 順子，新原 亮司，大草 知子，樗木 浩朗，樗木 晶子：先天性心疾患をもつ妊婦(初産と経産)の周産期リスクの検討，第 18 回日本成人先天性心疾患学会総会・学術集会，2016 年 01 月 17 日，大阪。
- Ryoji Shinbara, Keiko Yamasaki, Hiroyuki Sawatari, Kenichiro Yamamura, Ichiro Sakamoto, Rieko Izukura, Yoriko Saeki, Tomoko Ohkusa, Hiroaki Chishaki, Jun Muneuchi, Akiko Suyama Chishaki : Occurrence of cardiovascular events in transitional stage of adult congenital heart disease (ACHD) patients, 第 18 回日本成人先天性心疾患学会総会・学術集会，2016 年 01 月 17 日，大阪。
- 永松 有紀，鍋島 直美，中山 善文，皆川 紀剛，菊田 志保，篠原 義剛，豊福 佳代，宮園 真美，佐藤 実，樗木 晶子：経口抗がん剤治療中の大腸がん患者における服薬アドヒアランスとセルフケア能力の関連，第 30 回日本がん看護学会学術集会，2016 年 02 月 20 日，千葉。
- 兼城 英輔，園田 顕三，奥川 馨，矢幡 秀昭，中附 加奈子，仲 正喜，寺戸 信芳，大久保 文彦，小田 義直，加来 恒壽，加藤 聖子：子宮頸部細胞診における採取器具と標本作成法による診断精度に関する後方視的解析，第 54 回日本臨床細胞学会秋期大会，2015 年 11 月 21 日，名古屋国際会議場。
- 軍場 麻紀，渡邊 壽美子，鷺山 和幸，金城 満，杉島 節夫，岩坂 剛，加来 恒壽：尿細胞診標本を用いた核 DNA ロケーションと Pap 染色性の比較検討，第 54 回日本臨床細胞学会秋期大会，2015 年 11 月 21 日，名古屋国際会議場。
- 高岡 久美子，福高 三津子，大塚 亮子，藤本 久美子，辻 雅子，飯田 直之，乙成 満里子，綿野 由美子，藤 順子，椎葉 満，杉本 清美，加来 恒壽：福岡市子宮頸がん検診の現状と無料クーポン券(第二報)，第 31 回 福岡県臨床細胞学会総会・学術集会，2015 年 12 月 06 日，帝京大学 福岡キャンパス。
- 加来 恒壽：(シンポジウム) 婦人科境界悪性腫瘍の統一見解と長期予後(発表題目) 子宮 Atypical polypoid adenomyoma の臨床病理，第 104 回日本病理学会総会，2015 年 04 月 30 日，名古屋国際会議場。
- 加来 恒壽：子宮頸部腺癌とその初期病変の細胞像と病理組織像，第 56 回日本臨床細胞学会総会春期大会，2015 年 06 月 14 日，島根県松江市くにびきメッセ・松江テルサ。

- 加来 恒壽：Pathologic Review of JGOG3017, 第57回日本婦人科腫瘍学会学術講演会, 2015年08月08日, マリオス盛岡地域交流センター.
- 藤田 君支, 上杉裕子：人工股関節患者の期待とQOL, 日本看護研究学会九州沖縄地方会, 2015年11月21日, 沖縄市.
- 福田和美, 中尾 久子：術後せん妄を発症した患者に対する家族の表情と行動, 日本看護科学学会学術集会, 2015年12月06日, 広島市.
- 中尾 久子, 木下 由美子, 金岡 麻希, 梶原 弘平, 潮 みゆき, 樗木 晶子：がん患者に対する意思決定支援時に看護者が困難を感じた問題, 日本看護科学学会学術集会, 2015年12月05日, 広島市.
- 大池美也子, 原田博子, 橋口暢子：医療人育成に関わる教育者のための教育力セルフマネジメントプログラムの構築に向けた取り組み, 日本看護学教育学会第25回学術集会(徳島), 2015年08月19日, 徳島県徳島市・アスティとくしま
- 橋口暢子, 孫秀英, 三上聡美, 宮園真美, 澤渡浩之, 小野淳二, 孫田千恵, 大草知子, 樗木晶子, 枋原裕：高齢者における温冷覚閾値と生活習慣との関係, 第39回人間-生活環境系シンポジウム(お台場), 2015年11月21日, 東京 お台場.
- 濱田 裕子：「地域に根ざした子どもホスピスの可能性」分野別シンポジウム3「小児緩和ケアの新たな展開」, 第118回日本小児科学会, 2015年04月17日, 大阪.
- 濱田 裕子：「地域で支える重い病気や障がいのある子どものいのちと育ち」, 第28回日本看護福祉学会, 2015年07月04日, 福岡.
- 濱田 裕子, 藤田 紋佳：子どもをなくした親が語るターミナル期の闘病体験～NICUと小児病棟の比較を通して～, 日本看護科学学会第35回学術集会, 2015年12月06日, 広島国際会場.
- 濱田 裕子：看護学生が隣地実習の現場に身を置くということ, 日本質的心理学会第12回大会, 2015年10月04日, 宮城教育大学(仙台).
- 土井紗世, 濱田 裕子, 藤田 紋佳：新生児医療施設に長期入院している子どもを持つ親の体験, 日本小児看護学会第25回学術集会, 2015年07月25日, 東京ベイ幕張ホール(千葉県千葉市).
- 丸山マサ美：新時代の看護歴史教育・研究—平成27年九州大学医学歴史館—, 日本看護歴史学会第29回学術集会講演会2015年07月22日, 札幌医科大学(札幌市).
- 丸山 マサ美：マイクロカウンセリングに基づいた看護のためのコミュニケーション第一報, 日本マイクロカウンセリング学会第7回学術研究集会, 2016年03月08日, 東京都.
- 丸山 マサ美：九州大学史料研究—九州大学“徽章”—, 日本医史学会福岡地方会, 2016年02月20日, 福岡ガーデンパレス.
- 坂美奈子, 道面(山本) 千恵子, 能登 裕子, 原田 博子, 大池 美也子：看護専門学校の看護教員の授業設計における思考様式, 日本看護学教育学会第25回学術集会, 2015年08月19日, アスティ徳島, 徳島県徳島市.
- 大池 美也子, 原田 博子, 橋口暢子, 能登 裕子, 道面(山本) 千恵子：医療人育成に関わる教育者のための教育力セルフマネジメントプログラムの構築に向けた取り組み, 日本看護学教育学会第25回学術集会, 2015年08月18日, アスティ徳島, 徳島県徳島市.
- 平川 善大, 大池 美也子, 能登 裕子：看護基礎教育におけるウェブディスカッションの有効性-尺度得点の前後比較からの考察-, 第20回日本看護研究学会九州・沖縄地方会学術集会, 2015年11月21日, 琉球大学, 沖縄県西原町.

- 能登 裕子, 村木 里志: 車いすのティップングレバー形状が踏み込み足底圧と負担感に及ぼす影響, 日本人間工学学会第 56 回大会, 2015 年 06 月 13 日, 芝浦工業大学芝浦キャンパス, 東京都港区.
- 金岡 麻希, 佐々木圭子, 木下由美子, 伊豆倉理江子, 大草知子, 中畑高子, 濱田正美, 宮園真美, 田原英一, 矢野博美, 井上博喜, 宮田潤子, 貝沼茂三郎, 樗木 晶子: 大学病院に勤務する看護師の漢方医学への関心と認識に関する実態調査, 第 66 回日本東洋医学会学術集会, 2015 年 6 月 14 日, 富山市.
- 金岡 麻希: 大学病院看護師の漢方医学に対する関心・ニーズの調査-それに基づいた漢方医学セミナーの開催-, 第 6 回 看護系漢方教育研究会, 2015 年 09 月 04 日, 京都.
- 呉茜, 金岡 麻希, 澤渡浩之, 新原亮史, 木下由美子, 伊豆倉理江子, 孫田千恵, 濱田正美, 宮園真美, 大草知子, 宮田潤子, 貝沼 茂三郎, 田口智章, 樗木 晶子: 小児領域における看護師の漢方に対する関心と自身の健康状況に関する調査(第 1 報), , 2015 年 10 月 30 日, 熊本市.
- 新原亮史, 金岡 麻希, 澤渡浩之, 呉茜, 木下由美子, 伊豆倉理江子, 孫田千恵, 濱田正美, 宮園真美, 大草知子, 宮田潤子, 貝沼 茂三郎, 田口智章, 樗木 晶子: NICU, 小児外科, 小児科看護師の体調不良と漢方の潜在的ニーズ(第 2 報), , 2015 年 10 月 30 日, 熊本市.
- 小川智子, 伊地知朋子, 村上弘子, 金岡 麻希: 成人間生体肝移植ドナーの周術期の自尊感情及び被受容感の変化., 第 11 回日本移植・再生医療看護学会学術集会, 2015 年 11 月 07 日, 福岡市.
- 田中さとみ, 金岡 麻希, 藤田 君支: 肝移植レシピエントの Physical Activity に関する文献検討, 第 20 回日本看護研究学会九州・沖縄地方会学術集会, 2015 年 11 月 21 日, 沖縄.
- 金岡 麻希, 木下由美子, 宮園真美, 孫田千恵, 澤渡浩之, 濱田正美, 中畑高子, 樗木 晶子: 大学病院女性看護師の健康意識行動と東洋医学的未病の関係, 第 35 回日本看護科学学会学術集会, 2015 年 12 月 06 日, 広島市.
- 藤田 紋佳, 濱田 裕子: 子どもの看取りに関わる医師の認識 -子どもを亡くした家族のグリーフケアプログラム 作成の基礎調査-, 日本家族看護学会 第 22 回学術集会, 2015 年 09 月 06 日, 国際医療福祉大学小田原キャンパス.
- 藤田 紋佳, 松浦 俊治, 林田 真, 濱田 裕子, 田口 智章: 肝移植後の学童期・思春期の子どもの健康関連 QOL と日常生活の実態, 日本移植学会, 2015 年 10 月 02 日, ホテル日航熊本.
- 松田彩香, 藤田 紋佳, 木下 義晶: 日本における小児期に臓器移植を受けた子どもの抱える問題に関する文献検討, 日本移植・再生医療看護学会, 2015 年 11 月 07 日, 九州大学コラボレーション.
- 大池 美也子, 道面千恵子, Nobuko Hashiguchi, 能登 裕子, 原田 博子: 医療人育成に関わる教育者のための教育力セルフマネジメントプログラムの構築に向けた取り組み, 第 25 回日本看護教育学会学術集会, 2015 年 08 月 19 日, 徳島.
- 道面千恵子, 大池 美也子, 長弘 千恵, 原田 博子: 患者教育における看護師のピリーフの特長, 第 20 回日本看護研究学会九州・沖縄地方会学術集会, 2015 年 11 月 21 日, 沖縄.
- 前野 里子, 田淵 康子, 明時 由理子: 施設に入所している要介護高齢者の睡眠に関する研究, 日本老年看護学会, 2015 年 06 月 13 日, 横浜.

- 前野 里子, 藤田 君支: 糖尿病患者の運動療法の支援に関する文献レビュー, 第 20 回日本看護研究学会九州・沖縄地方会学術集会, 2015 年 11 月 21 日, 沖縄.
- 松浦 俊治: グラフト肝重量基準を満たす相対的過小グラフトに対する脾摘効果, 日本小児脾臓研究会, 2015 年 2 月 28 日, 東京
- 松浦 俊治: 小腸グラフト摘出術の判断と周術期管理, 日本小腸移植研究会, 2015 年 3 月 14 日, 岡山
- Toshiharu Matsuura: The intraoperative assessment to the insufficient portal vein inflow without major shunt vessels in pediatric living donor liver transplantation. The 8th International Pediatric Transplant Association (IPTA), 2015. 3. 28, San Francisco, USA.
- 松浦 俊治: 新生児肝不全に対する肝移植へのアプローチ, 日本小児外科学会学術集会, 2015 年 5 月 28 日, 神戸
- 松浦 俊治: 小児肝移植における術中門脈低灌流症例の検討, 日本肝移植研究会, 2015 年 5 月 28 日, 神戸
- 松浦 俊治: 新生児肝移植の治療選択～産褥期生体ドナーの是非～, 日本周産期・新生児医学会学術集会, 2015 年 7 月 11 日, 福岡
- 松浦 俊治: 胆道拡張症術後における肝内および膵内遺残胆管内結石の治療経験, 日本膵・胆管合流異常研究会, 2015 年 9 月 12 日, 新潟 (公開)
- 松浦 俊治: 生体肝移植におけるグラフト門脈灌流と血中乳酸値変動の検討, 日本移植学会総会, 2015 年 10 月 2 日, 熊本
- 松浦 俊治: 生体肝移植後に蛋白漏出性胃腸症を来した遅発性肝静脈吻合部狭窄の 1 例, 日本小児栄養消化器肝臓学会, 2015 年 10 月 17 日, 広島
- 松浦 俊治: 地域の基幹大学病院としての小児外科のあり方, 日本臨床外科学会総会, 2015 年 11 月 28 日, 福岡
- 潮 みゆき, 在宅脳卒中患者の身体活動に関する研究の現状と課題, 第 42 回日本脳神経看護研究学会, 2016 年 10 月 16 日, 札幌.
- 潮 みゆき, 脳死および心停止後の臓器提供者への看護実践の満足度と関連要因, 第 11 回日本移植・再生医療看護学会学術集会, 2016 年 11 月 7 日, 福岡.

f. 学会以外での講演, 発表

- 加来 恒壽: Clear cell carcinoma Pathology, Ovarian Rare Tumors Conference-Young Investigator seminar, 2015 年 11 月 06 日, 東京慈恵会医科大学.
- 加来 恒壽: 子宮がんの臨床と最近の動向-新しい WHO の組織分類 (2014 年) について-, 平成 27 年度子宮がん検診均てん化研修会, 2016 年 02 月 25 日, 鹿児島市 ホテルインパレスイン鹿児島.
- 丸山 マサ美: 九州大学史料研究-九州帝国大学医学部史料研究を中心に-, 2015 年 12 月 01 日, 九州大学総合研究博物館.
- 濱田裕子: 重症児の育つチカラをはぐくむために, 病気の子どものトータルケアセミナー in 福岡, 2015 年 12 月 13 日, 福岡市障害福祉センター

著作

a. 単行本

- 落合俊輔, 向井 靖, 高瀬進, 坂本和生, 井上 修二郎, 樗木 晶子, 大井啓司, 砂川 賢二: (共著) 心臓 第47巻 SUPPLE 第27回心臓性休止研究会 「プルキンエ起源の心室性期外収縮を契機とした特発性心室細動に対しアブレーションが奏功した若年男性の1例」, 2015年06月.
- 樗木 晶子: (単著) 徹底解説!心電図-基礎から臨床まで-編著 森博愛、丸山徹 「心臓電気軸」「右胸心」「電極の付け間違い」, 2015年05月, 医学出版社.
- 樗木 晶子: (単著) 今日の治療指針2016年版 (Volume58), 2016年01月.
- 樗木 晶子: 研究者を志す君へ-医学部では-, 2015年09月, Polymorfia ポリモルフィア 創刊号.
- 加来 恒壽, Steven G Silverberg, 紀川純三, 杉山 徹: (共著) Atlas of clear cell carcinoma of the ovary., 2015年06月, Springer.
- 鍋谷まこと編, 濱田 裕子他16名: (共著) 濱田裕子:「地域に根ざした子どもホスピス」鍋谷まこと他編;輝く子どものいのち〜こどもホスピス・癒しと希望〜, 2015年05月, いのちのことば社. 潮 みゆき: (共著) 中尾久子, 木下由美子, 金岡麻希, 梶原弘平, 潮みゆき: 新人看護師が直面する看護倫理に対する考え方と解決法, 看護のチカラ, 2015年04月, 産労総合研究所.

b. 総説

- Hiroyuki Sawatari, Akiko Suyama Chishaki, Shinichi Ando: The epidemiology of sleep disordered breathing and hypertension in various populations., Curr Hypertens Rev., 2016年01月.
- 樗木 晶子: ワルファリンの薬理作用・薬物動態 共著, 不整脈治療 update 第3巻, 2015年05月.
- 樗木 晶子: 九州大学病院きらめきプロジェクトの取組から見えてきたもの, 福岡県医報1467号, 2015年05月.
- 樗木 晶子: 致死的不整脈患者の心理、社会問題, 臨床と研究11月別冊 大道学館, 2015年11月.
- 樗木 晶子: 外来で役立つ不整脈診療の勘所, 臨床と研究11月別冊 第92巻第11号 大道学館, 2015年11月.
- 加来 恒壽: 子宮頸部腺癌の形態 (新しいWHO classification of tumours of the uterine cervix(2014)に準拠), 日本婦人科腫瘍学会雑誌, 2015年04月.
- 中尾 久子, 木下 由美子, 金岡 麻希, 梶原 弘平, 潮 みゆき: 新人看護師が直面する看護倫理に対する考え方と解決法, 看護のチカラ, 2015年04月.
- 梶原 弘平, 中尾 久子: 地域に戻る認知症高齢者の生活は継続できるのか, 看護のチカラ, 2015年10月.
- 中尾 久子: 看護にとっての倫理とは, 看護のチカラ, 2015年10月.
- 潮 みゆき, 中尾久子, 梶原弘平, 病院で起こっている事例から倫理観を養う, 看護のチカラ, 産労総合研究所, 看護のチカラ第20巻435号, 2016年10月.

c. 解説, 書評など

- 鷲尾昌一, 宮林郁子, 大池 美也子: 疫学研究倫理指針と臨床研究指針の統合指針(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針)が看護系大学の看護研究に与える影響, 日本看護学教育学会誌, 2016年03月.
- 東めぐみ, 近藤ふさえ, 横山悦子, 小長谷百絵, 小平京子, 岡美智代, 太田美帆, 河口てる子, 下村裕子, 大澤栄美, 井上智恵, 大池 美也子, 小林貴子, 林優子, 安酸史子, 伊波早苗, 長谷川直人, 滝口成美, 伊藤ひろみ: 「看護の教育的関わりモデル」を用いたアクションリサーチ, 日本看護科学学会誌, 2016年03月.

受賞 なし

報道

- 樗木, 医師会福岡県医報5月号, 「女性医師支援の現状」, 2015年05月.
- 樗木, 西日本新聞, 「いきいき健康・医療講座“運動と和食で心健やかに”」, 2015年04月.
- 樗木, 臨床と研究 対談, 「外来で役立つ不整脈診療の勘所 みどりクリニック院長 長尾哲彦先生、九州大学大学院医学研究員 樗木晶子」, 2015年09月.
- 樗木, 時事通信社, 「「女医さん、辞めないで!」」, 2015年07月.
- 樗木, 熊本朝日放送(KAB), 「平成27年度熊本県医療人キャリアサポートクローバーセミナー」, 2015年12月.
- 濱田, RKB ラジオ, 「福岡子どもホスピスプロジェクトの紹介」, 2016年02月.
- 濱田, 毎日新聞, 「難病の子ども達の現状と福岡子どもホスピスプロジェクトの紹介」, 2016年02月.

4. 産学連携活動

1. 共同研究

- 樗木, 心疾患診断への応用に向けた生体センサの研究, 富士ゼロックス, 2015年12月~2017年03月.

2. 受託研究

- 加来, 地域医療における細胞診断の意義, 臨床病態医学研究所, 2007年01月~2016年04月.

3. 取得特許 なし

4. 兼業 なし

5. 特記すべきその他の技術相談 なし

5. 国際交流・協力活動

1. 海外出張・研修出張

- 橋口, Kaohsiung Medical University (Taiwan), 2016年10月13日から16日,
- 木下, Kaohsiung Medical University (Taiwan), 大学・研究所訪問, 2016年03月28日~2016年03月30日
- 金岡, Mahidoll University (Thailand), 大学訪問, 2016年03月06日~2016年03月09日
- 濱田, “Child Bereavement UK” & Children’s Hospices (UK) 2016.1月
- 加来, Asian Congress in Nursing Education, (Taiwan 台南), 学会出席、共同演者 2016年1月26日から28日
- 加来, Annual Meeting of United States and Canadian Academy of Pathology (Seattle, USA), 学会出席、2016年3月12日-17日

2. 外国人研究者の受入れ

- a. 訪問教授・研究員 なし
- b. 訪問研究者 なし

3. 留学生の受入れ

呉 茜	修士課程
Anita Rahmawati	博士課程
劉 新明	修士課程
バン ジュヒョン	修士課程
趙瑩瑩	修士課程
李欣璇	研究生

4. 学生の海外派遣 なし

6. 学内行政事務などの担当

1. 全学委員

- 樗木, 九州大学特定臨床研究監査委員会委員
- 加来, 病院運営委員会
- 藤田(君), 入学者選抜研究委員会
- 大池, 教育企画委員会委員
- 大池, 基幹教育委員会委員
- 大池, 基幹教育実施会議構成員

2. 部局委員

- 大池, 医療系統合教育研究センター委員会委員
- 大池, 医学図書館運営委員会委員
- 樗木, 九州大学医学部循環器内科認定医研修医指導
- 中尾, 医療系統合教育研究センター委員会
- 加来, 保険診療適正化推進委員会委員
- 藤田(君), 医系地区部局臨床研究倫理審査委員会委員
- 藤田(君), 医系地区部局ヒトES細胞の樹立及び使用に関する倫理審査委員会委員
- 原田, 労働安全衛生委員会
- 木下, ARO次世代医療センター 臨床研究支援部 百人部会委員
- 金岡, 先進医療適応評価委員

3. 部門・コース内委員

- 大池, 保健学科教務委員会委員長
- 中尾, 保健学部門副部門長
- 中尾, 総務委員会委員
- 中尾, 看護学分野長
- 中尾, 将来計画・点検評価委員会委員
- 中尾, 研究推進委員会委員
- 中尾, 財務委員会委員
- 中尾, 入学試験実施委員会委員
- 中尾, 年報委員会委員
- 中尾, 人事委員会委員
- 中尾, 再任審査委員会委員
- 中尾, 教員業績評価委員会委員
- 中尾, FD実行委員会委員
- 中尾, 学生支援会運営委員会委員
- 中尾, 看護教育運営会議、委員長
- 中尾, 看護学専攻卒業研究委員会委員
- 中尾, 看護学実習委員会委員
- 中尾, 看護学分野国際交流WG委員
- 加来, 将来計画・点検評価委員会委員
- 加来, 大学院委員会委員長

- 加来, 研究推進委員会委員
- 加来, 年報委員会委員
- 加来, 財務委員会委員
- 藤田 (君), 統合基礎看護講座長
- 藤田 (君), 看護教育運営会議委員
- 藤田 (君), 大学院委員会委員
- 藤田 (君), 実習委員会委員
- 藤田 (君), 九州大学病院看護部教育研究推進 WG
- 藤田 (君), 看護学専攻卒業研究委員会委員
- 濱田, 将来計画・点検評価委員会委員
- 橋口, 看護学実習委員会委員
- 橋口, 企画 WG 委員
- 橋口, 卒業研究委員
- 橋口, 看護教員運営会議委員
- 橋口, 看護学専攻卒業研究委員会委員
- 木下, カリキュラムワーキング委員
- 木下, 看護学実習委員会委員
- 木下, 広報委員 保健学科DVD担当
- 能登, 看護学実習委員会委員
- 能登, 広報委員
- 能登, 学生委員
- 能登, 九州大学病院看護部実習指導者会議委員
- 青本, 看護学分野カリキュラムワーキング
- 青本, 看護学実習委員会委員
- 金岡, 看護学実習委員会委員
- 金岡, 看護学専攻卒業研究委員会委員
- 金岡, 九州大学病院看護部教育研究推進 WG
- 金岡, 九州大学病院看護部実習指導者会議委員
- 藤田 (紋), 科目担当責任代表者実習委員会委員
- 藤田 (紋), 施設・環境委員会委員
- 潮, 地域国際推進連携・FD委員

7. 学外での活動

1. 他大学の非常勤講師

- 大池, 九州看護福祉大学, 非常勤講師
- 大池, 福岡県看護専任教員養成講習会, 非常勤講師
- 大池, 福岡県看護協会 (看護職者ファーストレベル), 非常勤講師
- 大池, 福岡県看護協会臨地実習指導者講習会, 非常勤講師
- 大池, 独立法人国立病院機構九州ブロック (実習指導者養成), 非常勤講師
- 大池, 福岡県医師会 (看護師卒後研修), 非常勤講師
- 大池, 福岡県糖尿病療養指導士研修会講師・面接委員, 非常勤講師
- 中尾, 久留米大学医学研究科修士課程, 非常勤講師
- 中尾, 福岡県看護協会認定看護師教育教育センター, 非常勤講師
- 中尾, 福岡女学院看護大学, 非常勤講師
- 藤田 (君), 佐賀大学・医学部, 非常勤講師
- 藤田 (君), 放送大学・佐賀学習センター, 非常勤講師
- 藤田 (君), 放送大学・福岡学習センター, 非常勤講師
- 濱田, 産業医科大学・産業保健学部, 非常勤講師

- 濱田, 独立行政法人国立病院機構九州ブロック 実習指導者養成講習会, 非常勤講師
- 濱田, 久留米大学大学院, 非常勤講師
- 濱田, メンタルケア協会, 非常勤講師
- 木下, 皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程, 非常勤講師
- 木下, 福岡県看護教員養成講習会, 非常勤講師
- 丸山, 聖マリア学院大学大学院, 非常勤講師
- 青本, 福岡県立大学看護学部, 非常勤講師
- 青本, 福岡看護高等専修学校, 非常勤講師
- 金岡, 福岡県看護教員養成講習会, 非常勤講師
- 木原, 金沢大学大学院, 非常勤講師

2. 学協会

- 大池, 日本看護研究学会九州・沖縄地区地方会, その他（地方会役員）, 国内.
- 大池, 日本がん看護学会, 評議員, 国内.
- 大池, 日本看護学教育学会, 理事, 国内.
- 大池, 日本看護学研究学会, 評議員, 国内.
- 大池, 福岡県看護協会編集委員会委員長), 国内.
- 大池, 日本看護学教育学会, 査読委員, 国内.
- 大池, 日本看護科学会誌和文誌, 査読委員, 国内.
- 大池, 日本看護医療学会誌, 査読委員, 国内.
- 大池, 日本看護研究学会誌, 査読委員, 国内.
- 大池, 第11回日本移植・再生医療看護学会学術集会会長
- 大池, 第35回日本看護科学学会学術集会企画委員
- 大池, 日本看護学教育学会実習教育プロジェクト委員会委員
- 樗木, 日本心電学会, 評議員, 国内.
- 樗木, 日本循環器病予防学会, 理事, 国内.
- 樗木, 心臓性急死研究会, 世話人, 国内.
- 樗木, 日本循環器学会九州支部, 評議員, 国内.
- 樗木, 日本心電学会, 理事, 国内.
- 樗木, 日本循環器学会九州支部, 社員, 国内.
- 樗木, 日本看護研究学会, 査読委員), 国内.
- 樗木, 日本循環器予防学会, 理事, 国内.
- 樗木, 日本内科学会, 認定医制度研修医指導医, 国内.
- 樗木, 日本循環器管理研究協議会, 理事, 国内.
- 樗木, 日本失神研究会, 世話人, 国内.
- 樗木, 日本生体医工学会, 代議員, 国内.
- 樗木, 日本循環器看護学会, 日本循環器看護学会誌専任査読委員, 国内.
- 樗木, 日本循環器看護学会(和文), 査読委員(専任査読委員), 国内.
- 加来, 第71回細胞検査士ワークショップにて、婦人科：子宮(頸部・体部)の腺系病変について講師を務める。、日本臨床細胞学会, 学術団体.
- 加来, 日本臨床細胞学会, 評議員, 国内.
- 加来, 日本臨床細胞学会, 常務理事, 国内.
- 加来, 日本臨床細胞学会, 細胞診ガイドライン作成ワーキンググループ卵巣小委員会委員長, 国内.
- 加来, 日本臨床細胞学会, 評議員選出委員会委員, 国内.
- 加来, 日本臨床細胞学会, 理事(理事), 国内.
- 加来, 日本臨床細胞学会, 渉外・広報委員会委員長, 国内.

- 加来, 日本臨床細胞学会 九州連合会雑誌, 編集委員長, 国内.
- 加来, International Journal of Clinical Oncology, 編集委員, 国際.
- 加来, 日本臨床細胞学会, 査読委員, 国内.
- 加来, 日本臨床細胞学会九州連合会会長、代議員、国内.
- 加来, 福岡県臨床細胞学会、会長、国内.
- 加来, 日本婦人科腫瘍学会、代議員、国内.
- 加来, 日本母性衛生学会、代議員、国内.
- 藤田 (君), 日本看護研究学会, 評議員, 国内.
- 藤田 (君), 日本老年看護学会, 評議員, 国内.
- 藤田 (君), 日本慢性看護学会, 評議員, 国内.
- 藤田 (君), 日本看護研究学会九州沖縄地方会, 会長, 国内.
- 藤田 (君), 日本看護科学学会, 査読委員 (評議委員), 国内.
- 藤田 (君), 日本看護研究学会, 査読委員 (評議委員), 国内.
- 藤田 (君), 日本老年看護学会, 査読委員 (評議委員), 国内.
- 藤田 (君), 日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 企画委員, 国内.
- 藤田 (君), 九州慢性看護研究会, 幹事, 国内.
- 藤田 (君), Japan Journal of nursing science, 査読委員, 国際.
- 中尾, 日本看護科学学会, 代議員, 国内.
- 中尾, 日本生命倫理学会, 評議員, 国内.
- 中尾, 日本看護倫理学会, 評議員, 国内.
- 中尾, 日本生命倫理学会, 運営委員 (研究開発委員会), 国内.
- 中尾, 日本看護学教育学会, 評議員, 国内.
- 中尾, 日本看護倫理学会, 学術活動推進委員会委員, 国内.
- 中尾, 日本看護科学学会誌, 査読委員, 国内.
- 中尾, 生命倫理 (日本生命倫理学会誌), 編集委員, 国内.
- 中尾, 日本看護研究学会誌, 査読委員, 国内.
- 橋口, 日本生理人類学会, 評議員, 国内.
- 橋口, 人間と生活環境系学会, 評議員, 国内.
- 橋口, 日本循環器看護学会, 査読委員, 国内.
- 橋口, Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY, 編集委員, 国際.
- 濱田, 日本小児看護学会, 評議委員, 国内.
- 濱田, 日本小児看護学会, 倫理委員会委員, 国内.
- 濱田, 高知女子大看護学会誌, 査読委員, 国内.
- 濱田, 日本家族看護学会, 評議委員, 国内.
- 濱田, 日本家族看護学会誌, 査読委員, 国内.
- 濱田, 日本小児がん看護学会誌, 査読委員, 国内.
- 濱田, 日本小児看護学会誌, 査読委員, 国内.
- 濱田, 日本小児看護学会第 26 回学術集会 企画委員, 国内.
- 原田, 日本看護学会学術集会「看護管理」福岡県看護協会, 準備委員会委員, 国内.
- 原田, 日本循環器看護学会, 専任査読委員, 国内.
- 木下, 日本看護科学学会, 評議員 (代議員), 国内.
- 丸山, 日本医学哲学倫理学会, 評議員 (教育委員会委員・国際学術交流委員会委員・国際誌委員), 国際誌査読委員, 国内.
- 丸山, Journal of Philosophy and Ethics in Health Care and Medicine, 編集委員 (査読委員), 国内.
- 丸山, 日本看護歴史学会誌, 査読委員, 国内.
- 丸山, 医療倫理学 第 2 版, 編集委員長 (編著者), 国内.
- 能登, バイオメディカル・ファジィ・システム学会, 評議員, 国内.
- 金岡, 日本移植・再生医療看護学会, 理事, 国内.

- 金岡, 日本移植・再生医療看護学会, 査読委員, 国内
- 金岡, 第11回日本移植・再生医療看護学会学術集会, 事務局, 国内.
- 藤田(紋), 日本小児看護学会誌, 査読委員, 国内.
- 藤田(紋), 日本小児看護学会第25回学術集会, 実行委員, 国内.
- 藤田(紋), 企画委員, 第11回日本移植・再生医療看護学会学術集会.
- 道面, 日本看護学教育学会, その他(広報・渉外・社会貢献委員会委員), 国内.
- 潮, 日本看護研究学会九州沖縄地方会, 事務局, 国内.
- 潮, 第11回日本移植・再生医療看護学会学術集会, 査読委員, 国内.
- 前野(里), 日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 企画委員, 国内.
- 松浦, 日本小児外科学会, 評議員, 国内.
- 松浦, 日本移植学会, 代議員, 国内.

3. 官界

- 加来, 「日本臨床細胞学会主催細胞診断学セミナー講師」, 日本臨床細胞学会.
- 中尾, 「福岡県内の保健・医療・福祉施設における身体拘束の廃止状況の調査、広報、研修を通じた身体拘束廃止の取り組み推進」, 福岡県保健医療介護部:福岡県身体拘束ゼロ作戦推進会議(委員長).

4. 産業界・地域社会・その他の委員会役職

- 能登, 「公益社団法人福岡県看護協会認定看護管理者教育運営委員」
- 濱田, 「NPO法人福岡子どもホスピスプロジェクト理事」
- 藤田(紋), 「九州大学病院 看護師への研究指導」
- 藤田(紋), 「NPO福岡子どもホスピスプロジェクト 実行委員」
- 藤田(紋), 「九州大学助産師同窓会 委員」
- 丸山, ヒトの教育の会 常任理事, 2015-01-01

5. 公開講座・公開講演会

- 大池, 「高校生・中学生を対象とした、ナーシングサイエンスカフェの企画と運営を行った。」, 日本看護学教育学会. 徳島, セミナー・研修会.
- 大池, 「がん患者の理解に向けた医療系学生への交流会」, 未来プロジェクト. 福岡, セミナー・研修会.
- 中尾, 「「看護倫理 ジレンマとどう向き合うか」 看護実践における倫理」, 佐賀県看護協会. 佐賀市, セミナー・研修会.
- 中尾, 「「何か変?」と気づいて身近に感じる倫理」, 九州労災病院. 北九州市, セミナー・研修会.
- 中尾, 「学ぼう医療倫理、高めよう私達の感性」, 国立病院機構 嬉野医療センター. 佐賀県嬉野市, セミナー・研修会.
- 中尾, 「看護倫理 -患者の意思決定支援における看護師の役割-」, 大分大学医学部附属病院. 大分市, セミナー・研修会.
- 中尾, 「看護倫理 看護師にとっての看護倫理とは???」, 産業医科大学病院. 北九州市, セミナー・研修会.
- 中尾, 「実践場面から気づいて話し合ってみる倫理」, 九州労災病院. 北九州市, セミナー・研修会.

- 藤田（君），「運動器障害と QOL」，九州大学保健学部門公開講座.
- 濱田，「クリニクラウンワークショップ」，福岡子どもホスピスプロジェクト，公開講座.
- 丸山，「ヒトを人間にする脳の育て方-現代の若者気質は変わっていない-九大学生気質」，ヒトの教育の会. 九州大学医学部百年講堂大ホール，講演会・公開討論.
- 丸山，「臨床現場における倫理問題を読み解く」福岡市早良病院，講演会.
- 丸山，「臨床現場における医療倫理問題-入院中の患児の権利と尊厳」福岡市こども病院，講演会.
- 丸山，「看護基礎教育課程における看護倫理を学ぶ意味を考える-臨床実践現場で学ぶ看護倫理意思決定モデルの探求-」，日本看護学教育学会，交流セッション企画代表者，アスティ徳島. 徳島県徳島市.
- 青本，「精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会の事例検討会-精神科訪問看護の事例検討」，グループワークファシリテーター，一般社団法人全国訪問看護事業協会 後援：厚生労働省. 福岡ビル，福岡市，セミナー・研修会.

6. 初等中等教育への貢献

- 加来，「小倉高等学校 保護者のための土曜サポート講座 「女性の健康を考える」男性との性差も考えながら」，小倉高等学校. 講演・セミナー等.
- 道面，「ナースシングサイエンスカフェ「広がる看護の仕事、看護のこころ-言葉の壁を超えて」」，日本看護学教育学会. 講演・セミナー等.
- 金岡，「臓器移植とチーム医療」，明治学園高等学校，講演・セミナー等.
- 丸山，「大学に学ぶ D-Labo」博多青松グローバル人材教育プログラム，九州大学総合研究棟. 集中講義・九州大学医学歴史館見学会開催.

看護学分野

広域生涯看護

教授	小野 ミツ
教授	鳩野 洋子
教授	谷口 初美
准教授	川田 紀美子
講師	野口 ゆかり
講師	前野 有佳里
講師	寺岡 佐和
助教	末次 美子
助教	仲道 由紀
助教	木村 一絵
助教	田尻 登志子

1. 教育活動

1. 大学院講義

ヘルスサイエンス論 (分担)	小野 前期
研究法Ⅱ (分担)	鳩野 前期
地域国際母子保健論	鳩野 前期
看護学特別研究 (分担)	谷口 通年
発達看護学特論Ⅰ (分担)	谷口 前期
発達看護学特論Ⅱ (分担)	谷口 後期
母性発達ケアシステム論Ⅰ (分担)	谷口 前期
母性発達ケアシステム論Ⅱ	谷口 後期
基礎助産学 (分担)	谷口 前期
Women's Health (分担)	谷口 前期
助産診断・技術学Ⅰ (分担)	谷口 前期
助産診断・技術学Ⅱ (分担)	谷口 前期
地域国際母子保健論Ⅰ	谷口 前期
地域国際母子保健論Ⅱ	谷口 前期
高次助産診断・技術学演習 (分担)	谷口 後期
Women's Health ヘルスプロモーション特論Ⅰ (分担)	谷口 後期
Women's Health ヘルスプロモーション特論Ⅱ (分担)	谷口 後期
助産診断・技術学Ⅲ (分担)	谷口 後期
地域国際母子保健論Ⅱ	川田 前期
周産期の薬理学 (分担)	川田 前期
基礎助産学 (分担)	川田 前期

助産診断・技術 III (分担)	川田 後期
Women's Health (分担)	川田 前期
助産診断・技術学 I (分担)	川田 前期
助産診断・技術学 II (分担)	川田 前期
地域国際母子保健論 I	川田 前期
高次助産診断・技術学演習 (分担)	川田 後期
Women's Health ヘルスプロモーション特論 II (分担)	川田 後期
リプロサイエンス I (分担)	野口 前期
Women's Health (分担)	野口 前期
国際社会とチーム医療 (分担)	野口 前期
基礎助産学 (分担)	野口 前期
助産診断・技術学 I (分担)	野口 前期
助産診断・技術学 II (分担)	野口 前期
助産診断・技術学 III (分担)	野口 後期
高次助産診断技術学演習(分担)	野口 後期
生命倫理・遺伝カウンセリング論 I (分担)	野口 後期
助産マネジメント論 I (分担)	野口 後期
リプロサイエンス II (分担)	野口 後期

2. 大学院実験・実習

助産学実習 I (分担)	谷口 後期
助産学総合実習 I (分担)	谷口 後期
助産学実習 II (分担)	谷口 後期
助産学実習 I (分担)	川田 後期
助産学総合実習 I (分担)	川田 後期
助産学実習 II (分担)	川田 後期
助産学実習 I (分担)	野口 後期
助産学実習 II (分担)	野口 後期
助産学総合実習 I (分担)	野口 後期

3. 大学院演習

看護学特別研究	小野 通年
保健学特別研究	鳩野 通年
看護学特別研究 (分担)	谷口 通年
保健学特別研究	谷口 通年
基礎助産学 (分担)	谷口 前期
助産診断・技術学 I (分担)	谷口 前期
助産診断・技術学 II (分担)	谷口 前期
Women's Health (分担)	谷口 前期
高次助産診断・技術学演習 (分担)	谷口 後期
助産診断・技術 III (分担)	谷口 後期

看護学特別研究	(分担)	川田	通年
基礎助産学	(分担)	川田	前期
助産診断・技術学 I	(分担)	川田	前期
助産診断・技術学 II	(分担)	川田	前期
Women's Health	(分担)	川田	前期
高次助産診断・技術学演習	(分担)	川田	後期
助産診断・技術 III	(分担)	川田	後期
基礎助産学	(分担)	野口	前期
助産診断・技術学 I	(分担)	野口	前期
助産診断・技術学 II	(分担)	野口	前期
Women's Health	(分担)	野口	前期
高次助産診断・技術学演習	(分担)	谷口	後期
助産診断・技術 III	(分担)	野口	後期
生命倫理・遺伝カウンセリング論 I	(分担)	野口	後期

4. 大学院修士課程修了者

田中 慧	出産前後の里帰りが父親になること及び夫婦関係にもたらす意味
藁谷 文乃	ハイリスク妊婦の長期入院：初めて父親になる夫を支援するのはだれ？

5. 大学院博士課程修了者

西尾 美登里	Development of a nursing care problems coping scale for male caregivers for people with dementia living at home
影山 佳奈	The Role of Home-Based Care Managers in Japan : A study using home-based care management work hours and subjective evaluations

6. 学部講義

公衆衛生看護管理論	(分担)	小野	前期
公衆衛生看護支援論 II	(分担)	小野	前期
在宅看護論各論	(分担)	小野	前期
在宅看護論実習	(分担)	小野	前期
公衆衛生看護管理論	(分担)	鳩野	後期
保健医療福祉行政論 II	(分担)	鳩野	前期
看護研究入門	(分担)	鳩野	前期
公衆衛生看護学概論	(分担)	鳩野	後期
疫学		鳩野	後期

保健統計	(分担)	鳩野	後期
公衆衛生看護展開論 I		鳩野	前期
公衆衛生看護支援論 I	(分担)	鳩野	前期
国際保健学	(分担)	谷口	後期
基礎助産学	(分担)	谷口	前期
助産管理 I	(分担)	谷口	前期
助産管理 II	(分担)	谷口	後期
助産学概論	(分担)	谷口	前期
母性看護学各論 II	(分担)	谷口	前期
母性看護学各論 I	(分担)	谷口	後期
リプロダクティブヘルス基礎理論	(分担)	谷口	前期
助産過程論	(分担)	谷口	前期
母性看護学概論	(分担)	谷口	前期
地域母子保健		谷口	後期
助産技術論		谷口	後期
周産期健康教育論		谷口	後期
母性看護学各論 II	(分担)	川田	前期
母性看護学概論	(分担)	川田	前期
母性看護学各論 I	(分担)	川田	後期
リプロダクティブヘルス基礎理論	(分担)	川田	前期
周産期健康教育論	(分担)	川田	後期
助産過程論	(分担)	川田	前期
基礎助産学	(分担)	川田	前期
助産学概論	(分担)	川田	前期
助産診断・技術学	(分担)	川田	前期
助産管理	(分担)	川田	後期
地域母子保健	(分担)	川田	後期
リプロダクティブヘルス基礎理論	(分担)	野口	前期
周産期健康教育論	(分担)	野口	後期
助産過程論	(分担)	野口	前期
基礎助産学	(分担)	野口	前期
助産学概論	(分担)	野口	前期
助産診断・技術学	(分担)	野口	前期
助産管理	(分担)	野口	後期
母性看護学各論 II	(分担)	野口	前期
母性看護学概論	(分担)	野口	前期
母性看護学各論 I	(分担)	野口	後期
地域母子保健	(分担)	野口	後期
公衆衛生看護支援論 I	(分担)	前野	前期
保健医療福祉行政論 I		前野	後期
保健医療福祉行政論 II	(分担)	前野	前期

在宅看護概論		寺岡	後期
公衆衛生看護学概論 (分担)		寺岡	後期
公衆衛生看護支援論Ⅱ (分担)		寺岡	前期
公衆衛生看護管理論 (分担)		寺岡	後期
母性看護学各論Ⅱ (分担)		末次	前期
基礎助産学 (分担)		末次	前期
リプロダクティブヘルス基礎理論 (分担)		末次	前期
助産過程論 (分担)		末次	前期
助産診断技術学 (分担)		末次	前期
助産技術論 (分担)		仲道	前期
周産期健康教育論 (分担)		仲道	前期
母性看護学各論Ⅱ (分担)		仲道	前期
リプロダクティブヘルス基礎理論 (分担)		仲道	前期
基礎助産学 (分担)		仲道	前期
助産過程論 (分担)		仲道	前期
助産診断・技術学 (分担)		仲道	前期
公衆衛生看護学支援論Ⅱ (分担)		木村	前期
保健医療福祉行政論Ⅱ (分担)		木村	前期
公衆衛生看護活動展開論Ⅲ (分担)		田尻	前期
公衆衛生看護学概論 (分担)		田尻	後期
公衆衛生看護活動展開論Ⅱ (分担)		田尻	前期

7. 学部の実験・実習・演習

在宅看護論各論 (分担)		小野	前期
在宅看護論実習 (分担)		小野	前期
総合実習 (分担)		小野	前期
卒業研究 (分担)		小野	通年
公衆衛生看護展開論Ⅱ (分担)		鳩野	前期
公衆衛生看護学実習 (分担)		鳩野	前期
卒業研究 (分担)		鳩野	通年
助産学実習Ⅰ (分担)		谷口	前期
母性看護学実習 (分担)		谷口	後期
助産学実習Ⅱ (分担)		谷口	前期
助産学概論 (分担)		谷口	前期
母性看護学各論Ⅱ (分担)		谷口	前期
リプロダクティブヘルス基礎理論 (分担)		谷口	前期
総合実習		谷口	前期
助産技術論		谷口	後期
周産期健康教育論		谷口	後期
卒業研究 (分担)		谷口	通年

助産学実習Ⅰ (分担)	川田	前期
母性看護学実習 (分担)	川田	前期
助産学実習Ⅱ (分担)	川田	前期
母性看護学各論Ⅱ (分担)	川田	前期
リプロダクティブヘルス基礎理論 (分担)	川田	前期
助産過程論 (分担)	川田	前期
助産技術論 (分担)	川田	前期
周産期健康教育論	川田	後期
卒業研究 (分担)	川田	通年
卒業研究 (分担)	野口	通年
周産期健康教育論 (分担)	野口	後期
助産過程論 (分担)	野口	前期
母性看護学各論Ⅱ (分担)	野口	前期
公衆衛生看護展開論Ⅱ (分担)	前野	前期
公衆衛生看護学実習Ⅰ (分担)	前野	前期
公衆衛生看護学実習Ⅱ (分担)	前野	前期
総合実習 (分担)	前野	前期
卒業研究 (分担)	前野	通年
総合実習 (分担)	寺岡	前期
在宅看護論実習 (分担)	寺岡	通年
在宅看護論各論	寺岡	前期
卒業研究 (分担)	寺岡	通年
助産学実習 (分担)	末次	前期
卒業研究 (分担)	末次	通年
母性看護学実習 (分担)	末次	後期
総合実習 (分担)	末次	前期
周産期健康教育論 (分担)	末次	前期
母性看護学各論Ⅱ (分担)	末次	前期
助産技術論 (分担)	末次	前期
助産学実習Ⅰ (分担)	仲道	前期
助産学実習Ⅱ (分担)	仲道	前期
母性看護学実習 (分担)	仲道	後期
総合実習 (分担)	仲道	通年
助産技術論 (分担)	仲道	前期
周産期健康教育論 (分担)	仲道	前期
母性看護学各論Ⅱ (分担)	仲道	前期
リプロダクティブヘルス基礎理論 (分担)	仲道	前期
助産過程論 (分担)	仲道	前期
助産診断・技術学 (分担)	仲道	前期
卒業研究 (分担)	仲道	通年
在宅看護論各論	木村	前期

在宅看護論実習 (分担)	木村 通年
総合実習 (分担)	木村 前期
卒業研究 (分担)	木村 通年
公衆衛生看護学実習Ⅱ (分担)	田尻 前期
公衆衛生看護学実習Ⅰ (分担)	田尻 前期
公衆衛生看護活動展開論Ⅱ (分担)	田尻 前期
在宅看護論実習 (分担)	田尻 後期
卒業研究 (分担)	田尻 通年

8. 卒業論文作成者

奥村 舞	在宅療養者の終末期リハビリテーションにおける看護師の役割
木村 公美	家族介護者の介護負担軽減に繋げる看護の在り方の検討—性差、続柄による特性の視点より—
曾根 崎詒乃	睡眠への介入効果についての文献検討
大原 理紗	認知症予防に向けた介入プログラムに関する文献検討
丸山 瑞季	統合失調症患者の再入院にいたる要因と支援のあり方—看護職の支援を中心に—
梶原 めぐみ	妊娠を機に変化する夫婦関係—夫婦がお互いをより理解し、良好な関係を構築するために—
中武 梨花子	離婚を機にした家族の関係性—自己の経験を通じて—
大谷 温子	胎児愛着向上の要因と支援について
次郎丸 奈美	月経周期における身体的、精神的・社会的症状と関連要因の検討
池畑 薫	乳幼児虐待予防に向けた地域で子育てを行う母親に対する効果的な育児支援の検討と課題
鈴木 愛誠	妊娠期の意識の変化に着目した効果的な健康教育の検討—食生活に焦点をあてて—
長田 蒼依	夫立ち会い分娩と育児の関係性—夫立ち会い分娩における看護職者の支援の検討—
坂本 美和	特定保健指導における ICT(情報通信技術)を用いた介入に関する検討
武藤 祐希	睡眠に効果的な温罨法の方法に関する文献検討
宮本 夕里亜	新人看護師の離職防止に関する検討
鹿嶋 あずさ	在宅で認知症高齢者を介護する男性の介護状況に関する文献検討
塩崎 朝子	在宅ケアにおいて訪問看護師とホームヘルパーが実施する連携の実際
仲程 郁絵	在宅療養開始時に認知症高齢者の家族介護者が抱える不安とニーズの現状
倭村 なつみ	産後早期の母親と子供の関係性の構築を促進する因子
中原 愛	妊娠期の母親と胎児の愛着形成に関与する因子
大坪 史果	親への移行期の夫婦関係に影響を与える要因とその支援
豊増 理伽	未就学までの児をもつ父親の発達と発達を促す支援
松浜 留以	乳児を育児している母親の育児困難感を軽減するプログラムの検討
羽山 晶紀	在宅療養児を抱える母親の介護負担感に関連する要因と軽減を目指した支援

9. 研究生 なし

2. 学生支援活動

1. 学生課外活動指導 なし

3. 研究活動

1. 主要研究事項

- 1 高齢者の予防訪問の有用性と効果的な運用に関する国際（日本・フィンランド・デンマーク・スウェーデン）比較研究 小野
- 2 高齢者虐待発生メカニズムの解明と虐待予防保健ワーカーのアクションプログラムの開発 小野
- 3 保健師管理者の管理的能力獲得モデルの開発 鳩野
- 4 Transition の概念を用いた女性と家族の各ライフステージに影響を及ぼす性と生殖に関する問題に関する研究 谷口
- 5 母親・父親になる過程に関する研究 谷口
- 6 地域国際母子保健に関する研究 谷口
- 7 シミュレーション学習に関する研究 谷口
- 8 健康行動と母子関係に関する研究 川田
- 9 生涯にわたる健やかな成長・発達・育児（育自）・ライフスタイル支援。 野口
- 10 思春期・青年期における健康教育に関する研究 野口
- 11 助産学教員の就業環境支援に関する研究 野口
- 12 市町村保健師の処遇困難事例への支援技術教育プログラムの開発 前野
- 13 認知症高齢者の QOL に関する研究 寺岡
- 14 周産期のメンタルヘルスと乳幼児の精神発達に関する研究 末次
- 15 三世代家族における次世代育成支援に関する研究 仲道
- 16 幼児の問題行動が減少することを目指した地域における子育てプログラムに関する研究 木村
- 17 舌に着目した乳幼児口腔機能発達支援（ベロタッチ）の効果測定 田尻

2. 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金の受入れ

小野 ミツ

- 「基盤研究(C)」 高齢者虐待発生メカニズムの解明と虐待予防保健ワーカーのアクションプログラムの開発，小野（代表）
- 「基盤研究(B)」 在宅高齢者における転倒予防プログラム介入のランダム化比較試験，小野（分担）
- 「基盤研究(B)」 地域看護職者による高齢者全数の予防訪問の実施方法と効果，小野（分担）
- 「基盤研究(C)」 高齢者のフットケアの有用性に関する研究，小野（分担）

鳩野 洋子

- 「基盤研究(C)」 保健師管理者の管理的能力獲得モデルの開発，鳩野（代表）
- 「基盤研究(C)」 高齢者世代が参画する地域のつながりを重視した効果的な子育て支援プログラムの開発，鳩野（分担）

- 「基盤研究(B)」 睡眠を核とする生活習慣病の予防と改善に向けたヘルスプロモーションの為の基盤構築, 鳩野 (分担)
- 「基盤研究(C)」 地区組織のコミュニティ・エンパワメントモデルの適用とハンドブックの作成, 鳩野 (分担)
- 「基盤研究(C)」 市町村保健師の処遇困難事例への支援技術教育プログラムの開発, 鳩野 (分担)

谷口 初美

- 「基盤研究(C)」 看護シミュレーション教育の充実を目指したファシリテータ育成プログラム構築, 谷口 (分担)

前野 有佳里

- 「基盤研究(C)」 精神障害者の地域生活を支援する市町村保健師のケアマネジメント指標の開発, 前野 (代表)
- 「基盤研究(C)」 市町村保健師の処遇困難事例への支援技術教育プログラムの開発, 前野 (代表)
- 「基盤研究(C)」 慢性疼痛トリガーポイントへの温熱療法を活用した寝たきり防止看護プログラムの構築, 前野 (分担)

寺岡 佐和

- 「基盤研究(C)」 在宅で暮らす認知症高齢者の生活能力活性化に向けた園芸療法の開発に関する研究, 寺岡 (代表)
- 「基盤研究(C)」 人間関係形成の視座から開発する住民主体の子育て支援プログラムに関する研究, 寺岡 (分担)

末次 美子

- 「挑戦の萌芽研究」 低出生体重児と母親の母子相互作用促進プログラムの開発, 末次 (代表)

木村 一絵

- 「若手研究(B)」 幼児の問題行動が減少することを旨とした地域における子育てプログラムの効果の検証, 木村 (代表)

3. 学内研究経費の受入れ

- 「九州大学教育研究プログラム・研究拠点形成プロジェクト」 モンゴル母子保健の Post MDGs に向けて-モンゴル助産師の組織的な強化支援-, 谷口 (代表)
- 「九州大学教育研究プログラム・研究拠点形成プロジェクト」 モンゴル母子保健の Post MDGs に向けて-モンゴル助産師の組織的な強化支援-, 川田 (分担)
- 「九州大学教育研究プログラム・研究拠点形成プロジェクト」 モンゴル母子保健の Post MDGs に向けて-モンゴル助産師の組織的な強化支援-, 野口 (分担)
- 「九州大学教育研究プログラム・研究拠点形成プロジェクト」 モンゴル母子保健の Post MDGs に向けて-モンゴル助産師の組織的な強化支援-, 末次 (分担)
- 「九州大学教育研究プログラム・研究拠点形成プロジェクト」 モンゴル母子保健の Post MDGs に向けて-モンゴル助産師の組織的な強化支援-, 仲道 (分担)
- 研究補助者雇用支援 「在宅で暮らす認知症高齢者の生活能力活性化に向けた園芸療法の開発に関する研究」, 寺岡.
- 研究補助者雇用支援 「幼児の問題行動が減少することを旨とした地域における子育てプログラムの効果の検証」, 木村.
- 研究補助者雇用支援 「保健学的アプローチによる福岡市の PM2.5 観測値分析」, 川田.

4. 奨学寄附金の受入れ なし

5. その他の外部研究資金の受入れ

- 「日本医療研究開発機構研究費」先天性心疾患の患者教育とトータルライフケアをめざした医療情報集約システムの構築」, 谷口 (分担)
- 「Fondation SanofiEspor (仏) モンゴルの妊婦肥満予防」, 谷口
- 「Super Global University 創生支援助成金」, 谷口 (代表)

6. 受託研究員・研修員の受入れ なし

7. 研究成果の報告

a. 学会誌・学術専門誌

- Midori Nisho, Mitsu Ono : Developing a nursing Care Problems Coping Scale for Male Caregivers for People with Dementia Living at Home. *Journal of Rural Medicine* 10(1) : 1-9, 2015年05月.
- 梶原弘平, 中谷久恵, 小野ミツ, 宮腰由紀子 : 認知症介護の 肯定的認識に着目した家族への情報提供による介入効果.、*日本認知症ケア学会誌* 14(2) : 1-9, 2015年11月.
- 岡本玲子, 鳩野 洋子, 長野扶佐美, 岩本里織, 草野恵美子, 小出恵子 : 保健活動の必要性をみせる行動実践尺度の開発, *日本公衆衛生学雑誌* , 62, 6, 2015年05月.
- 後藤智江, 鶴田奈穂子, 山崎玲子, 西尾真由子, 八谷杏美, 隈本秀勝, 竹中章, 石井美栄, 鳩野 洋子 : 福岡市東区における校区保健福祉活動の活発さと地域高齢者の健康度との関連の検討, *保健師ジャーナル*, 71, 11, 2015年10月.
- 鳩野 洋子, 森晃爾, 曾根智史, 永田昌子, 柴田喜幸, 前野 有佳里, 小橋正樹 : 市町村における外部委託事業のマネジメントの実態-特定保健指導を例に一, *厚生*の指標, 63, 2, 40 - 45, 2016年02月.
- 眞鍋えみ子, 倉本孝子, 柳吉桂子, 谷口 初美, 高田昌代, 我部山キヨ子 : 助産師教員の助産実践能力の構造に関する研究, *助産雑誌*, 69, 4, 328 - 335, 2015年04月.
- 谷口 初美, 我部山キヨ子, 野口ゆかり, 仲道由紀 : 助産実習と助産師教育の課題-学士課程助産学生の視点から, *日本助産学会誌*, 29, 2, 283 - 292, 2015年12月.
- Yukari Noguchi, Kimiyo Ueda, Kumiko Fukumoto, Koichi Harad, Atsushi Ued, Chang- Nian Wei : Relationship between Perceived Health Status and Health Practices in the General Adult Population in Japan, *Open Journal of Preventive Medicine*, 5, 6, 280-290 -, 2015年06月.
- Yoshiko Suetsugu, Shuji Honjo, Mari Ikeda, Kiyoko Kamibepu : The Japanese version of the Postpartum Bonding Questionnaire: Examination of the reliability, validity, and scale structure, 79, 1, 55 - 61, 2015年07月

b. 国際会議・国際学会などのプロシーディングス

- Yukari Maeno, Yoko Hatono : Study on public health nurses' skills for supporting difficult-to-care-for mentally ill persons in community, The 19th EAFONS 2016 Congress March14-15, 2016年03月14日, Japan.
- Ayako Ogata, Yoko Hatono : Comparison of Diurnal Fatigue Attributable to Cumulative Fatigue among Consecutive Night Shift Workers, The 19th EAFONS 2016 Congress March14-15, 2016年03月14日, Japan.
- Miho Iwaki, Yoko Hatono : Construction of a Positive Perception Model of ALS Caregivers, The 19th EAFONS 2016 Congress March14-15, 2016年03月15日, Japan.
- Kei Tanaka, Hatsumi Taniguchi : Experience for Men Attending Their Wives' First Childbirth Delivery, ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年07月22日, Japan.
- Hatsumi Taniguchi : Twinning Project with Vietnam, ICM Asia Pacific Regional Conference, 2015年07月21日, Japan.
- Hatsumi Taniguchi : Actively Pursuing Innovations in Nursing Education in Japan, ACiNE The 2nd Asian Congress in Nursing Education, 2016年01月27日, Taiwan.
- Kimiko Kawata. Influence of mothers on the acquisition of their children' s health behavior regarding as axillary temperature measurement. The ICM Asia Pacific Regional Conference. 2015年07月22日, Japan.
- Yuki Nakamichi, Manami Matsubara, Yaeko Kawaguchi, Shizuka Yoshida, Nobuko Hirata : Perceptions of midwives to current problems and role with their profession:Follow-up study on the World Café Meeting, The ICM Asia pacific Regional Conference, 2015年07月22日, Japan.
- Toshiko Kamo, Hitoe Kimura, Fumie Ito, Yuki Sunohara : Depressive mothers report moer serve ECBI scores of their children - Study from Japanese Kindergarten, PCIT International Convention, 2015年09月01日, United States of America.

c. 大学・研究機関などの刊行誌 なし

d. 調査研究報告

- 谷口 初美 : 第11回 ICM アジア太平洋地域会議・助産学術集会報告書, 日本助産師会 日本看護協会 日本助産学会, 2015年11月.
- 川田紀美子 : 保健学的アプローチによる福岡市のPM2.5 観測値分析. 推奨研究プロジェクト成果報告書 平成27年度 福岡大学研究部論集, 2016年3月.

e. 国内学会での講演、発表

- 佐々木明子, 小野ミツ, 森田久美子, 山崎泰子, 金屋裕子: 高齢者への予防訪問における継続的变化, 第74回日本公衆衛生学会総会, 2015年11月05日, 長崎市.
- 小野ミツ, 柴田美穂, 井本ひろみ, 内田かほ子, 長本詩子, 末安美恵子, 原ひろ子, 宮田真由美, 原享子: 介護保険施設看護師の労働・教育の実態から看護職のあり方についての検討. 第15回福岡県看護学会, 2015年06月20日, 福岡市.
- 久保善子, 鳩野 洋子, 久保智英: 産業看護職のキャリアアンカーに関する質的研究, 第88回日本産業衛生学会, 2015年05月13日, 大阪.
- 岩木三保, 鳩野 洋子: ALS 介護者の肯定的認知に影響する要因の探索, 第20回日本難病看護学会, 2015年07月25日, 東京.
- 鳩野洋子, 鈴木浩子, 島田美喜: 市町村保健師の管理職としての能力獲得に寄与した経験とその意味, 第74回日本公衆衛生学会総会, 2015年11月05日, 長崎市.
- 前野 有佳里, 鳩野洋子, 曾根智史, 永田昌子, 森晃爾: 二次予防事業対象者通所介護予防事業における外部委託の現状, 第74回日本公衆衛生学会総会, 2015年11月05日, 長崎市.
- 曾根智史, 永田昌子, 前野 有佳里, 鳩野洋子, 森晃爾: 「地方自治体における保健事業の外部委託実践ガイド」の作成, 第74回日本公衆衛生学会総会, 2015年11月05日, 長崎市.
- 鳩野洋子, 前野 有佳里: 保健事業の種類別にみた外部委託の課題と評価, 第35回日本看護科学学会学術集会, 2015年12月05日, 広島市.
- 緒方文子, 鳩野洋子: 連続夜勤による夜勤と日勤の勤務帯と勤務日における疲労の比較, 第35回日本看護科学学会学術集会, 2015年12月06日, 広島市.
- 田尻 登志子, 鳩野洋子: 親支援プログラム受講後の母親の変化-受講後アンケートの分析から-, 第4回日本公衆衛生看護学会学術集会, 2016年01月23日, 東京.
- 占部芳江, 前野 有佳里, 山本裕子, 杉山純子, 塚本忍, 鳩野洋子: 地域看護診断を主要な目標とした県型保健所実習の試み(第1報), 第4回日本公衆衛生看護学会学術集会, 2016年01月23日, 東京.
- 前野 有佳里, 占部芳江, 山本裕子, 杉山純子, 塚本忍, 鳩野洋子: 地域看護診断を主要な目標とした県型保健所実習の試み(第2報), 第4回日本公衆衛生看護学会学術集会, 2016年01月23日, 東京.
- 鳩野洋子, 曾根智史, 森晃爾, 前野 有佳里: 保健事業外部委託マネジメントチェックリストの作成, 第4回日本公衆衛生看護学会学術集会, 2016年01月24日, 東京.
- 羽田文乃, 谷口 初美: 長期入院のハイリスク妊婦の夫に対する支援の実態, 第24回 福岡母性衛生学会 学術集会, 2015年07月05日, 久留米大学 築水会館.
- 野口 ゆかり, 我部山キヨ子, 小笹幸子, 倉本孝子, 増本綾子, 竹元仁美: 助産師教員の就業環境に関する研究 ~助産学実習環境に焦点を当てて~, 第30回 日本助産学会学術集会, 2016年03月20日, 京都市.
- 野口 ゆかり, 小笹幸子, 倉本孝子, 増本綾子, 竹元仁美, 我部山キヨ子: 助産師教員の就業環境に関する研究 ~助産学継続事例実習環境に焦点を当てて~, 第30回 日本助産学会学術集会, 2016年03月20日, 京都市.

- 我部山キヨ子, 野口 ゆかり, 倉本孝子, 増本綾子, 竹元仁美, 小笹幸子: 助産師教員の就業環境に関する研究 ～研究活動・社会貢献活動に焦点を当てて～, 第30回 日本助産学会学術集会, 2016年03月20日, 京都市.

f. 学会以外での講演, 発表

- 木村一絵: 地域保健における CARE プログラムの成果の可視化に挑戦, PCIT-Japan CARE-Japan 合同研究会, 2015年11月29日, 東京.

著作

a. 単行本

- 小野 ミツ: (共著) 在宅ケア学第2巻 在宅ケアと諸制度, 2015年09月, 株式会社 ワールドプランニング.
- 鳩野 洋子 他: (共著) 第4版 公衆衛生看護学.jp, 2015年04月, インターメディカル.
- 標美奈子, 中山貴美子, 鳩野 洋子 他: (共著) 公衆衛生看護技術, 2016年01月, 医学書院
- 谷口初美: (共著) 2016年版 看護師国家試験問題 解答と解説, 2015年04月, 医学書院
- 谷口初美: (共著) 新しい医学教育の流れ '14, 2015年3月, MEDC
- 寺岡佐和: (共著) 2016年版 保健師国家試験問題 解答と解説, 2015年04月, 医学書院
- 寺岡佐和: (共著) 在宅ケア学第2巻 在宅ケアと諸制度, 2015年09月, 株式会社 ワールドプランニング
- 前野 有佳里: (共著) 2016年版 保健師国家試験問題 解答と解説, 2015年04月, 医学書院

b. 総説

- 鳩野洋子, 前野 有佳里, Kathleen M. Nokes: アメリカ・ニューヨーク市における保健師雇用と管理的能力向上に向けた教育, 保健師ジャーナル 2015; 71(12):1036-1042, 2015年11月,
- 鳩野洋子, P D C A サイクル. 地域保健 2016; 47(1):62-63
- 谷口 初美, 安達 久美子, 岡本 喜代子: 第2回モンゴル助産師会訪問に関する報告書, 助産師, 2015年08月.
- 谷口 初美: 日本助産師会とベトナム助産師会との Twinning Project を省みて, 助産師, 2015年11月.

c. 解説, 書評など なし

受賞 なし

報道 なし

4. 産学連携活動

1. 共同研究

- 谷口, モンゴルの妊婦肥満予防, Twinning Project (日本助産師会&モンゴル助産師会)
- 谷口, こどもの健康と環境に関する全国調査 (エコチル調査)
- 川田, 福岡大学産学連携研究機関 福岡から診る大気環境研究所 学外研究員

- 2. 受託研究 なし
- 3. 取得特許 なし
- 4. 兼業 なし
- 5. 特記すべきその他の技術相談 なし

5. 国際交流・協力活動

1. 海外出張・研修出張

- 小野, 高雄医学大学 (台湾), 2015年10月～2015年10月 (2週間未満)
- 鳩野, ニューヨーク市立大学 (United States of America), その他, 2015年09月～2015年09月
- 谷口, マヒドン大学 (Thailand), 大学・研究所訪問, 2015年03月～2015年06月
- 谷口, モンゴル助産師会 (Mongolia), その他, 2015年05月～2015年05月
- 谷口, モンゴル助産師会 (Mongolia), 大学・研究所訪問, 2015年09月～2015年09月
- 谷口, national cheng kung university (Taiwan), AiCEN 国際会議, 2016年01月～2016年01月
- 谷口, University of Hawaii (United States of America), 大学・研究所訪問, 2016年03月～2016年03月
- 野口, モンゴル助産師会 (Mongolia), 大学・研究所訪問, 2015年09月～2015年09月
- 川田, モンゴル助産師会 (Mongolia), 大学・研究所訪問, 2015年09月～2015年09月
- 前野, ニューヨーク市立大学 (United States of America), その他, 2015年09月～2015年09月

2. 外国人研究者の受入れ

a. 訪問教授・研究員

- Yi Liu PhD, その他, Kaohsiung Medical University, Taiwan.

b. 訪問研究者 なし

留学生の受入れ なし

学生の海外派遣 なし

6. 学内行政事務などの担当

1. 全学委員 なし

2. 部局委員

- 寺岡, アジア遠隔医療開発センター運営委員会委員

3. 部門・コース内委員

- 小野, 広域生涯看護学講座主任
- 小野, 実習委員
- 鳩野, 看護学分野副分野長
- 鳩野, 施設委員会委員長
- 鳩野, 中期目標計画検討ワーキング委員
- 鳩野, 国際ワーキング委員
- 谷口, 広報委員長
- 谷口, 実習委員会委員長
- 谷口, 国際ワーキング委員長
- 谷口, 保健学部門教員親交会世話人 代表
- 谷口, 地域国際連携推進 FD 委員
- 谷口, 人事委員会委員
- 谷口, 財務委員会委員
- 谷口, 再任審査委員会委員
- 谷口, 教員業績評価委員会委員
- 谷口, 看護教育運営会議委員
- 川田, 地域国際連携推進 FD 委員
- 野口, KITE NET 連絡委員.
- 野口, 地域国際連携推進 FD 委員
- 野口, 卒業研究委員
- 前野, 教務委員会委員
- 前野, 実習委員会委員
- 前野, カリキュラムワーキンググループ (分野) メンバー
- 寺岡, 保健学部門教員親交会 世話人
- 寺岡, カリキュラムワーキンググループ (分野) メンバー
- 末次, 実習委員会委員
- 末次, 修士院生室係
- 田尻, 看護学専攻会計
- 田尻, 看護教育研究推進ワーキンググループ協力委員

7. 学外での活動

1. 他大学の非常勤講師

- 小野, 広島大学医歯薬保健学研究科, 非常勤講師
- 小野, 広島大学医学部看護学科, 非常勤講師
- 小野, 東京医科歯科大学大学院保健学研究科, 非常勤講師
- 谷口, 京都大学大学院医学研究科人間健康科学専攻, 非常勤講師
- 谷口, 関西看護大学, 非常勤講師
- 谷口, 全国助産師教育協議会 ファーストステージ研修, 非常勤講師
- 谷口, 埼玉医科大学, MEDC 第 55 回医学教育セミナーとワークショップ, 「学生の心をつかむ臨床指導～1 分間指導法 Get!」 非常勤講師
- 谷口, 関西医療大学, 非常勤講師, 「学生の心をつかむ臨床指導～1 分間指導法 Get!」, 臨床指導者研修
- 仲道, 香蘭女子短期大学 ライフプランニング総合学科 妊娠と出産の科学, 非常勤講師
- 末次, 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 家族看護学分野, 客員研究員. 2016 年 01 月～03 月

2. 学協会

- 小野, 日本在宅ケア学会, 評議員, 査読委員, 国内
- 小野, 日本看護科学学会, 代議員, 国内
- 小野, 日本高齢者虐待防止学会, 理事, 査読委員, 国内
- 小野, 日本老年看護学会, 査読委員, 国内
- 鳩野, 日本地域看護学会, 表彰論文選考委員会 委員, 国内
- 鳩野, 日本看護科学学会, 代議員・査読委員, 国内
- 鳩野, 日本公衆衛生学会, 編集委員会委員, 国内
- 鳩野, 日本地域看護学会, 日本地域看護学会編集委員会委員, 国内
- 鳩野, 日本看護研究学会, 査読委員, 国内
- 鳩野, 日本公衆衛生看護学会, 理事, 国内
- 鳩野, 日本公衆衛生看護学会, 倫理委員会・副委員長, 国内
- 鳩野, 福岡医学雑誌, 編集委員, 国内
- 鳩野, 教育と医学, 編集委員, 国内
- 鳩野, 日本公衆衛生看護学会, 査読委員, 国内
- 谷口, 日本助産学会, 理事, 国内
- 谷口, 日本助産師会, 国際委員会委員長, 国内
- 谷口, 公益社団法人全国助産師教育協議会, 将来構想委員会委員, 国内
- 谷口, 日本看護科学学会, 和文誌専任査読委員, 国内
- 谷口, (財)日本助産評価機構, 助産実践個人認証評価部評価員, 国内
- 谷口, 福岡母性衛生学会, 副議長, 理事, 国内
- 谷口, 日本母性衛生学会, 代議員, 国内
- 谷口, 日本母性衛生学会, 機関誌「母性衛生」査読委員, 国内
- 谷口, ICMAPRC, 実行委員
- 谷口, ICMAPRC, 英文査読委員
- 谷口, Nursing & Health Sciences, 査読委員, 国際
- 川田, 福岡母性衛生学会 幹事 国内
- 川田, 日本助産学会, 査読委員, 国内
- 野口, 日本助産学会, 査読委員, 国内
- 野口, 組織強化委員, 全国助産師教育協議会, 学術団体, 国内
- 寺岡, 一般社団法人日本認知症ケア学会, 運営委員 (一般社団法人日本認知症ケア学会 九州・沖縄1地域部会 委員), 国内
- 寺岡, 認知症ケア専門士認定試験面接審査員, 国内
- 仲道, 福岡県助産師会, 教育委員, 国内

3. 官界

- 鳩野, 「福岡市保健福祉審議会委員」, 福岡市
- 鳩野, 「保健師教育機関協議会 理事」, 保健師教育機関協議会
- 鳩野, 「福岡県地域保健従事者研修企画・運営委員会委員長」, 福岡県
- 鳩野, 「保健師のキャリア形成検討委員会委員」, 日本看護協会
- 谷口, 「福岡市こども・子育て審議会委員, 福岡市
- 谷口, 「福岡市総合計画審議会委員」, 福岡市

4. 産業界・地域社会・その他の委員会役職

- 谷口, 九州大学助産師同窓会, 理事
- 野口, 九州大学助産師同窓会, 幹事
- 前野, 社団法人福岡あけぼの会苦情解決第三者委員
- 川田, 九州大学助産師同窓会, 会員管理
- 仲道, 九州大学助産師同窓会, 会員管理

5. 公開講座・公開講演会

- 鳩野, 「保健活動の見直し」, 久留米市. セミナー・研修会
- 鳩野, 「保健師中堅前期研修」, 福岡市. セミナー・研修会
- 谷口, 全国助産師教育協議会 ファーストステージ研修
- 谷口, JICA 関西 「安全な出産のための助産師研修」、モンゴル周産期チーム
- 谷口, 「コーチング」, 九州大学病院看護部指導者研修
- 谷口, 「学生理解」, 京都大学医学部附属病院看護部指導者研修
- 木村, 「里親支援者研修会①」, 福岡市. セミナー・研修会
- 木村, 「里親支援者研修会②」, 福岡市. セミナー・研修会
- 木村, 「CARE ワークショップ①」, 福岡市. セミナー・研修会
- 木村, 「CARE ワークショップ②」, 福岡市. セミナー・研修会

6. 初等中等教育への貢献

- 仲道, 「いのちの授業」, 杉の子保育園. 福岡市, 講演・セミナー等. 2016. 3.

3-2. 教員の活動：医用量子線科学分野

医用量子線科学分野

《基礎放射線科学》

教授	大喜 雅文
教授	有村 秀孝
准教授	高橋 昭彦
准教授	納富 昭弘

1. 教育活動

1. 大学院講義

医用画像情報科学論	大喜	前期
保健・医療とIT	大喜	前期
基礎量子力学	大喜	後期
医学物理情報理論 (大学院)	有村	前期
量子線理工科学 I (大学院)	有村	前期
量子線治療科学論 (大学院)	有村	後期
基礎電磁波論	高橋	前期
医用線量計測学 (大学院)	納富	後期

2. 大学院実験・実習 なし

3. 大学院演習

医用量子線理工学演習 (分担)	大喜	前期
医用画像情報科学演習 (分担)	大喜	前期
量子線理工科学 I (分担)	大喜	前期
量子線治療科学演習 (大学院)	有村	後期
量子線治療科学演習 (分担)	納富	前期
医用線量計測学 (分担)	納富	後期

4. 大学院修士課程修了者

今井 美里	類似症例に基づく計算機支援肺定位放射線治療計画システム Computer-assisted treatment planning system for lung stereotactic body radiation therapy based on similar cases
柴山 祐亮	前立腺癌放射線治療における形状変動を考慮した非等方PTVマージン算出方法 A computational methodology of anisotropic PTV margins including shape variations in prostate cancer radiation therapy
Tran Thi Thao Nguyen (from Vietnam) G30 (Vietnam)	Monte Carlo Simulation Analysis for Impacts of Tissue Inhomogeneity on Dose Distributions in Cervical Cancer Brachytherapy 子宮頸癌小線源治療におけるモンテカルロシミュレーションを用いた組織不均一の線量分布への影響の解析

本田 宗一郎	ヨウ素含有シンチレータの自己放射化による中性子評価における補正因子の計算
木下 博之	ヨウ素を含むシンチレータの自己放射化に基づく中性子線量評価法の研究
栗原 凌佑	ポリウチレン内張型反跳陽子比例計数管のパルス波形解析による n/ γ 弁別の検討
芝 弘晃	悪性リンパ腫放射免疫療法の ^{90}Y -制動放射線 SPECT における ^{111}In の影響に関するモンテカルロ研究

5. 大学院博士課程修了者 なし

6. 学部講義

物理数学 II	大喜	前期
医療統計学 (基幹教育)	大喜	前期
放射線物理学	大喜	前期
基礎医療統計	大喜	後期
放射線診断機器学 (分担)	大喜	後期
医用画像情報学 (分担)	大喜	後期
物理数学 I (学部)	有村	前期
放射線治療機器学 (学部) (分担)	有村	前期
コンピュータ支援診断学 (学部) (分担)	有村	前期
医用画像情報学 (学部 2 年生)	有村	後期
放射線診断機器学 (学部 2 年生)	有村	後期
コンピュータプログラミング入門 (学部 2 年生)	有村	後期
MR 撮像技術学 (学部 3 年生)	有村	後期
計算機支援診断治療学 (学部 3 年生)	有村	後期
医用光学	高橋	前期
医用電子工学	高橋	後期
放射線計測学 (分担)	納富	前期
原子核物理学 (3 年)	納富	前期
原子核物理学 (2 年)	納富	後期
放射線治療計測学	納富	後期
放射線治療機器学 (分担)	納富	前期
放射線医学技術学概論 (分担)	納富	後期

7. 学部の実験・実習・演習

医用画像処理学演習 (学部)	有村	前期
放射線治療技術学実習 (学部 3 年生)	有村	後期
放射線機器学実験 (分担)	有村, 高橋	前期
医用電気電子工学実験	高橋	後期
放射線計測学実験 (分担)	納富	後期
放射性同位元素検査学・実習 (分担)	納富	前期
放射線治療技術学実習 (分担)	納富	後期

8. 卒業論文作成者

安田 健一郎	オープンソース DICOM サーバを用いた教育用 PACS の構築
神坂 康成	CD ファントム像自動解析プログラムの画質評価精度に関する検討 - CDRAD Analyser との比較-
平川 和弥	MRA 画像を用いた未破裂脳動脈瘤の形状と発症部位の解析
松浦 渉	前立腺癌 IMRT における治療計画に影響を与える因子の検討
浅村 峻介	前立腺癌 IMRT 計画の線量分布における coldspot の解析
宇野 平太	中性子照射により自己放射化した CsI の発光強度の CCD 読み出し (2)～治療用ライナックでの測定～
徳永 将瑛	中性子照射により自己放射化した CsI の発光強度の CCD 読み出し (1)～RI 中性子源を用いた測定～
柿野 諒	CsI シンチレータを用いたセシウムとヨウ素の自己放射化による中性子測定 of 検討
磯部 枝里	ドパミントランスポータ SPECT 画像のモンテカルロシミュレーション
一瀬 龍也	Channelized Hotelling Observer : CHO による核医学画像評価～ PET 画像を用いた評価～
岡野 真士	α 線内用療法における ^{223}Ra の画像化のモンテカルロシミュレーション

9. 研究生

Fauzia P. Lestari (from Bandung Institute of Technology in Indonesia) (Friendship Scholarship)

2. 学生支援活動

1. 学生課外活動指導

高橋, 有村, 大喜, 納富 引率 医学部保健学科 九重研修

3. 研究活動

1. 主要研究事項 なし

2. 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金の受入れ

- 「基盤研究(C)」 核クロマチン分布解析 を用いた BCG 膀胱内 注入療法における治療 効果評価法の確立, 大喜 (分担) .
- 「基盤研究(C)」 超音波診断画像のウェーブレット変換による画像解析とシェーグレン症候群診断への応用, 大喜 (代表) .
- 「基盤研究(C)」 視覚探索システムを用いた看護観察行動の定量的分析, 大喜 (分担)
- 「挑戦的萌芽研究」 モバイルガンマカメラを用いて腔内照射中の形態画像上 4次元線量分布の可視化に挑む, 有村 (代表) .

- 「特別研究員奨励費」 「統計的生物数理モデルを用いた脳動脈瘤ロバスト検出システム」 (日本学術振興会特別研究員 DC2 靳 泽 Ze Jin), 有村 (代表) .
- 「特別研究員奨励費」 「統計的治療計画法に基づくプロスペクティブ適応放射線治療システムの開発」 (日本学術振興会特別研究員 DC2 仲本 宗泰), 有村 (代表) .
- 「挑戦的萌芽研究」 GM 管の様に使いやすい高速中性子サーベイメータの開発についての基礎研究, 納富 (代表) .

3. 学内研究経費の受け入れ なし
4. 奨学寄附金の受入れ なし
5. その他の外部研究資金の受入れ なし
6. 受託研究員・研修員の受入れ なし
7. 研究成果の報告

a. 学会誌・学術専門誌

- Mototsugu Shimokawa, Masafumi Ohki, Tsunehisa Kaku: Correlation of progression-free and post-progression survival with overall survival in phase III trials of first-line chemotherapy for advanced epithelial ovarian cancer, *European Journal of Gynaecological Oncology*, 36, 4, 370 - 375, 2015 年 06 月.
- Norie Suetsugu, Masafumi Ohki, Tsunehisa Kaku: Quantitative Analysis of Nursing Observation Employing a Portable Eye-Tracker, *Open Journal of Nursing*, 6, 1, 53 - 61, 2016 年 01 月.
- Noriyuki Kadoya, Kumiko Karasawa, Iori Sumida, Hidetaka Arimura, Syogo Yamada: The current status of education and career paths of students after completion of medical physicist programs in Japan: a survey by the Japanese Board for Medical Physicist Qualification, *Radiological Physics and Technology*, DOI 10.1007/s12194-015-0317-2, 2015 年 06 月.
- Ze Jin, Hidetaka Arimura, Shingo Kakeda, Fumio Yamashita, Makoto Sasaki, Yukunori Korogi: An Ellipsoid Convex Enhancement Filter for Detection of Asymptomatic Intracranial Aneurysm Candidates in CAD Frameworks, *Medical Physics Vol. 43, No. 2, 951 (2016)*; <http://dx.doi.org/10.1118/1.4940349> (Jan. 28, 2016), 2016 年 01 月.
- 山之内雅幸, 有村秀孝: 衝突検出のためのコンピュータグラフィックスを用いた放射線治療シミュレータの開発, *医用画像情報学会雑誌*, Vol. 33, 2016 (印刷中), 2016 年 03 月.
- 高橋 昭彦, 氷室和彦, 山下泰生, 小宮 勲, 馬場眞吾, 佐々木 雅之: Monte Carlo simulation of PET and SPECT imaging of ^{90}Y , *Medical Physics*, 42, 4, 1926 - 1935, 2015 年 04 月.

- Toshitaka Wakayama, Hiroki Oikawa, Atsushi Sasanuma, Goki Arai, Yusuke Fujii, Thanh-Hung Dinh, Takeshi Higashiguchi, Kazuyuki Sakaue, Masakazu Washio, Taisuke Miura, Akihiko Takahashi, Daisuke Nakamura, Tatsuo Okada, Motoki Yonemura, Yukitoshi Otani : Generation of radially polarized high energy mid-infrared optical vortex by use of a passive axially symmetric ZnSe waveplate, *Applied Physics Letters*, 107, 8, 081112-1 - 081112-5, 2015年05月.
- Akihiro Nohtomi, Genichiro Wakabayashi : Accuracy of neutron self-activation method with iodine-containing scintillators for quantifying ¹²⁸I generation using decay-fitting technique, *Nuclear Instruments and Method in Physics Research A*, A800, 2015年08月.
- Kento Terasaki, Fujibuchi Toshioh, Takatoshi Toyoda, Yutaka Yoshida, Akasaka Tsutomu, Akihiro Nohtomi, Junji Morishita : An evaluation of the basic characteristics of a plastic scintillating fibre detectors in CT radiation fields, *Radiation Protection Dosimetry*, 2015年10月.
- Akihiro Nohtomi, Yoko Ariyoshi, Momoko Yamauchi, Hiroyuki Kinoshita, Soichiro Honda, Genichiro Wakabayashi, Junichi Fukunaga, H. Akamine, Yoshiyuki Umezu, Yasuhiko Nakamura : Study on high-sensitive neutron-detection by the self-activation method with a CsI(Tl) scintillator, *Radiation Detectors and Their Uses, Proceedings of the 29th Workshop on Radiation Detectors and Their Uses (KEK Proceedings 2015-8)*, 50 - 53, 2015年12月.

b. 国際会議・国際学会などのプロシーディングス

- Takahiro Nakamoto, Hidetaka Arimura, Katsumasa Nakamura, Yoshiyuki Shioyama, Taka-aki Hirose, Yoshiyuki Umezu, Yasuhiko Nakamura, Hiroshi Honda, Fukai Toyofuku : Improvement of automated monitoring approach of 4D dose distributions during SBRT based on 2D/3D registration with adaptive transformation parameters (Oral), 第109回日本医学物理学会学術大会(横浜), 2015年04月17日, Japan.
- Tran Thi Thao Nguyen, Hidetaka Arimura, Yoshifumi Oku, Fujibuchi Toshioh, Takahiro Nakamoto, Yusuke Shibayama, Hideki Hirata : Impact of tissue inhomogeneity on dose distributions in CT-image-based brachytherapy for cervical cancer using Monte Carlo simulation (Poster), The 15th International Congress of Radiation Research (ICRR 2015) in Kyoto, 2015年05月26日, Japan.

- Takahiro Nakamoto, Hidetaka Arimura, Katsumasa Nakamura, Yoshiyuki Shioyama, Taka-aki Hirose, Yoshiyuki Umezu, Yasuhiko Nakamura, Hiroshi Honda, Hideki Hirata : Computational monitoring framework of four-dimensional dose distributions during treatment time based on a 2D/3D registration with adaptive transformation parameters in lung stereotactic body radiotherapy (Oral), The American Association of Physicists in Medicine 57th Annual meeting (AAPM 2015 in Anaheim), 2015年07月15日, United States of America.
- Misato Imai, Hidetaka Arimura, Ayumi Nonaka, Katsumasa Nakamura, Yoshiyuki Shioyama, Hiroshi Honda, Hideki Hirata : Similar-case-based framework of beam angle configurations using treatment-plan-related features in lung stereotactic body radiation therapy (poster), The American Association of Physicists in Medicine 57th Annual meeting (AAPM 2015 in Anaheim), 2015年07月12日, United States of America.
- Yusuke Shibayama, Hidetaka Arimura, Katsumasa Nakamura, Norimasa Matsushita, Taka-aki Hirose, Yoshiyuki Umezu, Yasuhiko Nakamura, Hiroshi Honda, Hideki Hirata : A computational approach for determination of anisotropic PTV margins based on statistical shape analysis for prostate cancer radiotherapy (poster) , The American Association of Physicists in Medicine 57th Annual meeting (AAPM 2015 in Anaheim), 2015年07月12日, United States of America.
- Ze Jin, Hidetaka Arimura, Shingo Kakeda, Fumio Yamashita, Makoto Sasaki, Yukunori Korogi : Impact of a novel enhancement filter for various ellipsoid convex shapes on CAD frameworks of asymptomatic unruptured intracranial aneurysms, 13th South East Asia Congress of Medical Physics (SEACOMP 2015, Yogyakarta, Indonesia), 2015年12月11日, Indonesia.
- Yasuo Kawata, Hidetaka Arimura : Computer-aided Delineation of Gross Tumor Volume Regions of Lung Cancer in Treatment Planning CT with PET/CT Images Based on Fuzzy c-mean Clustering Method, 13th South East Asia Congress of Medical Physics (SEACOMP 2015, Yogyakarta, Indonesia), 2015年12月12日, Indonesia.
- Hidetaka Arimura : Medical image engineering approaches for computer-aided diagnosis and radiotherapy (Workshop), 13th South East Asia Congress of Medical Physics (SEACOMP 2015, 10-12 December 2015, Yogyakarta, Indonesia), 2015年12月10日, Indonesia.

- Hidetaka Arimura : Boosting of Radiation Therapy using High Dimensional Image Analysis (Keynote speech), 13th South East Asia Congress of Medical Physics (SEACOMP 2015, 10–12 December 2015, Yogyakarta, Indonesia), 2015年12月12日, Indonesia.
- Chonnikan Jongkreangkrai, Y. Vichianin, C. Tocharoenchai, Hidetaka Arimura : Computer-aided Classification of Alzheimer' s Disease Based on Support Vector Machine with Combination of Cerebral Image Features in MRI, 13th South East Asia Congress of Medical Physics (SEACOMP 2015, Yogyakarta, Indonesia), 2015年12月11日, Indonesia.
- Akihiro Shiba, Akihiko Takahashi, Kazuhiko Himuro, Yasuo Yamashita, Singo Baba, Masayuki Sasaki : Comparison images between PET and SPECT of ^{90}Y : A Monte-Carlo simulation study, The 2015 Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging (SNMMI) Annual Meeting, 2015年06月01日, United States of America.
- Masato Kawasaki, Atsushi Sasanuma, Goki Arai, Hiroyuki Hara, Yusuke Fujii, Kenichiro Nanto, Akihiko Takahashi, Daisuke Nakamura, Tatsuo Okada, Tetsuya Makimura, Taisuke Miura, Akira Endo, Bowen Li, Padraig Dunne, Gerry O' Sullivan : Efficient extreme ultraviolet emission in highly ionized high-Z laser-produced plasmas, The 4th Advanced Lasers and Photon Sources (ALPS' 15), 2015年04月23日, Japan.
- T. H. Dinh, R. Amano, A. Sasanuma, G. Arai, Y. Fujii, A. Takahashi, D. Nakamura, T. Okada, T. Makimura, T. Miura, A. Endo, T. Mocek, P. Dunne, G. O' Sullivan, T. Higashiguchi : An efficient 6. x nm extreme ultraviolet source produced by a short pulse CO₂ laser, The 7th Asian Workshop on Generation and Application of Coherent XUV and X-ray Radiation (7th AWCXR), 2015年08月31日, Korea.
- R. Amano, T. H. Dinh, A. Sasanuma, G. Arai, Y. Fujii, K. Nanto, A. Takahashi, D. Nakamura, T. Okada, T. Makimura, T. Miura, A. Endo, T. Mocek, P. Dunne, G. O' Sullivan, T. Higashiguchi : Development of short pulse CO₂ laser for efficient rare earth plasma extreme ultraviolet sources, 2015 IEEE Photonics Conference, 28th Annual Conference of The IEEE Photonics Society, 2015年10月05日, United States of America.
- Reiho Amano, Atsushi Sasanuma, Thanh-Hung Dinh, Goki Arai, Yusuke Fujii, Akihiko Takahashi, Daisuke Nakamura, Tatsuo Okada, Tetsuya Makimura, Taisuke Miura, Akira Endo, Tomas Mocek, Padraig Dunne, Gerry O' Sullivan, Takeshi Higashiguchi : Development of a 10-Hz short pulse CO₂ laser for

short wavelength light sources, SPIE/OSJ Biophotonics Japan 2015, 2015年10月27日, Japan.

- Akihiro Nohtomi, Genichiro Wakabayashi, Hiroyuki Kinoshita, Soichiro Honda, Ryosuke Kurihara, Junichi Fukunaga, Yoshiyuki Umezu, Yasuhiko Nakamura, Saiji Ohga, Katsumasa Nakamura: High Sensitive Neutron-detection by using a Self-activation of Iodine-containing Scintillators for the Photo-neutron Monitoring around X-ray Radiotherapy Machines, ISRD2016, 2016年01月20日, Japan.
- Akihiro Nohtomi, Hiroyuki Kinoshita, Soichiro Honda, Ryosuke Kurihara, Momoko Yamauchi, Yoko Ariyoshi, Junichi Fukunaga, H. Akamine, Yoshiyuki Umezu, Yasuhiko Nakamura, Katsumasa Nakamura, Genichiro Wakabayashi: On-line detection of neutrons by the self-activation of a CsI scintillator around an X-ray radiotherapy machine and an RI source., ICRR2015, 2015年05月27日, Japan.
- Ryoko Matsuo, Akihiro Nohtomi, Ryosuke Kurihara, Genichiro Wakabayashi: Application of Bayesian inference to the on-line n/γ discrimination with a recoil proton proportional counter, The 11th International Workshop on Ionizing Radiation Monitoring, 2015年12月05日, Japan.

c. 大学・研究機関などの刊行誌 なし

d. 調査研究報告 なし

e. 国内学会での講演, 発表

- 森山 誠, 迫 康洋, 大喜雅文: マンモグラフィ用 CD フェントムの画像解析による自動評価, 第10回九州放射線医療技術学会大会, 2015年10月31日, 宮崎市.
- 迫 康洋, 大喜雅文, 中村 卓, 角 美佐: ダイナミック造影 MRI における経時変化の4次元画像解析, 第10回九州放射線医療技術学会大会, 2015年10月31日, 宮崎市.
- Hidemi Kamezawa, Hidetaka Arimura, Katsutoshi Shirieda, Noboru Kameda, Masafumi Ohki: Patient dose reduction based on various noise suppression filters for cone-beam CT in IGRT (Oral), 第71回日本放射線技術学会総会学会大会(横浜), 2015年04月19日, 横浜.
- 笹原基希, 有村秀孝, 今井美里, 柴山祐亮, 塩山善之, 中村和正, 本田 浩, 平田秀紀: Investigation of feasibility of an automated approach for retrieval of similar images using PCA in a radiation treatment planning database, 第109回日本医学物理学会学会大会 (横浜), 2015年04月16日, パシフィコ横浜.

- 幾嶋宏二郎, 有村秀孝, Ze Jin, 塩山善之, 中村和正, 本田 浩, 平田秀紀, 豊福不可依: Automated delineation framework of GTV regions using a machine learning classifier based on datasets of planning CT and PET/CT images, 第 71 回日本放射線技術学会総会学術大会 (横浜), 2015 年 04 月 17 日, パシフィコ横浜.
- 柴山祐亮, 有村秀孝, 廣瀬貴章, 中村和正, 梅津芳幸, 中村泰彦, 本田 浩, 豊福不可依: A calculation framework of anisotropic PTV margins based on a statistical shape analysis of CTV regions for prostate cancer radiotherapy, 第 109 回日本医学物理学会学術大会 (横浜), 2015 年 04 月 17 日, パシフィコ横浜.
- 廣瀬貴章, 有村秀孝, 柴山祐亮, 福永淳一, 梅津芳幸, 大賀才路, 中村和正: 前立腺 IMRT における統計点分布モデルから求めた PTV マージンの検討, 第 71 回日本放射線技術学会総会学術大会 (横浜), 2015 年 04 月 18 日, パシフィコ横浜.
- 有村秀孝: コンピュータ支援放射線治療法の研究開発と臨床応用 (JRC 合同シンポジウム講演), 第 109 回日本医学物理学会学術大会 (横浜), 2015 年 04 月 19 日, パシフィコ横浜.
- Mazen Soufi, Hidetaka Arimura, Katsumasa Nakamura, Taka-aki Hirose, Yoshiyuki Umezu, Yoshiyuki Shioyama, Fukai Toyofuku: Development of Automated Framework for Detection of Intra-fractional Setup Errors in Radiation Therapy of Head and Neck Cancer Patients Based on Anatomical Feature Points on Range Images Acquired by a Time-of-Flight Camera (Poster) (Page number in proceedings: 862), The 15th International Congress of Radiation Research (ICRR 2015) in Kyoto, 2015 年 05 月 28 日, Kyoto International Conference Center .
- Ze Jin, Hidetaka Arimura, Shingo Kakeda, Yukunori Korogi, Fumio Yamashita, Makoto Sasaki: 3.0 T MRA 画像における未破裂脳動脈瘤支援診断に対する選択的凸領域強調フィルタ, 第 43 回日本磁気共鳴医学会大会 (東京), 2015 年 09 月 10 日, 東京ドームホテル.
- 有村秀孝: 多次元画像解析に基づく放射線治療の高精度化 (シンポジウム『診断と治療の融合技術』講演), 第 110 回日本医学物理学会学術大会 (札幌), 2015 年 09 月 20 日, 北海道大学.
- 有村秀孝: 画像ベース放射線治療における領域融合型研究 (教育委員会企画『最先端の放射線診断と放射線治療技術の融合』講演), 第 43 回日本放射線技術学会秋季学術大会 (金沢), 2015 年 10 月 09 日, 金沢市.
- Satoshi Yoshidome, Hidetaka Arimura, Katsumasa Nakamura, Yoshiyuki Shioyama, Kazushige Atsumi, Yasuhiko Nakamura, Hideki Yoshikawa, kei

Nishikawa, Hideki Hirata: Development of an automated estimation of lung tumor locations, 第109回日本医学物理学会学術大会(横浜), 2015年04月17日, パシフィコ横浜.

- 浅村峻介, 有村秀孝, 柴山祐亮, Mazen Soufi, 仲本宗泰, Ze Jin, 廣瀬貴章, 梅津芳幸, 中村泰彦, 本田 浩, 佐々木智成: 前立腺癌の強度変調放射線治療計画における線量分布解析, 第10回九州医療技術学術大会(宮崎), 2015年10月31日, 宮崎市.
- 平川和弥, 有村秀孝, Ze Jin, 掛田伸吾, 興梠征典: MRA画像における脳動脈瘤のサイズ・発生部位の基礎的解析, 第10回九州医療技術学術大会, 宮崎市, 2015年11月01日, 宮崎市.
- 松浦 涉, 有村秀孝, 柴山祐亮, Mazen Soufi, 廣瀬貴章, 中村泰彦, 佐々木智成, 本田 浩, 平田秀紀: 前立腺がん IMRT プランに影響を与える因子の基礎的検討, 第10回九州医療技術学術大会(宮崎), 2015年10月31日, 宮崎市.
- 岩崎貴大, 有村秀孝, Tran Thi Thao Nguyen, 奥 好史, 吉浦 敬, 平田秀紀: 子宮頸癌腔内照射の3次元治療計画におけるモンテカルロシミュレーションを用いた線量分布への組織不均一の影響の解析, 第10回九州医療技術学術大会(宮崎), 2015年11月01日, 宮崎市.
- Hidetaka Arimura: "Niche researches between computational image analysis and radiotherapy physics" Invited speakers, (Nov.5-7, at the Yukawa Memorial Building, Yukawa Institute for Theoretical Physics, Kyoto University), YITP International Workshop: Biological & Medical Science based on Physics at Kyoto University, 2015年11月07日, The Yukawa Memorial Building, Yukawa Institute for Theoretical Physics, Kyoto University.
- Takahiro Nakamoto, Hidetaka Arimura, Tomonari Sasaki, KEN' ICHI MOROOKA, Taka-aki Hirose, Yoshiyuki Umezu, Yasuhiko Nakamura, Hiroshi Honda, Hideki Hirata: Automated monitoring system of four-dimensional dose distributions using a portal dose image-based 2D/3D registration with adaptive transformation parameters in stereotactic body radiation therapy (Oral), 日本放射線腫瘍学会(JASTRO)第28回学術大会, 前橋市, 11月19日~21日.
- Hidemi Kamezawa, Hidetaka Arimura, Katsutoshi Shirieda, Noboru Kameda, Masafumi Ohki: A new approach for patient dose reduction using various noise suppression filters in CBCT-based patient positioning systems (Oral), 日本放射線腫瘍学会(JASTRO)第28回学術大会, 前橋市, 11月19日~21日.

- Satoshi Yoshidome, Hidetaka Arimura, Katsumasa Nakamura, Yoshiyuki Shioyama, Kazushige Atsumi, Yasuhiko Nakamura, Hideki Yoshikawa, Kei Nishikawa, Hideki Hirata : Automated framework for estimation of lung tumor locations in MV-CBCT images for target-based patient positioning in stereotactic body radiotherapy(Oral), 日本放射線腫瘍学会 (JASTRO) 第 28 回 学術大会 ,前橋市, 11 月 19 日~21 日, 2015 年.
- Takahiro Nakamoto, Hidetaka Arimura, Tomonari Sasaki, KEN' ICHI MOROOKA, Taka-aki Hirose, Yasuhiko Nakamura, Yoshiyuki Umezu, Hiroshi Honda, Hideki Hirata : Development of a framework for estimating four-dimensional dose distributions during treatment time in stereotactic body radiation therapy for lung cancer based on therapeutic x-ray dynamic portal images (Poster) (IEICE Technical Report, vol.115, no.401, MI2015-86, pp.69-73, 2016.01.), 電子情報通信学会医用画像研究会 MI (沖縄 1 月 19 日~20 日), 2016 年 01 月 19 日.
- Ze Jin, Hidetaka Arimura, Shingo Kakeda, Fumio Yamashita, Makoto Sasaki, Yukunori Korogi : A novel ellipsoid convex enhancement filter for boosting the performance in detection of asymptomatic intracranial aneurysms at 3.0 T magnetic resonance angiography (IEICE Tech. Rep.(信学技報), vol. 115, no. 401, MI2015-126, pp. 257-261), 電子情報通信学会医用画像研究会 MI (沖縄), 2016 年 01 月 20 日, 沖縄テンプス館.
- Mazen Soufi, Hidetaka Arimura, Katsumasa Nakamura, Taka-aki Hirose, Yoshiyuki Umezu, Yoshiyuki Shioyama, Fukai Toyofuku : Differential geometry based localization of anatomical feature points in range images of patient surfaces acquired by time-of-flight camera, IEICE (MI2015-137) Technical Report, Vol.115, No.401, pp.315-319, 電子情報通信学会医用画像研究会 MI (沖縄), 2016 年 01 月 20 日.
- 河田康雄, 有村秀孝, 幾嶋宏二郎, Jin Ze, 藪内英剛, 塩山善之, 佐々木智成, 本田 浩, 佐々木 雅之 : Fuzzy c-mean クラスタリングに基づいた放射線治療における GTV 領域推定法の開発, 医用画像情報学会平成 27 年度春季 (第 174 回) 大会 (広島), 2016 年 02 月 06 日.
- 山之内 雅幸, 有村秀孝 : CG を用いた放射線治療で起こる衝突位置推定法の開発, 医用画像情報学会平成 27 年度春季 (第 174 回) 大会 (広島), 2016 年 02 月 06 日.
- 芝 弘晃, 高橋昭彦, 佐々木雅之 : モンテカルロシミュレーションによる 90Y-PET/SPECT の検知限界に関する研究, 第 71 回日本放射線技術学会総会学術大会, 2015 年 04 月 18 日, 横浜市.

- 芝 弘晃, 高橋昭彦, 氷室和彦, 山下泰生, 馬場眞吾, 佐々木 雅之: 悪性リンパ腫放射免疫療法における ^{111}In の 90Y-SPECT 画像への影響: Monte-Carlo simulation study, 第 43 回日本放射線技術学会秋季学術大会, 2015 年 10 月 10 日, 金沢市.
- 高橋昭彦, 芝 弘晃, 三輪建太, 佐々木雅之: ドパミントランスポータ SPECT 画像のモンテカルロシミュレーション, 第 43 回日本放射線技術学会秋季学術大会, 2015 年 10 月 08 日, 金沢市.
- 岡野真士, 芝 弘晃, 高橋昭彦, 三輪建太, 佐々木雅之: α 線内用療法における Ra-223 の画像化のモンテカルロシミュレーション, 第 10 回九州放射線医療技術学術大会, 2015 年 11 月 01 日, 宮崎県 宮崎市.
- 浦井ひかり, 小川瑞生, 深見慎太郎, 鳥居周一, 牧村哲也, 高橋 昭彦, 中村大輔, 岡田龍雄, 新納弘之: マイクロ流路作製のための LPP EUV 光による PDMS の加工, 第 63 回応用物理学会春季学術講演会, 2016 年 03 月 21 日, 東京都.
- 笹沼淳史, 天野玲保, ゼン タンフン, 荒居剛己, 藤井雄介, 中村 大輔, 高橋昭彦, 岡田龍雄, 三浦泰祐, 遠藤 彰, 東口武史: EUV 光源の高効率化のための短パルス CO₂ レーザーの開発, 第 76 回応用物理学会秋季学術講演会, 2015 年 09 月 16 日, 名古屋市.
- 浦井 ひかり, 小川 瑞生, 深見 慎太郎, 鳥居 周一, 牧村 哲也, 中村 大輔, 高橋 昭彦, 岡田 龍雄, 新納 弘之: レーザープラズマ輻射 EUV 光によるポリジメチルシロキサンの微細加工, 第 76 回応用物理学会秋季学術講演会, 2015 年 09 月 14 日, 名古屋国際会議場.
- DINH Thanh Hung, 天野玲保, 笹沼淳史, 川崎将人, 藤井雄介, 高橋昭彦, 中村大輔, 岡田龍雄, 三浦泰祐, 遠藤 彰, MOCEK Tomas, 東口武史: 高効率 EUV 光源用炭酸ガスレーザー再生増幅器の開発, 「プラズマ科学のフロンティア」研究会, 2015 年 08 月 06 日, 核融合科学研究所, 土岐市.
- 納富 昭弘, 若林源一郎, 古場裕介, 眞正浄光: 自己放射化した CsI からのシンチレーション光の CCD 読み出し, 応用物理学会, 2015 年 09 月 13 日, 名古屋市.
- 納富 昭弘, 若林源一郎, 古場裕介, 眞正浄光: 中性子照射により自己放射化した CsI から放出されるシンチレーション光の CCD による読み出し, 医学物理学会, 2015 年 09 月 18 日, 札幌市.
- 徳永将瑛: 中性子照射により自己放射化した CsI の発光強度の CCD 読み出し(1) ~RI 中性子源を用いた測定~, 第 10 回九州放射線医療技術学術大会, 2015 年 10 月 30 日, 宮崎市.
- 宇野平太: 中性子照射により自己放射化した CsI の発光強度の CCD 読み出し(2) ~治療用ライナックでの測定~, 第 10 回九州放射線医療技術学術大会, 2015 年 10 月 30 日, 宮崎市.

- 柿野 諒：CsI シンチレータを用いたセシウムとヨウ素の自己放射化による中性子測定 of 検討，第 10 回九州放射線医療技術学術大会，2015 年 10 月 30 日，宮崎市。
- 栗原凌佑，木下博之，本田宗一郎，納富 昭弘，若林源一郎，福永淳一，梅津芳幸，中村泰彦，大賀才路，中村和正：CsI の自己放射化による中性子線量当量の評価，応用物理学会，2016 年 03 月 19 日，東京都。

f. 学会以外での講演，発表

- 納富昭弘：放射線基礎物理，医学物理ミニマム講習会，2015 年 06 月 06 日，東京都 秋葉原ダイビル。
- 栗原凌佑，木下博之，本田宗一郎，納富 昭弘，若林源一郎，古場裕介，眞正浄光：中性子により自己放射化した CsI のシンチレーション光の CCD 読み出し，応用物理学会・放射線夏の学校，2015 年 08 月 04 日，和歌山 和歌浦温泉。
- 松尾亮子，納富昭弘，栗原凌佑，若林源一郎：ポリエチレン内張型反跳陽子比例計数管によるオンライン n/ γ 分離測定へのベイズ推定法の応用，応用物理学会・放射線夏の学校，2015 年 08 月 04 日，和歌山 和歌浦温泉。
- 鷺尾知也，若林源一郎，納富昭弘，眞正浄光，古場裕介：重粒子線治療場における CsI シンチレータの自己放射化法を用いた中性子測定，応用物理学会・放射線夏の学校，2015 年 08 月 04 日，和歌山 和歌浦温泉。
- 納富昭弘：医療放射線技術研究会(応用物理学会放射線分科会・首都大学東京大学院がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン共催)，2015 年 11 月 28 日，首都大学東京。
- 納富昭弘：九州がんプロ講演会，2015 年 12 月 4 日，九州大学。
- 納富昭弘：筑波大学陽子線医学利用研究センター・医学物理勉強会，2015 年 12 月 18 日，筑波大学。

8. 著作

a. 単行本 なし

b. 総説 なし

c. 解説，書評など

- Ze Jin, Hidetaka Arimura, Shingo Kakeda, Fumio Yamashita, Makoto Sasaki, Yukunori Korogi: A novel ellipsoid convex enhancement filter for boosting the performance in detection of asymptomatic intracranial aneurysms at 3.0 T magnetic resonance angiography, IEICE Technical Report vol. 115, no. 401, MI2015-126, pp. 257-261, 2016 年 01 月 .
- Takahiro Nakamoto, Hidetaka Arimura, Tomonari Sasaki, KEN' ICHI MOROOKA, Taka-aki Hirose, Yasuhiko Nakamura, Yoshiyuki Umezu, Hiroshi Honda, Hideki Hirata: Development of a framework for estimating four-dimensional dose

distributions during treatment time in stereotactic body radiation therapy for lung cancer based on therapeutic x-ray dynamic portal images , IEICE Technical Report vol.115, no.401, MI2015-86, pp.69-73, , 2016年01月 .

- Mazen Soufi, Hidetaka Arimura, Katsumasa Nakamura, Taka-aki Hirose, Yoshiyuki Umezu, Yoshiyuki Shioyama, Fukai Toyofuku : Differential geometry based localization of anatomical feature points in range images of patient surfaces acquired by time-of-flight camera, IEICE Technical Report Vol.115, No.401, pp.315-319, 2016年01月.
- 高橋昭彦, 藤淵俊王 : 教育講座-モンテカルロシミュレーションの放射線技術への利用- モンテカルロシミュレーションの応用(6)RI 領域, 日本放射線技術学会雑誌, 2015年05月.

受賞

- 有村, 「Patient Dose Reduction Based on Various Noise Suppression Filters for Cone-beam CT in IGRT」, 第71回日本放射線技術学会総会学術大会 CyPos 賞(亀澤秀美, 有村秀孝, 他) Patient Dose Reduction Based on Various Noise Suppression Filters for Cone-beam CT in IGRT, 第71回日本放射線技術学会総会学術大会(横浜), 2015年04月.
- 有村, 「Improvement of automated monitoring approach of 4D dose distributions during SBRT based on 2D/3D registration with adaptive transformation parameters」, 第109回日本医学物理学会学術大会大会長賞(仲本宗泰, 有村秀孝, 他) Improvement of automated monitoring approach of 4D dose distributions during SBRT based on 2D/3D registration with adaptive transformation parameters, 第109回日本医学物理学会学術大会(横浜), 2015年04月.
- 有村, 「Computer-aided Classification of Alzheimer' s Disease Based on Support Vector Machine with Combination of Cerebral Image Features in MRI」, Best Oral Presentation Award (Chonnikan Jongkreangkrai, Y. Vichianin, C. Tocharoenchai, Hidetaka Arimura) "Computer-aided Classification of Alzheimer' s Disease Based on Support Vector Machine with Combination of Cerebral Image Features in MRI", 13th South-East Asian Congress of Medical Physics (SEACOMP2015, Dec.10 - 12, 2015 in Yogyakarta, Indonesia), 2015年12月.
- 納富, 「"On-line Detection of Neutrons by the Self-activation of a CsI Scintillator around a X-ray Radiotherapy Machine and an RI Source"」, ICRR2015 Excellent Poster Award, 15th International Congress of Radiation Research, 2015年05月.

報道 なし

4. 産学連携活動

1. 共同研究

- 高橋, CO₂ レーザー生成プラズマによる高輝度 EUV 光源の開発, 宇都宮大学, 2014 年 04 月～2018 年 03 月.

2. 受託研究 なし

3. 取得特許 なし

4. 兼業 なし

5. 特記すべきその他の技術相談 なし

5. 国際交流・協力活動

1. 海外出張・研修出張

- 有村, Anaheim Convention Center, July 11-16, 2015 (United States of America) , 国際会議, 2015 年 07 月～2015 年 07 月.
- 有村, 13th South East Asia Congress of Medical Physics (SEACOMP, 10-12 December 2015, Yogyakarta, Indonesia). Invited Speaker "Medical image engineering approaches for computer-aided diagnosis and radiotherapy", Dec.10, 12 2015 (Indonesia) , 国際会議, 2015 年 12 月～2015 年 12 月.
- 有村, SPIE at Town & Country Resort and Convention Center, Feb.28-Mar.4,2016 (United States of America) , 国際会議, 2016 年 02 月～2016 年 03 月.
- 有村, Chulalongkorn University, "Basics of image segmentation", "Computational anatomy for radiotherapy", "Basics of Computer-aided Diagnosis Approaches" (Thailand) , 大学・研究所訪問, 2016 年 03 月～2016 年 03 月 .

2. 外国人研究者の受入れ

- a. 訪問教授・研究員 なし
- b. 訪問研究者 なし

3. 留学生の受入れ

Ze Jin	博士課程	
Tran Thi Thao Nguyen	博士課程	
Mohammad Haekal	博士課程	
Tran Thi Thao Nguyen (from Vietnam) G30	修士課程	
Soufi Mazen (From Syria)	博士課程	
Fauzia P. Lestari (from Bandung Institute of Technology in Indonesia) (Friendship Scholarship)	研究生	留学生

4. 学生の海外派遣

6. 学内行政事務などの担当

1. 全学委員

- 有村, 九州がんプロ養成基盤推進プラン医学物理士養成コース担当者.
- 高橋, 情報統括本部全学情報環境利用委員会.

2. 部局委員

- 大喜, 保健学部門長.
- 大喜, 保健学専攻長.
- 大喜, 保健学学科長.

3. 部門・コース内委員 なし

7. 学外での活動

1. 他大学の非常勤講師

- 大喜, 長崎大学歯学部, 非常勤講師.
- 有村, 群馬大学大学院・医学研究科生命医科学専攻, 非常勤講師.
- 納富, 近畿大学 原子力研究所 客員准教授, 客員教員.
- 納富, 福岡大学 医学部 非常勤講師.

2. 学協会

- 有村, 電子情報通信学会 (IEICE), その他 (医用画像研究会 (MI) 専門委員), 国内.
- 有村, 日本医学物理学会 (JSMP), その他 (教育委員, 用語委員, 教科書編集 ad hoc 員), 国内.
- 有村, 日本医学物理学会 (JSMP), 理事, 国内.
- 有村, 日本放射線技術学会 (JSRT), その他 (学会事業評価委員, 国際戦略委員), 国内.
- 有村, 電子情報通信学会 (IEICE), その他 (医用画像研究会 (MI) 専門委員), 国内.
- 有村, 医用画像情報学会 (MII), 理事, 国内.
- 有村, 医用画像情報学会 MII 編集委員長, 編集委員, 国内.
- 有村, 医用画像情報学会 MII 副編集委員長, 編集委員, 国内.
- 納富, 応用物理学会, その他 (放射線分科会幹事), 国内.
- 納富, 日本中性子捕捉療法学会, その他 (BNCT 人材育成委員会委員), 国内.
- 納富, 日本医学物理学会 医学物理学教科書シリーズ「放射線計測学」, 編集委員 (執筆医院、教科書 ad hoc 委員会 委員), 国内.
- 納富, Radiological Physics and Technology, 編集委員, 国際.

- 納富, Journal of Radiation Research, 査読委員, 国際.
- 納富, 日本放射線技術学会誌, 査読委員, 国内.

3. 官界 なし

4. 産業界・地域社会・その他の委員会役職

- 有村, 「Member of Advisory Committee at Department of Nuclear Physics - Nuclear Engineering Faculty of Physics and Engineering Physics University of Science, Ho Chi Minh City in Vietnam (Oct. 11, 2015)」, , 2015-06-01 .
- 有村, 「「大学での医学物理教育・研究の話題」と題し、西尾禎治先生（広島大学）、椎木健裕先生（山口大学）、納富昭弘先生（九州大学）の3名の講師を迎え、九大保健学部門において平成27年度第1回がんプロ講演会を開催した。Dec. 4, 2015」, , 2015-06-01 .

5. 公開講座・公開講演会

- 有村, 「がんプロ学内講義「Feasibility of Medical Image Analysis for High Precision Radiation Therapy 高精度放射線治療で役に立つ医用画像解析」, 7大学連携先端のがん教育基盤創造プラン. 近畿大学医学部（2015年11月25日）, セミナー・研修会.
- 有村, 「がんプロ推進プラン 次世代先導的がん専門医療人育成コース インテンシブ・コース 医学物理講義 「計算解剖と主成分分析の基礎, そしてニッチな画像ベース放射線治療研究」, がんプロ推進プラン. 順天堂大学本郷お茶の水キャンパス（2016年1月16日）, セミナー・研修会.
- 有村, 「第4回放射線治療・物理学セミナー「線量計算アルゴリズムの基礎」, 日本放射線腫瘍学会教育委員会. 広島県医師会館（2016年3月19日）, セミナー・研修会.

6. 初等中等教育への貢献 なし

医用量子線科学分野

《医用放射線科学》

教授	杜下 淳次
教授	佐々木 雅之
教授	平田 秀紀
准教授	藪内 英剛
講師	藤淵 俊王
助教	吉田 豊
助教	赤坂 勉
助教	高根 侑美
助教	三輪 建太

1. 教育活動

1. 大学院講義

保健学研究論	(分担)	杜下	前期
医用画像科学論	(分担)	杜下	後期
分子機能画像科学論	(分担)	杜下	前期
分子機能画像科学論	(分担)	佐々木	後期
臨床量子線科学Ⅰ	(分担)	佐々木	前期
臨床量子線科学Ⅱ	(分担)	佐々木	前期
ヘルスサイエンス論	(分担)	佐々木	前期
国際社会とチーム医療	(分担)	平田	前期
がん病態治療論	(分担)	平田	前期
分子機能画像科学論	(分担)	藪内	後期
臨床量子線科学Ⅰ	(分担)	藪内	前期
先端医療論	(分担)	藤淵	前期
医用画像科学論	(分担)	藤淵	後期
国際社会とチーム医療	(分担)	吉田	前期
国際社会とチーム医療	(分担)	高根	前期
先端医療論・がん病態論	(分担)	三輪	前期
量子線治療科学	(分担)	三輪	後期

2. 大学院実験・実習

3. 大学院演習

分子機能画像科学演習	(分担)	佐々木	前期
臨床量子線科学論Ⅰ	(分担)	平田	前期
分子機能画像科学演習	(分担)	藪内	前期
量子線治療科学演習	(分担)	藤淵	前期

4. 大学院修士課程修了者

前島 彬	PET/CT 検査の定量精度に関する研究
岩瀬 賢祐	信号の検出時間を用いた液晶ディスプレイの視認性の評価に関する研究
安松 昇悟	X線の線質が Exposure Index に与える影響に関する研究
清水 陽一郎	胸部単純 X 線画像の改良した生体指紋情報を用いた患者自動認識法に関する研究
長友 和也	肩関節 MR 画像における Radial acquisition regime の有用性と静磁場強度の頭頸部 IVIM parameters への影響の研究

5. 大学院博士課程修了者

赤松 剛	Optimization of image reconstruction conditions with phantoms for brain FDG and amyloid PET imaging (脳 FDG・アミロイド PET における画像再構成条件の最適化)
松友 紀和	The Research of the CT attenuation correction in PET/CT imaging (PET/CT 検査における CT 減弱補正に関する研究)
椎葉 拓郎	Assessment of the efficacy of early phase parameters by ¹²³ I-MIBG dynamic imaging for distinguishing Lewy body-related diseases from Parkinson's syndrome (レビー小体関連疾患とパーキンソン症候群の鑑別における ¹²³ I-MIBG 早期ダイナミック画像から得られる指標の有効性の評価)
上田 康之	Usefulness of biological fingerprint in magnetic resonance imaging for patient verification (磁気共鳴画像を利用した生体認証に関する研究)
徳禮 将吾	A method for evaluating image quality of monochrome and color displays based on luminance by use of a commercially available color digital camera (デジタルカメラを用いた医療用液晶ディスプレイの輝度に基づく画質評価法に関する研究)

6. 学部講義

放射線画像技術学 I (分担)	杜下	前期
医用画像評価学	杜下	後期
画像解剖学 III (分担)	杜下	後期
放射線画像技術学 II (分担)	杜下	後期
放射線画像技術学 III (分担)	杜下	後期
実践画像技術学 (分担)	杜下	後期
核医学検査学 I (分担)	佐々木	前期
核医学検査学 II (分担)	佐々木	後期
放射線医学技術学概論 (分担)	佐々木	後期
医学総論 I	佐々木	前期
医学総論 II	佐々木	前期
医療安全学	佐々木	後期
臨床解剖薬理学	佐々木	後期
医療系統合教育	佐々木	前期
放射線治療技術学 I	平田	前期

人体の構造と機能ⅡB (分担)	平田	前期
放射線生物学	平田	前期
放射線治療機器学	平田	前期
放射線治療技術学Ⅱ	平田	後期
放射線基礎医学 (分担)	藪内	後期
画像解剖学Ⅰ	藪内	後期
MR超音波画像技術学	藪内	前期
画像解剖学Ⅱ	藪内	後期
放射線診断学特論	藪内	後期
生理機能検査学Ⅰ (分担)	藪内	前期
人体の構造と機能ⅡA	藪内	前期
人体の構造と機能ⅡB	藪内	後期
臨床イメージング	藪内	前期
臨床解剖薬理学 (分担)	藪内	後期
放射線医学技術学概論 (分担)	藪内	後期
核医学検査学Ⅰ (分担)	藤淵	前期
放射線治療機器学 (分担)	藤淵	前期
品質管理論 (分担)	藤淵	後期
人体の構造と機能ⅡB (分担)	藤淵	後期
臨床解剖薬理学(分担)	藤淵	後期
X線CT画像技術学	吉田	前期
放射線画像技術学Ⅰ (分担)	吉田	前期
放射線画像技術学Ⅱ	吉田	前期
医療安全学 (分担)	吉田	後期
放射線画像技術学Ⅲ	吉田	後期
人体の構造と機能ⅡB (分担)	吉田	後期
放射線管理学	赤坂	後期
放射線画像技術学Ⅰ (分担)	高根	前期
臨床イメージング(分担)	三輪	前期
核医学検査学Ⅰ(分担)	三輪	前期
核医学検査学Ⅱ(分担)	三輪	後期
品質管理論 (分担)	三輪	後期

7. 学部の実験・実習・演習

放射化学・実験 (分担)	佐々木	後期
放射性同位元素検査技術学・実習 (分担)	佐々木	前期
臨地実習 (分担)	佐々木	通年
臨床解剖薬理学 (分担)	佐々木	後期
放射化学・実験 (分担)	佐々木	後期
放射線画像技術学実習 (分担)	藪内	後期
医療系統合教育	藪内	前期
放射線画像技術学実習 (分担)	杜下	後期
放射線治療技術学実習 (分担)	平田	後期
放射線計測学実験 (分担)	藤淵	前期

臨地実習 (分担)	藤淵	通年
放射線画像技術学実習 (分担)	藤淵	後期
放射化学・実験 (分担)	藤淵	後期
放射線治療技術学実習 (分担)	藤淵	後期
画像解剖学演習 (分担)	藤淵	後期
医用画像情報学実習 (分担)	吉田	前期
放射線画像技術学実習 (分担)	吉田	後期
臨地実習 (分担)	吉田	通年
放射性同位元素検査技術学・実習 (分担)	吉田	前期
放射化学・実験 (分担)	吉田	後期
人体の構造と機能ⅡB (分担)	吉田	後期
放射線管理学実験 (分担)	赤坂	前期
医用画像情報学実習 (分担)	高根	前期
放射線画像技術学実習 (分担)	高根	後期
医用画像情報学実習 (分担)	三輪	前期
放射性同位元素検査技術学実習	三輪	前期
臨地実習 (分担)	三輪	通年
放射線画像技術学実習 (分担)	三輪	後期
放射化学実習 (分担)	三輪	後期
放射線画像技術学Ⅲ (分担)	三輪	後期

8. 卒業論文作成者

青木 朋成	超音波診断装置の撮像手技が精度管理用ファントム画像に及ぼす影響
中村 仁美	類似した他人の胸部単純 X 線画像を利用した差分技術の改良 ~アーチファクト低減の検討~
平島 大雅	X 線透視画像を模擬した動画に対するフレーム補間の有用性の視覚評価
松下 大希	日本の診断参考レベルの運用の考察 ~標準体厚の変化に伴う入射表面線量の検討~
安田 奈生	前立腺癌に対する放射線治療の最適な照射法の検討
安陪 大志	肺定位放射線治療における照射法が標的, OAR 線量に与える影響
阿部 愛子	単発脊椎骨転移に対する強度変調照射法の検討
岩崎 梨菜	ファンビームコリメータを用いた脳ドパミントランスポータ SPECT/CT の 検討
塩月 佑季	ファンビームコリメータを用いた脳ドパミントランスポータ SPECT/CT の 画像再構成条件の検討
津留 弘樹	18F-FDG PET/CT に おける治療前の肝臓 SUV に 影響を与える因子
福永 誠聖	PET/CT に よるサブセンチ微小球の検出能の検討
小永 吉祐子	デジタルマンモグラフィの乳房構成分類：乳腺濃度自動測定ソフトと視覚評価の比較
鶴丸 貴大	耳下腺腫瘍の鑑別診断における造影灌流 MRI の有用性の検討
綿貫 裕晃	乳腺腫瘍の良悪性鑑別における ADC と IVIM パラメータの診断能の比較
石橋 恵実	放射線治療におけるモンテカルロ法を用いた照射野内外のガラス線量計の応答特性評価
佐藤 直紀	モンテカルロシミュレーションによる血管造影検査時の散乱線遮蔽効果の評価

野崎 雄太	自作ワイヤレス線量モニタリングシステムによるガンマ線線量測定の基本特性評価
鳥越 崇史	トモシンセシスの断層厚測定法の検討
山本 知未	断層厚の違いがトモシンセシス画像に与える影響～アクリル球を用いた検討～
則長 大輝	文献と現物照合による歴史的医用X線管の技術学的考察・第4報国産初期の回転陽極形
井上 将之	文献と現物照合による歴史的医用X線管の技術学的考察・第3報防護防電撃形
青木 朋成	超音波診断装置の撮像手技が精度管理用ファントム画像に及ぼす影響

9. 研究生 なし

2. 学生支援活動

1. 学生課外活動指導

全教員 3年生九重研修 1泊2日 引率

3. 研究活動

1. 主要研究事項

1	悪性腫瘍および正常組織に対する放射線の効果	平田
2	X線撮影技術，診断領域の線量測定	吉田
3	古い医用X線管の研究	赤坂
4	乳房超音波検査における精度管理用ファントムを用いた撮像手技の定量的評価法について	高根
5	PET/CT、SPECT/CTの定量性および臨床的有用性に関する研究	三輪
6	医療従事者の放射線防護に関する研究	藤淵

2. 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金の受入れ

- 「基盤研究(C)」 三次元ならびに二次元X線画像を利用した身元確認システムの開発， 杜下（代表）

3. 学内研究経費の受け入れ なし

4. 奨学寄付金の受入れ

- 「PETによる腫瘍診断の研究」 日本メジフィジックス， 佐々木
- 「核医学による腫瘍の診断と治療の研究」 フジR Iファーマ， 佐々木

5. その他の外部研究資金の受入れ

- 「福岡県すこやか健康事業団 がん研究助成金」 藤淵
- 「放射線医学総合研究所 医療用リニアックからの光子線照射に伴う二次中性子線量計測」 藤淵

○ 「ヤグチ電子工業 医療用 X 線ワイヤレス被ばく管理システムの開発」 藤淵

6. 受託研究員・研修員の受入れ なし

7. 研究成果の報告

a. 学会誌・学術専門誌

- Shogo Tokurei, Junji Morishita: A method for evaluating image quality of monochrome and color displays based on luminance by use of a commercially available color digital camera, *Medical Physics*, 2015 年 08 月.
- Yasuyuki Ueda, Junji Morishita, Shohei Kudomi, Katsuhiko Ueda: Usefulness of biological fingerprint in magnetic resonance imaging for patient verification, *Medical & Biological Engineering & Computing*, Online first, 2015 年 09 月.
- Masateru Kawakubo, Michinobu Nagao, Seiji Kumazawa, Yuzo Yamasaki, Akiko Suyama Chishaki, Yasuhiko Nakamura, Hiroshi Honda, Junji Morishita: Evaluation of ventricular dysfunction using semi-automatic longitudinal strain analysis of four-chamber cine MR imaging, *The International Journal of Cardiovascular Imaging*, 32, 2, 283 - 289, 2016 年 02 月.
- Shogo Yasumatsu, Nobukazu Tanaka, Kensuke Iwase, Yoichiro Shimizu, Junji Morishita: Effect of X-ray beam quality on determination of exposure index, *Radiological Physics and Technology*, 9, 1, 109 - 115, 2016 年 01 月.
- Yongsu Yoon, Junji Morishita, MinSeok Park, Hyunji Kim, Kihyun Kim, Jungmin Kim: Monte Carlo simulation-based feasibility study of novel indirect flat panel detector system for removing scatter radiation, *Physica Medica: European Journal of Medical Physics*, 32, 1, 182 - 187, 2016 年 01 月.
- Akihiko Takahashi, Himuro K, Yamashita Y, Komiya I, Shingo Baba, Masayuki Sasaki: Monte Carlo simulation of PET and SPECT imaging of 90Y., *Med Phys*, 42, 4, 1926 - 1935, 2015 年 04 月.
- Miwa Kenta, Masayuki Sasaki: Performance characteristics of a novel clustered multi-pinhole technology for simultaneous high-resolution SPECT/PET, *ANNALS OF NUCLEAR MEDICINE*, 56, 3, 460 - 466, 2015 年 05 月.
- Norikazu Matsutomo, Masayuki Sasaki: Validation of the CT iterative reconstruction technique for low-dose CT attenuation correction for improving the quality of PET images in an obesity-simulating body phantom and clinical study, *NUCLEAR MEDICINE COMMUNICATIONS*, 36, 8, 839 - 847, 2015 年 08 月.

- Norikazu Matsutomo, Masayuki Sasaki : Optimization of iterative reconstruction parameters with 3-dimensional resolution recovery, scatter and attenuation correction in I-123-FP-CIT SPECT, *ANNALS OF NUCLEAR MEDICINE*, 29, 7, 636 - 642, 2015年08月.
- Yabuuchi H, Masayuki Sasaki, Hiroshi Honda : Detectability of T1a lung cancer on digital chest radiographs: an observer-performance comparison among 2-megapixel general-purpose, 2-megapixel medical-purpose, and 3-megapixel medical-purpose liquid-crystal display (LCD) monitors, *ACTA RADIOLOGICA*, 56, 8, 943 - 949, 2015年08月.
- Go Akamatsu, Masayuki Sasaki : Influence of statistical fluctuation on reproducibility and accuracy of SUVmax and SUVpeak: a phantom study., *J Nucl Med Technol*, 43, 3, 222 - 226, 2015年09月.
- 赤松 剛, 佐々木 雅之 : ファントム試験に基づく PET 装置間の standardized uptake value の標準化 -SUVpeak の有用性-, *日本放射線技術学会誌*, 71, 9, 735 - 745, 2015年09月.
- Go Akamatsu, Masayuki Sasaki : Optimization of image reconstruction conditions with phantoms for brain FDG and amyloid PET imaging, *ANNALS OF NUCLEAR MEDICINE*, 30, 1, 18 - 28, 2016年01月.
- Akira Maebatake, Masayuki Sasaki : Relationship between the image quality and noise-equivalent count in time-of-flight positron emission tomography, *ANNALS OF NUCLEAR MEDICINE*, 30, 1, 68 - 74, 2016年01月.
- Daisuke Kidera, Masayuki Sasaki : The edge artifact in the point-spread function-based PET reconstruction at different sphere-to-background ratios of radioactivity, *ANNALS OF NUCLEAR MEDICINE*, 30, 2, 97 - 103, 2016年02月.
- Yabuuchi H, Matsuo Y, Abe K, Shingo Baba, Sunami S, Kamitani Takeshi, Yonezawa M, Yamasaki Y, Satoshi Kawanami, Nagao M, Okamoto T, Nakamura K, Yamamoto H, Sasaki M, Hiroshi Honda : Anterior mediastinal solid tumours in adults: characterisation using dynamic contrast-enhanced MRI, diffusion-weighted MRI, and FDG-PET/CT., *Clin Radiol.*, 70, 11, 1289 - 1298, 2015年11月.
- 藤淵俊王, 村崎裕生, 倉本 卓, 梅津芳幸, 石垣 陽 : 医療従事者被ばく管理のためのエネルギー補償型ワイヤレス線量モニタリングシステムの試作と評価 , *日本放射線技術学会雑誌*, 71, 8, 691 - 696, 2015年08月.
- Terasaki Kento, Fujibuchi Toshioh, Toyoda Takatoshi, Yoshida Yutaka, Akasaka Tsutomu, Nohtomi Akihiro, Morishita Junji : An evaluation of the

basic characteristics of a plastic scintillating fibre detector in CT radiation fields, *Radiation Protection Dosimetry*, 2015年10月.

b. 国際会議・国際学会などのプロシーディングス

- Yusuke Matsunobu, Junji Morishita, Yosuke Usumoto, Miki Okumura, Masayuki Sasaki, NORIAKI IKEDA : Development of a personal identification method by using computed tomography images: A preliminary study using anthropomorphic chest phantoms, 2015 Annual spring scientific congress of Korean Society of Radiological Science (KSRS), 2015年05月23日, South Korea.
- Yoichiro Shimizu, Yusuke Matsunobu, Yongsu Yoon, Kensuke Iwase, Shogo Yasumatsu, Junji Morishita : Development of new image features for image-searching to identify misfiled images in a PACS server, 2015 Annual spring scientific congress of Korean Society of Radiological Science (KSRS), 2015年05月23日, South Korea.
- Yongsu Yoon, Minseok Park, Hyunji Kim, Jungmin Kim, Junji Morishita. Performance evaluation of novel indirect flat panel detector for removing scatter radiation by Monte Carlo simulation. 2015 Annual spring scientific congress of Korean Society of Radiological Science (KSRS), May 23, 2015, Seongnam, Gyeonggi-Do, 2015年05月23日, South Korea.
- Yongsu Yoon, MinSeok Park, Hyunji Kim, Kihyun Kim, Jungmin Kim, Junji Morishita : Simulation study for removing scatter radiation in cesium-iodine based flat panel detector system, American Association of Physicists in Medicine (AAPM) the 57th Annual Meeting, 2015年07月01日, United States of America.
- Shogo Yasumatsu, Nobukazu Tanaka, Kensuke Iwase, Yoichiro Shimizu, Junji Morishita : Effect of various X-ray beam qualities on the exposure index, American Association of Physicists in Medicine (AAPM) the 57th Annual Meeting, 2015年07月01日, United States of America.
- Yasuyuki Ueda, Junji Morishita, Shohei Kudomi, Katsuhiko Ueda : Biological fingerprint for automatic patient identification and verification by use of three-dimensional magnetic resonance imaging with multi-planar reconstruction scout images, American Association of Physicists in Medicine (AAPM) the 57th Annual Meeting, 2015年07月01日, United States of America.
- Yusuke Matsunobu, Junji Morishita, Kenshi Shiotsuki : Image-matching technique of computed tomography images for personal identification: A

preliminary study using anthropomorphic chest phantoms, American Association of Physicists in Medicine (AAPM) the 57th Annual Meeting, 2015年07月01日, United States of America.

- Yoichiro Shimizu, Junji Morishita, Yongsu Yoon, Kensuke Iwase, Shogo Yasumatsu, Yusuke Matsunobu : Development of new biological fingerprints for patient recognition to identify misfiled images in a PACS server, American Association of Physicists in Medicine (AAPM) the 57th Annual Meeting, 2015年07月01日, United States of America.
- Kensuke Iwase, Junji Morishita, Yongsu Yoon, Yusuke Matsunobu, Yoichiro Shimizu, Shogo Yasumatsu : A new approach for evaluating visibility of static image displayed on liquid-crystal display by using detection time, American Association of Physicist in Medicine (AAPM) the 57th Annual Meeting, 2015年07月01日, United States of America.
- Junji Morishita, Shogo Tokurei, Kenshi Shiotsuki, Yusuke Bamba, Yabuuchi H, Ogaki M, Kita M : Novel method for correcting degradation of sharpness of liquid-crystal display based on modulation transfer function, American Association of Physicist in Medicine (AAPM) the 57th Annual Meeting, 2015年07月01日, United States of America.
- Yasuyuki Ueda, Junji Morishita, Shohei Kudomi, Katsuhiko Ueda : Biometric patient identity verification under a magnetic resonance imaging of the brain using a three-dimensional brain magnetic resonance scout scan with multi-planar reconstruction images, Radiological Society of North America (RSNA) 101st Scientific Assembly and Annual Meeting, 2015年11月01日, United States of America.
- Yongsu Yoon, Junji Morishita, Yusuke Matsunobu, Yoichiro Shimizu, Keishin Kawamoto, Jungmin Kim : Angular performance of novel indirect flat panel detector system for removing scatter radiation: Monte Carlo simulation study, 28th European Congress of Radiology (ECR 2016), 2016年03月01日, Austria.
- Yoichiro Shimizu, Yusuke Matsunobu, Junji Morishita : An optimum combination of biological fingerprints extracted from edge-enhanced chest radiograph to identify misfiled images in a picture archiving and communication system, 28th European Congress of Radiology (ECR 2016), 2016年03月01日, Austria.
- Keishin Kawamoto, Shogo Tokurei, Shinya Takarabe, Shun Tsubaki, Kensuke Iwase, Yasuhiko Nakamura, Junji Morishita : A new index to determine the

deterioration of medical grade liquid-crystal displays by evaluating luminance uniformity, 28th European Congress of Radiology (ECR 2016), 2016年03月01日, Austria.

- 佐々木 雅之：核医学専門医教育セミナー・核医学指導者コース「PET/CT」，第15回 日本核医学会春季大会，2015年04月26日，Japan.
- 前畠 彬，今村綾花，国府寺由依，山下泰生，小宮 勲，佐々木 雅之，Shingo Baba：Evaluation of brain dopamine transporter SPECT images using iterative reconstruction and attenuation correction, 62nd Annual Meeting, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, 2015年06月07日，United States of America.
- 前畠 彬，筒井悠治，氷室和彦，Shingo Baba，佐々木雅之：The relationship between the variance of the measured count and the alignment of the point source on PET images., 62nd Annual Meeting, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, 2015年06月07日，United States of America.
- 守田圭伸，筒井悠治，氷室和彦，ShingoBaba，佐々木雅之：The effects of reconstruction parameters on the evaluation of heterogeneity of the F-18 distribution using three analytic methods , 62nd Annual Meeting, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, 2015年06月07日，United States of America.
- 芝 弘晃，A.Takahashi，氷室和彦，Shingo Baba，佐々木雅之：Comparison images between PET and SPECT using 90Y：A Monte-Carlo simulation study, 62nd Annual Meeting, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, 2015年06月08日，United States of America.
- Miwa Kenta，佐々木雅之：Performance characteristics of a novel clustered multi-pinhole technology for simultaneous high-resolution SPECT/PET., 62nd Annual Meeting, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, 2015年06月08日，United States of America.
- Miwa Kenta，佐々木雅之：Impact of scatter limitation correction on photopenic artifacts caused by patient motion during whole-body PET/CT. , 62nd Annual Meeting, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, 2015年06月08日，United States of America.
- 筒井悠治，氷室和彦，赤松 剛，佐々 雅之：Edge artifacts in PSF based PET reconstruction in relation to the reconstruction parameters, 62nd Annual Meeting, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, 2015年06月07日，United States of America.

- 磯田卓郎, Shingo Baba, 佐々木雅之, Hiroshi Honda : Use of recombinant human thyroid-stimulating hormone (rhTSH) reduces the damage to salivary glands after radioiodine therapy for thyroid cancer. , 62nd Annual Meeting, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, 2015年06月07日, United States of America.
- Shingo Baba, 磯田卓郎, 佐々木雅之, Hiroshi Honda : Usefulness of FDG-PET/CT in the diagnosis of acute transformation of Adult T-cell Lymphoma. , 62nd Annual Meeting, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, 2015年06月07日, United States of America.
- 赤松 剛, 佐々木雅之, 千田道雄 : Automated PET-only quantification of amyloid deposition with adaptive template and amyloid-specific region-of-interest., EANM2015, 28th Annual Congress of European Association of Nuclear Medicine, 2015年10月12日, Germany.
- Yabuuchi H, Satoshi Kawanami, Kamitani Takeshi, Yamasaki Y, Yamanouchi T, Nagao M, Iwama E, Hiroshi Honda : Prediction of therapeutic effect of chemotherapy for non-small-cell lung cancer using dual-input perfusion CT analysis: comparison between regimens with and without anti-angiogenic agent, 101th Annual Meeting of Radiological Society of North America, 2015年12月01日, United States of America.
- Mikayama R, Yabuuchi H, Kobayashi K, Sonoda S, Nagatomo K, Kimura M, Honda H. Comparison of the parameters of intravoxel incoherent motion imaging in the head and neck between turbo spin echo and echo planar imaging. European Congress of Radiology 2016, 2016年3月2日, Austria.
- Kimura M, Yabuuchi H, Narita H, Kurihara Y, Hisada S, Nagatomo K, Mikayama R, Masaki M, Kimura H. Intravoxel incoherent motion (IVIM) imaging of the head and neck: optimization of the number and combination of b-values. European Congress of Radiology 2016, 2016年3月2日, Austria.
- Nagatomo K, Yabuuchi H, Sonoda S, Kobayashi K, Kimura M, Mikayama R, Honda H. Intravoxel incoherent motion (IVIM)-DWI of the head and neck: comparisons of IVIM parameters between 1.5-T and 3-T scanners. European Congress of Radiology 2016, 2016年3月2日, Austria.
- Tsutsui A, Yabuuchi H, Ujino H, Ohura H, Miyajima R, Orita S. Investigation of optimal b-value setting in abdominal intravoxel incoherent motion imaging. European Congress of Radiology 2016, 2016年3月2日, Austria.

c. 大学・研究機関などの刊行誌 なし

d. 調査研究報告 なし

e. 国内学会での講演, 発表

- 青木朋成, 高根侑美, 溝口範子, 杜下淳次: 超音波検査時撮像手技がファントム画像に与える影響, 第10回九州放射線医療技術学会大会, 2015年11月01日, 宮崎市.
- 中村仁美, 清水陽一郎, 松延佑将, 藪内英剛, 杜下淳次: 類似した他人の胸部単純X線画像を利用した差分処理技術の検討, 第10回九州放射線医療技術学会大会, 2015年11月01日, 宮崎市.
- 松下大希, Yongsu Yoon, 杜下淳次: Evaluation of entrance skin dose for various body thickness using Japanese diagnostic reference level in general radiography, 第10回九州放射線医療技術学会大会, 2015年11月01日, 宮崎市.
- 平嶋大雅, 安松昇悟, 杜下淳次: フレーム補間がX線透視画像の視認性に与える影響, 第10回九州放射線医療技術学会大会, 2015年11月01日, 宮崎市.
- 川本圭晋, 徳禮将吾, 寶部真也, 岩瀬賢祐, 椿峻, 杜下淳次: 医用LCDの経年劣化を決定するための新たな指標の初期的検討: 輝度均一性, 医用画像情報学会 MII 平成27年度年次(第174回)大会, 2016年02月01日, 広島市.
- Yongsu Yoon, MinSeok Park, Hyunji Kim, Jungmin Kim, Junji Morishita: Performance evaluation of novel indirect flat panel detector for removing scatter radiation by Monte Carlo simulation, 2015 Annual spring scientific congress of Korean Society of Radiological Science (KSRS), 2015年05月23日, Seongnam, Gyeonggi-Do.
- 青木朋成, 高根侑美, 溝口範子, 杜下淳次: 超音波検査時撮像手技がファントム画像に与える影響, 第10回九州放射線医療技術学会大会, 2015年11月01日, 宮崎市.
- 中村仁美, 清水陽一郎, 松延佑将, 藪内英剛, 杜下淳次: 類似した他人の胸部単純X線画像を利用した差分処理技術の検討, 第10回九州放射線医療技術学会大会, 2015年11月01日, 宮崎市.
- 松下大希, Yongsu Yoon, 杜下淳次: Evaluation of entrance skin dose for various body thickness using Japanese diagnostic reference level in general radiography, 第10回九州放射線医療技術学会大会, 2015年11月01日, 宮崎市.
- 川本圭晋, 徳禮将吾, 寶部真也, 岩瀬賢祐, 椿峻, 杜下淳次: 医用LCDの経年劣化を決定するための新たな指標の初期的検討: 輝度均一性, 医用画像情報学会 MII 平成27年度年次(第174回)大会, 2016年02月01日, 広島市.

- Go Akamatsu, Yasuhiko Ikari, Akihito Ohnishi, Tomoyuki Nishio, Hiroyuki Nishida, Masayuki Sasaki, Michio Senda : A new method to calculate standardized uptake value ratio using CT images for amyloid PET/CT images., 第71回 日本放射線技術学会総会学術大会, 2015年04月17日, 横浜市.
- Keishin Morita, Toshiki Takeshita, 三輪建太, Akira Maebatake, Yuji Tsutsui, Shingo Baba, Masayuki Sasaki : Influence of reconstruction parameters on evaluation of the heterogeneity of [18F]-fluorodeoxyglucose uptake in positron emission tomography, 第71回 日本放射線技術学会総会学術大会, 2015年04月17日, 横浜市.
- Hiroaki Shiba, Hidetoshi Eto, Kosuke Yamada, Akihiko Takahashi, Masayuki Sasaki, Kazuhiko Himuro, Yasuo Yamashita, Shingo Baba, Isao Komiya : Monte Carlo simulation of PET and SPECT of 90Y, 第71回 日本放射線技術学会総会学術大会, 2015年04月17日, 横浜市.
- Akira Maebatake, Yuji Tsutsui, 三輪建太, Kazuhiko Himuro, Shingo Baba, Masayuki Sasaki : The relationship between the variance of the measured count and the alignment of the point source on PET images., 第71回 日本放射線技術学会総会学術大会, 2015年04月17日, 横浜市.
- 前嶋 彬, 今村綾花, 國府寺由依, 氷室 彦, 山下泰生, 佐々木 雅之 : 脳ドパミントランスポーターSPECT/CTの逐次近似再構成法および減弱補正法の検討, 第71回 日本放射線技術学会総会学術大会, 2015年04月18日, 横浜市.
- 筒井悠治, 氷室和彦, 長峰周治, 赤嶺寛地, 徳永千晶, 日置一仁, 粟元伸一, 佐々木雅之 : PET画像再構成PSF補正に伴うエッジアーチファクトの特性, 第71回 日本放射線技術学会総会学術大会, 2015年04月17日, 横浜市.
- 佐々木雅之 : PET研修セミナー・医師歯科医師コース 臨床編③「悪性リンパ腫・原発不明癌・炎症その他」, 第15回 日本核医学会春季大会, 2015年04月26日, 東京都.
- 馬場眞吾, 磯田拓郎, 丸岡保博, 北村宜之, 佐々木雅之, 本田 浩 : 123I-全身シンチグラムを用いた甲状腺がん転移病巣描出に関する検討, 第181回 日本医学放射線学会九州地方会, 2015年07月11日, 別府市.
- 塩月佑季, 前嶋 彬, 岩崎梨菜, 守田圭伸, 氷室和彦, 山下泰生, 馬場眞吾, 佐々木雅之 : ファンビームコリメータを用いた脳ドパミントランスポータ SPECTの画像再構成条件の検討, 第10回 九州放射線医療技術学術大会、第64回 日本放射線技術学会九州部会学術大会、第61回 九州放射線技師学術大会, 2015年10月31日, 宮崎市.

- 岩崎梨菜, 前畠 彬, 塩月佑季, 守田圭伸, 氷室和彦, 山下泰生, 馬場眞吾, 佐々木雅之: ファンビームコリメータを用いた脳ドパミントランスポータ SPECT/CT の検討, 第 10 回 九州放射線医療技術学術大会、第 64 回 日本放射線技術学会九州部会学術大会、第 61 回 九州放射線技師学術大会, 2015 年 10 月 31 日, 宮崎市.
- 福永誠聖, 三輪建太, 前畠 彬, 守田圭伸, 筒井悠治, 津留弘樹, 馬場 眞吾, 佐々木 雅之: PET/CT によるサブセンチ微小球の検出能の検討, 第 10 回 九州放射線医療技術学術大会、第 64 回 日本放射線技術学会九州部会学術大会、第 61 回 九州放射線技師学術大会, 2015 年 10 月 31 日, 宮崎市.
- 津留弘樹, 三輪建太, 前畠 彬, 守田圭伸, 佐々木雅之: 18F FDG-PET における肝臓 SUV に影響を与える因子, 第 10 回 九州放射線医療技術学術大会、第 64 回 日本放射線技術学会九州部会学術大会、第 61 回 九州放射線技師学術大会, 2015 年 11 月 01 日, 宮崎市.
- 一瀬龍也, 高橋昭彦, 佐々木雅之: Channelized Hotelling Observer:CHO による PET 画像評価, 第 10 回 九州放射線医療技術学術大会、第 64 回 日本放射線技術学会九州部会学術大会、第 61 回 九州放射線技師学術大会, 2015 年 11 月 01 日, 宮崎市.
- 岡野真士, 高橋昭彦, 佐々木雅之: α 線内用療法における ^{223}Ra の画像化のモンテカルロシミュレーション, 第 10 回 九州放射線医療技術学術大会、第 64 回 日本放射線技術学会九州部会学術大会、第 61 回 九州放射線技師学術大会, 2015 年 11 月 01 日, 宮崎市.
- 守田圭伸, 竹下利貴, 三輪建太, 前畠 彬, 筒井悠治, 氷室和彦, 馬場眞吾, 佐々木雅之: 腫瘍 FDG-PET の不均一集積の評価における呼吸性移動の影響, 第 35 回 日本核医学技術学会総会学術大会, 2015 年 11 月 05 日, 東京都.
- 前畠 彬, 筒井悠治, 氷室和彦, 赤松 剛, 守田圭伸, 三輪建太, 馬場 眞吾, 佐々木 雅之: 雑音等価計数と PET 画像の画質の関係に画像再構成法が及ぼす影響, 第 35 回 日本核医学技術学会総会学術大会, 2015 年 11 月 06 日, 東京都.
- 我妻 慧, 三輪建太, 佐々木雅之, 石井賢二: ^{11}C -メチオニン PET における脳腫瘍模擬ファントムの腫瘍バックグラウンド比および輪郭抽出に関する研究, 第 35 回 日本核医学技術学会総会学術大会, 2015 年 11 月 06 日, 東京都.
- 赤松 剛, 佐々木雅之, 千田道雄: アダプティブテンプレート法を用いたアミロイド PET 自動定量評価法の検討, 第 55 回 日本核医学会学術総会, 2015 年 11 月 05 日, 東京都.
- 磯田拓郎, 馬場眞吾, 佐々木雅之, 本田 浩: 瞞神経内分泌腫瘍への FDG 集積: 悪性度および CT 所見との比較, 第 55 回 日本核医学会学術総会, 2015 年 11 月 05 日, 東京都.

- 田原圭一郎, 馬場眞吾, 佐々木雅之, 本田 浩 : 123I-FP-CIT SPECT を用いたパーキンソン症候群の左右差に関する検討, 第 55 回 日本核医学会学術総会, 2015 年 11 月 05 日, 東京都.
- 丸岡保博, 馬場眞吾, 佐々木雅之, 本田 浩 : 分化型甲状腺癌における初回ヨウ素治療後の唾液腺シンチグラフィを用いた治療継続後唾液腺障害の予測, 第 55 回 日本核医学会学術総会, 2015 年 11 月 06 日, 東京都.
- 馬場眞吾, 丸岡保博, 北村宜之, 佐々木雅之, 本田 浩 : 食道がんの深達度診断における FDG-PET の有用性について, 第 51 回 日本核医学会九州地方会, 2016 年 02 月 20 日, 福岡市.
- 平田秀紀, 伊豆倉理江子 : 癌治療におけるハイパーサーミアが生理的・主観的变化に及ぼす影響, 日本ハイパーサーミア学会, 2015 年 09 月 06 日, 大阪市.
- 平田秀紀, 馬込大貴 : 類似症例に基づく放射線治療計画支援システムの開発, 第 29 回高精度放射線外部照射部会, 2016 年 02 月 27 日, 東京都.
- 吉田 豊, 齋藤高志, 大賀正浩 : 水晶体被ばくを低減させたデジタルトモシンセシスによる顎関節正面撮影, 第 71 回日本放射線技術学会総会学術大会, 2015 年 04 月 16 日, 横浜市.
- 赤坂 勉, 井上将之, 則長大輝 : 文献と現物照合による歴史的医用 X 線管の技術学的考察・第 3 報防護防電撃形, 第 4 報国産初期の回転陽極形, 九州放射線医療技術学術大会, 2015 年 10 月 31 日, 宮崎市.
- 青木朋成, 高根侑美, 溝口範子, 杜下淳次 : 超音波検査時の撮像手技がファントム画像に与える影響, 第 10 回 九州放射線医療技術学術大会, 2015 年 10 月 31 日, 宮崎市.
- 高根侑美, 杜下淳次, 佐々木雅之, 永淵正法, 栢森裕三, 大屋 信義, 中村泰彦, 堀田多恵子, 折田信一, 大石哲也, 大喜雅文 : 実践能力強化型チーム医療加速プログラムが目指すもの, 第 9 回 日本診療放射線学教育学会 総会・学術大会, 2015 年 09 月 02 日, 東京都.
- 小永吉祐子, 藪内英剛, 坂本真俊, 服部昭子, 陣内三佳子, 山崎誘三, 長友和也, 木村 光宏, 三賀山 諒司, 本田浩 : デジタルマンモグラフィの乳房構成分類 : 乳腺濃度自動測定ソフトと視覚評価の比較, 第 10 回 九州放射線医療技術学術大会, 2015 年 10 月 31 日, 宮崎市.
- 鶴丸貴大, 藪内英剛, 小林幸次, 長友和也, 木村光宏, 三賀山諒司, 川波哲, 本田浩 : 耳下腺腫瘍の鑑別診断における造影灌流 MRI の有用性の検討, 第 10 回 九州放射線医療技術学術大会, 2015 年 10 月 31 日, 宮崎市.
- 綿貫裕晃, 藪内英剛, 小林幸次, 長友和也, 木村光宏, 三賀山諒司, 川波哲, 本田浩 : 乳腺腫瘍の良悪性鑑別における ADC と IVIM パラメータの診断能の比較, 第 10 回 九州放射線医療技術学術大会, 2015 年 10 月 31 日, 宮崎市.

- 青木朋成, 高根侑美, 溝口範子, 杜下淳次: 超音波検査時の撮像手技がファントム画像に与える影響, 第10回九州放射線医療技術学会大会, 2015年10月31日, 宮崎市.
- 長友和也: Intravoxel incoherent motion (IVIM)-DWI of head and neck: comparison of IVIM parameters between 1.5-T and 3-T MRI, 第71回日本放射線技術学会総会学術大会, 2015年04月16日, 横浜市.
- Hiroo Murazaki, Taku Kuramoto, Toshioh Fujibuchi, Yoshiyuki Umezu: Evaluation of a customized real-time semiconductor dosimetric system in diagnostic X-ray, 日会本放射線技術学会総会学術大 横浜市、2015.4.17
- Toshioh Fujibuchi, Hideyuki Mizuno, Paulina Grochowska, Barbara Bencsik, Joanna Izewska: Monte Carlo study of glass dosimeters spectral response with the radiation field size and the dosimeter position in the field, International congress of radiation research, 2015.5.25, Kyoto
- Toshioh Fujibuchi, Shihoko Sakahara, Rumiko Yokoyama, Junji Morishita: Assessment of personnel dosimetry for photonuclear activation effect of high-energy medical linear accelerators, International congress of radiation research, 2015.5.25, Kyoto
- Kento Terasaki, T. Fujibuchi, T. Toyoda, Y. Yoshida, T. Akasaka, A. Nohtomi, J. Morishita: Evaluation of Basic Characteristics for Measurement of CTDI using Plastic Scintillating Fiber Detector, International congress of radiation research Kyoto 2015.5.25
- Takatoshi Toyoda, T. Fujibuchi, K. Terasaki, A. Nohtomi S. Baba, Y. Umezu, I. Komiya, M. Sasaki: Estimation of the radioactivated condition of the compact medical cyclotron, International congress of radiation research Kyoto 2015.5.25
- Kento Terasaki, Toshioh Fujibuchi, Evaluation of Basic Characteristics of CTDI Measurement using Plastic Scintillating Fiber Detector, 放射線技術科学教育系 第5回 全国大学交流夏季研修会 北海道、2015.9.7
- Koh Imura, Toshioh Fujibuchi, Hideki Hirata, Development of the training system for patient set-up technology using three-dimensional computer graphic engine, 第10回九州放射線技術研究会, 宮崎市 2015.11.1
- Kento Terasaki, T. Fujibuchi, H. Murazaki, T. Kuramoto, Y. Umedzu, Y. Ishigaki: X線診療における個人線量測定用半導体検出器のエネルギー補償金属フィルタの検討, 第10回九州放射線技術研究会, 宮崎市 2015.11.1

- Yuta Nozaki, Toshioh Fujibuchi, Kento Terasaki, Yoshiyuki Umedzu, Taku Kuramoto, Hiroo Murazaki: Evaluation of an Experimental Wireless Dose Monitoring System using Bluetooth with a Semiconductor Detector, 第10回九州放射線技術研究会 宮崎市 2015.11.1
- Naoki Sato, T. Fujibuchi, T. Toyoda, T. Ishida, H. Ohura, R. Miyajima, S. Orita, T. Sueyoshi: Evaluation of Dose Distribution in Angiography Room and Shielding Effect with Radiation Protection Sheet, 第10回九州放射線技術研究会 宮崎市 2015.11.1
- Takatoshi Toyoda, T. Fujibuchi: NaI(Tl)シンチレーション検出器とCdZnTe半導体検出器による放射能定量評価精度の比較, 第10回九州放射線技術研究会 宮崎市, 2015.11.1
- Emi Ishibashi, T. Fujibuchi, S. Hirayama: 放射線治療における照射野内外線量のモンテカルロシミュレーションによるガラス線量計の応答特性評価, 第10回九州放射線技術研究会 宮崎市, 2015.11.1
- Saaya Hirayama, T. Fujibuchi: PHITSを用いた高エネルギー光子線治療における二次中性子の計算効率化の検討, 第10回九州放射線技術研究会 宮崎 2015.11.1
- Naoki Sato, T. Fujibuchi, T. Toyoda, T. Ishida, H. Ohura, R. Miyajima, S. Orita, T. Sueyoshi: Evaluation of Dose Distribution in Angiography Room and Effect of Shielding with Tungsten Sheet, The 11th International Workshop on Ionizing Radiation Monitoring Ibaraki, 2015.12.5
- Emi Ishibashi, T. Fujibuchi, S. Hirayama: Evaluation Response Characteristics of Glass Dosimeters at 6 MV Radiation Therapy by using Monte Carlo Method, The 11th International Workshop on Ionizing Radiation Monitoring Ibaraki, 2015.12.5
- Takatoshi Toyoda, Toshioh Fujibuchi: The estimation of neutron fluence inside concrete of cyclotron vault room using Monte Carlo simulation, The 11th International Workshop on Ionizing Radiation Monitoring Ibaraki, 2015.12.5
- Kento Terasaki, T. Fujibuchi, H. Murasaki, T. Kuramoto, Y. Umedzu: Evaluation of Basic Characteristics of Semiconductor Detector for Personal Monitoring, International Symposium on Radiation Detectors and Their Uses (ISRDI) 2016 Ibaraki, 2016.1.19
- Emi Ishibashi, T. Fujibuchi, S. Hirayama: Evaluation response characteristics when radiophotoluminescent glass dosimeters are placed inside or outside radiation field in radiotherapy; by using Monte Carlo

method, International Symposium on Radiation Detectors and Their Uses (ISRD) 2016 Ibaraki, 2016. 1. 19

- 藤淵俊王：第 71 回日本放射線技術学会総会学術大会 放射線管理フォーラム、「遮蔽計算法改訂の概要とポイント」講師，横浜市，2015. 4. 18
- 藤淵俊王：第 12 回日本放射線安全管理学会シンポジウム（東京）、「医療機関における放射化物の管理と課題」シンポジスト，東京都，2015. 6. 18
- 藤淵俊王：日本放射線腫瘍学会 第 17 回放射線腫瘍学夏季セミナー、「ICRU report の変遷とエラーについて」講師，金沢市 2015. 8. 29
- 藤淵俊王：沖縄県診療放射線技師会 線量計測セミナー、「1. 診断参考レベルの概要と現場での活用法」「2. 一般撮影（CT、血管造影）での線量測定・評価方法」「3. ソフトウェアによる入射表面線量評価演習」講師、沖縄、 2016. 3. 13

f. 学会以外での講演、発表

- 藤淵俊王：国立病院機構九州ブロック 医療被ばく線量評価実務セミナー、「医療被ばくのリスク評価の考え方と患者説明について」講師，福岡市，2015. 6. 14
- 藤淵俊王：九州大学病院放射線部門 学会発表英語化に向けた研修会、「英語論文投稿の意義とポイント」，福岡市，2015. 9. 10
- 藤淵俊王：第 45 回九州大学放射線技師同門会、「診断参考レベルと線量の最適化」講師、，福岡市，2015. 10. 25
- 藤淵俊王：国立病院機構九州ブロック 副診療放射線技師長等管理研修、「診断参考レベルに基づいた被ばく線量の管理」講師，福岡市，2015. 12. 04

8. 著作

a. 単行本

- 佐々木雅之，桑原康雄：（共著）核医学検査技術学（改訂 3 版），2015 年 04 月，南山堂.
- 藤淵俊王：（共著）患者さんと家族のための放射線治療 Q&A，2015 年 11 月，金原出版株式会社.

b. 総説

- 三輪建太，赤松剛，佐々木雅之：腫瘍 PET/CT における最新の技術的トピック—PSF 補正と TOF 補正—，臨床放射線，2015 年 06 月 .
- 赤松 剛，光元勝彦，筒井悠治，三輪建太，佐々木雅之：PET 画像再構成における point-spread function (PSF) 補正と time-of-flight (TOF) .，日本放射線技術学会雑誌，2015 年 11 月.
- 平田秀紀：がん放射線治療看護シリーズ 第 1 回はじめに，臨床放射線，2015 年 11 月.

- 平田秀紀：患者さんと家族のための放射線治療 Q&A，金原出版株式会社，2015年11月。

c. 解説, 書評など

- 平田秀紀：チームで行う放射線科診療，JCR ニュース，2015年12月，.
- 藤淵俊王，高橋昭彦：モンテカルロシミュレーションの放射線技術への応用 9. モンテカルロシミュレーションの応用 (6)RI 領域，日本放射線技術学会雑誌 Vol. 71, No. 5 460-467，2015年05月 .
- 藤淵俊王：医療機関における放射化物の管理と課題，日本放射線安全管理学会誌 Vol. 14, No. 2 69-70，2015年11月 .
- 藤淵俊王：チームで行う放射線診療：診断参考レベルによる放射線検査の最適化への取り組み，JCR ニュース 208：10-12，2015，2015年12月 .

受賞

- 佐々木，「大学院生（赤松剛）が 62nd Annual Meeting of SNMMI にて 2015 SNMMI-TS Travel Award を受賞した。」，2015 SNMMI-TS Travel Award，Society of Nuclear Medicine，2015年06月。
- 佐々木，「大学院生（赤松剛）の研究成果発表が第 71 回 日本放射線技術学会総会学術大会にて Cypos 金賞を受賞した。」，第 71 回 日本放射線技術学会総会学術大会 Cypos 金賞，日本放射線技術学会，2015年04月。
- 佐々木，「大学院生（守田圭伸）の研究成果発表が第 71 回 日本放射線技術学会総会学術大会にて Cypos 銅賞を受賞した。」，第 71 回 日本放射線技術学会総会学術大会 Cypos 銅賞，日本放射線技術学会，2015年04月。
- 藪内，「Prediction of therapeutic effect of chemotherapy for non-small-cell lung cancer using perfusion CT: comparison between regimens with and without anti-angiogenic agent.」，8th Japanese Society of Pulmonary Functional Imaging, Scientific Presentation Award，呼吸機能イメージング研究会，2016年01月。

報道 なし

4. 産学連携活動

1. 共同研究

- 杜下，医療用液晶モニタの画像特性に関する研究、EIZO 株式会社、2008年05月～2016年03月。
- 佐々木，安定的バイオマーカーとしての骨 SPECT 定量法の開発，富士フィルム R I ファーマ株式会社，2015年10月～2016年03月。

- 藤淵, 医療用リニアックからの光子線照射に伴う二次中性子線量計測, 放射線医学総合研究所, 2015年01月～2016年03月.
- 藤淵, 医療用X線ワイヤレス被ばく管理システムの開発, ヤグチ電子工業, 2015年08月～2016年07月.

2. 受託研究 なし
3. 取得特許 なし
4. 兼業
5. 特記すべきその他の技術相談 なし

5. 国際交流・協力活動

1. 海外出張・研修出張

- 杜下, RSNA2015 (Chicago, USA), 国際会議, 2016年12月～2016年12月.
- 杜下, Mahidol University, Chulalongkorn University (Thailand), 大学・研究所訪問, 2015年12月～2015年12月.
- 杜下, 高麗大学校 (韓国)、大学・研究所訪問, 2016年3月～2016年3月.
- 杜下, European Congress of Radiology2016 国際会議, 2016年2月～2016年3月.
- 佐々木, Society of Nuclear Medicine (United States of America), 国際会議, 2015年06月～2015年06月.
- 佐々木, Mahidol Univ, Chalalongkorm Univ (Thailand), 大学・研究所訪問, 2015年12月～2015年12月.
- 藪内, RSNA2015 (Chicago, USA), 国際会議, 2016年12月～2016年12月.
- 藤淵, Mahidol University, Chulalongkorn University (Thailand), その他, 2015年12月～2015年12月.

2. 外国人研究者の受入れ

- a. 訪問教授・研究員 なし
- b. 訪問研究者 なし

留学生の受入れ

- Mr. Khajonsak Tantiwetchayanon (Mahidol University, Bangkok, Thailand), 2015年04月10日～2015年05月14日、受け入れ教員 杜下
- Miss Khaimook Klephan (Mahidol University, Bangkok, Thailand), 2015年04月10日～2015年05月14日、受け入れ教員 杜下
- Miss Angkawipka Kunakonteerakul (Mahidol University, Bangkok, Thailand), 2015年04月10日～2015年05月14日、受け入れ教員 佐々木
- Mr. Parinthron Nilpanich (Mahidol University, Bangkok, Thailand), 2015年04月10日～2015年05月14日、受け入れ教員 佐々木

学生の海外派遣

- 大学院生（修士4名と博士後期課程2名）を Mahidol University と Chulalongkorn University Bangkok, Thailand へ派遣した（10日間） 杜下
- 大学院生（修士1名と博士後期課程1名）を Mahidol University と Chulalongkorn University Bangkok, Thailand へ派遣した（10日間） 佐々木

6. 学内行政事務などの担当

1. 全学委員 なし

2. 部局委員

- 杜下, 分野長（医用量子線科学分野）

3. 部門・コース内委員

- 平田, 入学試験実施委員長
- 藤淵, 再任審査委員
- 藤淵, 広報委員会委員

7. 学外での活動

1. 他大学の非常勤講師

- 佐々木, 熊本大学医学部保健学科, 非常勤講師.
- 平田, 首都大学東京 保健学科, 非常勤講師.
- 平田, 久留米大学認定看護師センター, 非常勤講師.
- 平田, 福岡県立大学, 非常勤講師.
- 高根, 東北大学医学部, 非常勤講師.
- 三輪, 北里大学・医療衛生学部, 非常勤講師.

2. 学協会

- 佐々木, 日本医学放射線学会, 評議員, 国内.
- 佐々木, 日本核医学会, 評議員, 国内.
- 佐々木, 日本核医学会, 理事, 国内.
- 藪内, 日本医学放射線学会, (代議員), 国内.
- 藤淵, 公益社団法人日本アイソトープ協会, その他 (放射線安全取扱部会広報専門委員会), 国内.
- 藤淵, 日本保健物理学会, その他 (専門資格委員会委員), 国内.
- 藤淵, 日本放射線技術学会, その他 (放射線防護部会), 国内.
- 藤淵, 日本放射線技術学会, その他 (関係法令等委員会), 国内.

- 藤淵, 日本放射線技術学会九州支部, 理事 (九州支部理事) , 国内.
- 吉田, 公益社団法人福岡県診療放射線技師会, その他 (代議員) , 国内.
- 吉田, 公益社団法人日本放射線技術学会, その他 (診断領域線量標準センター九州地区担当者) , 国内.
- 吉田, 全国歯科大学・歯学部附属病院診療放射線技師連絡協議会, その他 (幹事, 学術委員長) , 国内.

3. **官界** なし

4. **産業界・地域社会・その他の委員会役職**

- 杜下, 国立大学診療放射線技師教育施設協議会 会長 (平成27・28年度)

5. **公開講座・公開講演会**

- 三輪, 「PET-CT 検査によるがん検診」, 九州大学医学部保健学科. 公開講座.

6. **初等中等教育への貢献** なし

3-3. 教員の活動：検査技術科学分野

検査技術科学分野

《生体情報学》

教授	栢森 裕三
教授	藤本 秀士
准教授	水上 令子
講師	田代 洋行
講師	小島 夫美子
助教	桑原 真理子
助教	安田 洋子

1. 教育活動

1. 大学院講義

ヘルスサイエンス論	栢森	前期
国際社会とチーム医療	栢森	前期
生体情報解析学Ⅰ（分担）	栢森	後期
生体情報機能検査学	栢森	後期
生体情報解析学Ⅰ（分担）	藤本	前期
生体情報解析検査学演習	藤本	前期
生体情報解析検査学	藤本	後期
生体情報解析学Ⅱ（分担）	水上	前期
分子生物化学検査学論（分担）	水上	後期
臨床化学分析学論（分担）	水上	後期

2. 大学院実験・実習

検査技術科学特別研究	栢森	通年
保健学特別研究	栢森	通年
検査技術科学特別研究	藤本	通年

3. 大学院演習 なし

4. 大学院修士課程修了者

坂本 舞	高速液体クロマトグラフィを用いた酸化型・還元型アルブミンの分別測定 Separation of nonmercaptalbumin and mercaptalbumin with high performance liquid chromatography (指導教員 栢森)
------	--

- 石垣 卓也 ヒト血清アルブミンの酸化還元状態推定試薬の開発 New colorimetric method for estimating the redox state of human serum albumin (指導教員 栢森)
- 岡田 和大 進行性膵癌における血漿 miR-320a の検討 -独立したバイオマーカーとしての有用性- Analysis of plasma miR-320a in advanced pancreatic cancer as an independent biomarker (指導教員 栢森)
- 福田 博之 gyrB 遺伝子を標的とした degenerate PCR-RFLP 法による Campylobacter 14 菌種の新規鑑別法の検討 English Title: New strategy to discriminate 14 Campylobacter species by a degenerate PCR-RFLP method targeting the gyrB genes. (指導教員 藤本)

5. 大学院博士課程修了者 なし

6. 学部講義

検査管理総論	栢森	前期
生物化学分析検査学特論 (分担)	栢森	後期
臨床化学	栢森	通年
病原体学 I	藤本	前期
病原体学 II	藤本	前期
臨床微生物学および実習	藤本	前期
病因・生体防御特論 (分担)	藤本	後期
遺伝子・細胞工学 (分担)	水上	前期
生物化学分析検査学特論 (分担)	水上	後期
医用工学・情報概論 (分担)	田代	前期
生体情報計測学 (分担)	田代	前期
医療安全管理学 (分担)	田代	後期
一般検査学および実習	小島	前期
寄生虫学 (分担)	小島	前期
国際感染症学および実習	小島	後期
臨床検査総論	小島	後期
人体の構造と機能 I (分担)	小島	通年
生理機能検査学 III (分担)	桑原	前期
生理機能検査学 I (分担)	安田	前期
生理機能検査学 II (分担)	安田	前期
生理機能検査学 III (分担)	安田	前期

7. 学部の実験・実習・演習

生化学・臨床化学実習 (分担)	栢森	前期
生物化学分析検査学特論 (分担)	栢森	後期
臨床微生物学および実習 (分担)	藤本	前期
病因・生体防御特論 (分担)	藤本	後期
自然科学総合実験 (分担)	水上	後期
遺伝子検査学実験 (分担)	水上	後期
生物化学分析検査学特論 (分担)	水上	後期
医用工学・情報概論実験 (分担)	田代	前期
一般検査学および実習	小島	前期
寄生虫学 (分担)	小島	前期
国際感染症学および実習	小島	後期
生化学・臨床化学実習 (分担)	桑原	前期
検査基礎技術Ⅱ (分担)	桑原	前期
医用工学・情報概論実験 (分担)	桑原	前期
生理機能検査学実習 (分担)	桑原	後期
生化学・臨床化学実習 (分担)	安田	前期
一般検査および実習 (分担)	安田	前期
生理機能検査学実習 (分担)	安田	後期

8. 卒業論文作成者

丸田 夏希	金属キレート試薬 Nitroso-PSAP を用いた NADH の可視化・高感度測定法の開発における基礎的検討 第2報 (指導教員 栢森)
松羽 夕貴	高速液体クロマトグラフィを用いた尿中サルコシンの高感度測定法に関する研究 第2報 (指導教員 栢森)
石松 美紗樹	Nitro-PAPS を用いた NADH の高感度・可視化の開発における基礎的検討 (第二報) (指導教員 栢森)
大倉野 隼士	Glutamine Synthetase を利用したアンモニア測定法の開発 第二報 (指導教員 栢森)
竹内 久瑠美	尿中サルコシンの酵素的測定法の開発 (指導教員 栢森)
垣野 星	<i>Klebsiella pneumoniae</i> に対する光触媒 X(TiO ₂)の殺菌効果について (指導教員 藤本)
河津 彩百合	<i>Candida albicans</i> に対する光触媒(TiO ₂)の殺菌効果について (指導教員 藤本)
松本 萌	光触媒 X (TiO ₂) の黄色ブドウ球菌に対する殺菌効果の検討 (指導教員 藤本)
吉住 香菜	緑膿菌に対する光触媒 X(TiO ₂)の殺菌効果の検証 (指導教員 藤本)

藤原 望人	Nox2 cDNA の PCR 法による増幅条件の検討 (指導教員 水上)
栗田 裕子	ヒト好中球における p67 ^{phox} の p47 ^{phox} との結合と食胞膜への移行 (指導教員 水上)
川俣 稔郎	p40 ^{phox} のヒト好中球膜移行に p67 ^{phox} との結合は関与するか (指導教員 水上)
神野 健太	ヒト好中球における食作用時の Rac2 の局在 (指導教員 水上)
吉村 優里奈	神経インターフェースの安全性評価のための神経培養細胞を用いた動物実験代替法の開発 (指導教員 田代)
大戸 剛	PCR-RAPD 法を用いた異なる魚に寄生する <i>Anisakis simplex</i> 幼虫の遺伝子的類似性の検討 (指導教員 小島)
永田 真梨子	同一サバ体内における <i>Anisakis simplex</i> 幼虫の RAPD 解析 (指導教員 小島)
池本 文花	侵入性の異なる <i>Anisakis simplex</i> 幼虫における RAPD 解析 (指導教員 小島)

9. 研究生 なし

2. 学生支援活動

1. 学生課外活動指導

栢森 保健学科新入生研修
栢森・田代 3年生クラス担任
藤本・小島 2年生クラス担任
杉島・水上 1年生クラス担任

3. 研究活動

1. 主要研究事項

1	生体試料バイオマーカーの分析法開発・改良と臨床応用・測定法の標準化と検査データの共有化・精度管理	栢森
2	感染症の遺伝子診断と分子疫学	藤本
3	病原細菌の感染機構の解明	藤本
4	バイオリスク管理教育の方法および教材の開発	藤本
5	トロポニン遺伝子の変異と家族性心筋肥大症	水上
6	食細胞 NADPH oxidase の食作用にともなう活性化機構	水上
7	人工視覚システムの開発	田代
8	アニサキスに関する研究	小島
9	人工視覚システム安全性評価のための長期間視覚誘発電位記録電極の経時的特性変化の解析	桑原
10	細胞核形態の定量化とパターン認識プログラムを用いたがん組織の判別	安田

2. 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金の受入れ

- 「基盤研究(C)」 BMI, BCI 医療機器の安全性評価のための培養細胞による通電毒性評価法の開発, 田代 (代表), 1040 千円.

3. 学内研究経費の受入れ なし

4. 奨学寄附金の受入れ なし

5. その他の外部研究資金の受入れ

- (独) 科学技術振興機構 (JST) 「研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP) [FS] ステージ 探索タイプ」 単一光子アバランシェダイオードを体内埋込撮像素子に応用した体内撮像式 STS 刺激方式人工視覚システムの開発, 田代 (分担), 130 千円.

6. 受託研究員・研修員の受入れ なし

7. 研究成果の報告

a. 学会誌・学術専門誌

- Masakazu Nakamura, Hiroyasu Iso, Akihiko Kitamura, Hironori Imano, Masahiko Kiyama, Shinji Yokoyama, Yuzo Kayamori, Isao Koyama, Kunihiro Nishimura, Mahnaz Dasti, Hubert W. Vesper, Tamio Teramoto, Yoshihiro Miyamoto: Total cholesterol performance of Abell-Levy-Brodie-Kendall reference measurement procedure: Certification of Japanese in-vitro diagnostic assay manufacturers through CDC's Cholesterol Reference Method Laboratory Network., *Clinica Chimica Acta*, *Clinica Chimica Acta* 2015; 445: 127-132, 2015 年 04 月.
- Eri Ota, Shin-ichi Sakasegawa, Shigeru Ueda, Kenji Konishi, Masaru Akimoto, Takiko Tateishi, Miki Kawano, Eisaku Hokazono, Yuzo Kayamori: Preliminary evaluation of an improved enzymatic assay method for measuring potassium concentrations in serum, *Clinica Chimica Acta*, *Clinica Chimica Acta* 2015; 446: 73-75, 2015 年 05 月.
- Kenichi Izumi, Keiichiro Mine, Yoshitaka Inoue, Miho Teshima, Shuichiro Ogawa, Yuji Kai, Toshinobu Kurafuji, Kanako Hirakawa, Daiki Miyakawa, Haruka Ikeda, Akari Inada, Manami Hara, Hisakata Yamada, koichi akashi, Yoshiyuki Niho, Takashi Kobayashi, Keisuke Ina, Yasunobu Yoshikai, Keizo Anzai, Fujimoto Shuji: Reduced Tyk2 gene expression in β -cells due to natural mutation determines susceptibility to virus-induced diabetes., *Nature Communications*, 2015 年 04 月.
- 小島 夫美子, 岡田章良, 藤本 秀士: 内視鏡によりヒト体内から摘出された *Anisakis simplex* 幼虫の情報解析, *Clinical Parasitology*, 26, 1, 24 - 27, 2015 年 12 月.

- Ayaka Matsumoto, Chiyomi Sakamoto, Haruka Matsumori, Jun Katahira, Yoko Yasuda, Katsuhide Yoshidome, Masahiko Tsujimoto, Ilya G Goldberg, Nariaki Matsuura, Mitsuyoshi Nakao, Noriko Saitoh & Miki Hieda : Loss of the integral nuclear envelope protein SUN1 induces alteration of nucleoli., *Nucleus* 7, 68 - 83, 2016年01月.

b. 国際会議・国際学会などのプロシーディングス

- Fukuda Hiroyuki, Kojima Fumiko, Fujimoto Shuji : Discrimination of *Campylobacter* species by a degenerate PCR-RFLP method based on gyrB gene sequence., 18th International Workshop on Campylobacter, Helicobacter and Related Organisms (CHRO) Conference 2015., 2015年11月03日, New Zealand.
- Yasuo Terasawa, Hiroyuki Tashiro, Yukari Nakano, Koji Osawa, Motoki Ozawa, Toshihiko Noda, Takashi Tokuda, Jun Ohta, Takashi Fujikado : Long Term Recording of Charge Injection Capacities of Suprachoroidally implanted Porous Platinum Electrodes., The Association for Research in Vision and Ophthalmology (ARVO) 2015 Annual Meeting, 2015年05月03日, United States of America.
- Yukari Nakano, Yasuo Terasawa, Hiroyuki Tashiro, Koji Osawa, Motoki Ozawa, Takashi Fujikado : Safety assessment of chronic electrical stimulation to rabbit retina for six months by Femtosecond Laser-induced Porous electrode of visual prosthesis., The Association for Research in Vision and Ophthalmology (ARVO) 2015 Annual Meeting, 2015年05月03日, United States of America.
- Hiroyuki Tashiro, Yasuo Terasawa, Kazutoshi Haraguchi, Koji Osawa, Toshihiko Noda, Takashi Tokuda, Jun Ohta : Feasibility study of high performance implantable stimulation electrode with nanocomposite gel coating for brain-machine interface (BMI) device., International Conference on BioSensors, BioElectronics, BioMedical Devices, BioMEMS/NEMS and Applications 2015 (Bio4Apps 2015), 2015年12月09日, Japan.
- Takumi Fujisawa, Toshihiko Noda, Hiroyuki Tashiro, Hiroaki Takehara, Kiyotaka Sasagawa, Takashi Tokuda, Jun Ohta : Optimization of fabrication condition and characterization of IrOx electrode for retinal prosthesis., International Conference on BioSensors, BioElectronics, BioMedical Devices, BioMEMS/NEMS and Applications 2015 (Bio4Apps 2015) , 2015年12月10日, Japan.

c. 大学・研究機関などの刊行誌 なし

d. 調査研究報告

- 藤本 秀士, 小島 夫美子, 重松 美加: 学部におけるバイオリスク管理教育の実践と検証 (厚生労働科学研究費補助金 (新興・再興感染症研究推進事業) 分担研究報告書) 2016年03月.
- 藤本 秀士, 小島 夫美子, 重松 美加: 学部実習における病原体暴露・感染のヒヤリハットおよび事象事例の検証 (厚生労働科学研究費補助金 (新興・再興感染症研究推進事業) 分担研究報告書) 2016年03月.

e. 国内学会での講演, 発表

- 樫木彬仁, 太田英里, 立石多貴子, 河野弥季, 外園 栄作, 栢森 裕三: 酵素サイクリング法を用いた血清クレアチニンの高感度測定法の開発, 第26回生物試料分析科学会, 2016年02月13日, 沖縄コンベンションセンター、沖縄県宜野湾市.
- 坂本舞, 太田英里, 河野弥季, 立石多貴子, 外園 栄作, 栢森 裕三: 高速液体クロマトグラフィーを用いた酸化型・還元型アルブミンの分別測定の迅速化, 第26回生物試料分析科学会, 2016年02月13日, 沖縄コンベンションセンター、沖縄県宜野湾市.
- 中野由依, 太田英里, 立石多貴子, 河野弥季, 外園 栄作, 大澤進, 栢森 裕三: UHPLCを用いた血中 Maltose の測定法の開発, 第26回生物試料分析科学会, 2016年02月13日, 沖縄コンベンションセンター、沖縄県宜野湾市.
- 福谷優理, 川元ゆかり, 太田英里, 外園 栄作, 大澤進, 栢森 裕三: Chromazurol B (CAB)を用いた高感度尿中総蛋白測定法の汎用自動分析装置への適用, 第26回生物試料分析科学会, 2016年02月14日, 沖縄コンベンションセンター、沖縄県宜野湾市.
- 太田英里, 梅村明, 中野由依, 河野弥季, 立石多貴子, 外園 栄作, 大澤進, 栢森 裕三: 糖負荷試験残余検体を用いた胃粘膜障害検査法の開発 (第3報), 第26回生物試料分析科学会, 2016年02月13日, 沖縄コンベンションセンター、沖縄県宜野湾市.
- 立石多貴子, 松羽夕貴, 太田英里, 河野弥季, 秋本卓, 外園 栄作, 栢森 裕三: 高速液体クロマトグラフィーを用いた尿中サルコシンの高感度測定法, 第26回生物試料分析科学会, 2016年02月14日, 沖縄コンベンションセンター、沖縄県宜野湾市.
- 藤本 秀士, 小島 夫美子: 検査系大学学部でのバイオリスク管理教育の実践, 第10回臨床検査学教育学会, 2015年08月20日, 信州大学医学部.
- 藤本 秀士, 小島 夫美子: 臨床微生物学実習におけるヒヤリ・ハット事例の状況と発生要因について, 第27回日本臨床微生物学会総会, 2016年01月30日, 仙台国際センター・新展示施設.

- 藤本 秀士, 小島 夫美子: 臨床検査技師を目指す大学生へのバイオリスク管理教育の実践, 第27回日本臨床微生物学会総会, 2016年01月30日, 仙台国際センター・新展示施設.
- 福田 博之, 小島 夫美子, 藤本 秀士: gyrB 遺伝子を対象とした degenerate PCR-RFLP 法による *Campylobacter* の新規菌種鑑別法, 第10回臨床検査学教育学会, 2015年08月20日, 信州大学医学部.
- 小島 夫美子, 岡田 章良, 藤本 秀士: 内視鏡によりヒト体内から摘出された *Anisakis simplex* 幼虫の情報解析, 第26回日本臨床寄生虫学会大会, 2015年06月20日, 栃木県総合文化センター.
- 小島 夫美子, 藤本 秀士: RAPD 法を用いた *Anisakis simplex* 幼虫の分子疫学の検討, 第89回日本感染症学会学術講演会, 2015年04月17日, 国立京都国際会館.
- 吉村 優里奈, 田代洋行: 神経インターフェースの安全性評価のための神経培養細胞を用いた動物実験代替法の基礎的検討, 2016年日本生体医工学会九州支部学術講演会, 2016年03月05日, 佐賀大学 本庄キャンパス 理工学部大学院棟.
- 桑原 真理子, 田代 洋行, 寺澤靖雄, 大澤孝治: 人工視覚システム安全性評価のための長期間視覚誘発電位記録電極の経時的特性変化の解析, 2016 電子情報通信学会総合大会, 2016年03月15日, 九州大学伊都キャンパス.

f. 学会以外での講演, 発表

- Hiroyuki Tashiro, Yasuo Terasawa, Kouji Osawa, Toshihiko Noda, Takashi Tokuda, Jun Ohta: Safety requirements of active implantable medical device, such as retinal prosthesis, at the stage of preclinical development., 2015 Japan-Taiwan Joint Workshop on Retinal Prosthesis, 2015年10月06日, National Chiao Tung University.
- 安田 洋子: 細胞核形態の定量化とパターン認識プログラムを用いた癌組織の判別, バイオイメージ・インフォマティクスワークショップ, 2015年06月18日, 九州大学馬出キャンパス コラボステーション.

著作

a. 単行本

- 栢森 裕三: (共著) 南山堂 医学大辞典 第20版, 2015年04月, 南山堂.
- 藤本 秀士: (共著) 南山堂 医学大事典 第20版, 2015年04月, 南山堂.
- 藤本 秀士: (単著) カンピロバクター感染の現状と病原性, 2016年03月, 医薬ジャーナル社.

b. 総説 なし

c. 解説, 書評など なし

d. 受賞 なし

e. 報道 なし

4. 産学連携活動

1. 共同研究 なし
2. 受託研究 なし
3. 取得特許 なし
4. 兼業 なし
5. 特記すべきその他の技術相談 なし

5. 国際交流・協力活動

1. 海外出張・研修出張 なし
2. 外国人研究者の受入れ
 - a. 訪問教授・研究員 なし
 - b. 訪問研究者 なし
3. 留学生の受入れ なし
4. 学生の海外派遣 なし

6. 学内行政事務などの担当

1. 全学委員

- 栢森, 21世紀プログラム委員会 委員
- 藤本, 学生支援センター 企画運営委員会 委員
- 藤本, 研究用微生物安全管理委員会 委員

2. 部局委員 なし

3. 部門・コース内委員

- 栢森, 大学院委員会 委員
- 藤本, 地域国際連携推進委員会・FD実行委員会 委員長
- 藤本, 教務委員会 委員
- 水上, 広報委員会 委員
- 田代, 地域国際連携推進委員会・FD実行委員会 委員

7. 学外での活動

1. 他大学の非常勤講師

- 栢森, 純真学園大学, 非常勤講師.
- 田代, 奈良先端科学技術科学大学院大学, 内地研究員.
- 小島, 博多メディカル専門学校・臨床工学士科, 非常勤講師.

2. 学協会

- 栢森, 生物試料分析科学会の編集委員長として、学会誌「生物試料分析」の編集に携わっている。生物試料分析科学会, 学術団体.
- 栢森, 日本臨床化学会, 理事 (常務理事), 国内.
- 栢森, 日本臨床検査自動化学会, その他 (監事), 国内.
- 栢森, 医学検査, 査読委員, 国内.
- 藤本, 日本感染症学会, 評議員, 国内.
- 藤本, 日本細菌学会九州支部, 監事, 国内.
- 田代, 日本生体医工学会九州支部, 評議員, 国内.
- 田代, The Association for Research in Vision and Ophthalmology (ARVO), その他 (Mentor for the 2016 Global Mentorship Pilot Program), 国際.
- 小島, 日本寄生虫学会, 評議員.
- 小島, 日本臨床寄生虫学会, 評議員.
- 小島, 日本寄生虫学会南支部, 評議員.

3. 官界 なし

4. 産業界・地域社会・その他の委員会役職

- 藤本, 「コンサルタント (株) 日立ハイテクノロジーズ 研究開発本部」
- 小島, 「大学内保育園における評議委員」
- 小島, 「福岡県臨床検査技師会福岡市支部主催一般検査・細菌検査勉強会の講師として講演
テーマ: 寄生虫卵の形態と検出方法」

5. 公開講座・公開講演会 なし

6. 初等中等教育への貢献 なし

検査技術科学分野

《病態情報学》

教授	杉島 節夫
教授	永淵 正法
講師	勝田 仁
講師	外園 栄作
講師	平橋 美奈子
助教	栗崎 宏憲
助教	渡邊 壽美子
助教	兵田 朋子

1. 教育活動

1. 大学院講義

病態情報解析学 I (分担)	杉島	前期
国際社会とチーム医療 (分担)	杉島	前期
病態情報解析検査学 (分担)	杉島	後期
病理細胞検査学論	杉島	後期
保健学研究論 (分担)	永淵	前期
病態情報解析学 I (分担)	永淵	前期
病態情報機能検査学 (分担)	永淵	後期
病態情報機能検査学 (分担)	勝田	後期
病態情報解析検査学 (分担)	勝田	後期
病態情報解析検査学 (分担)	平橋	後期

2. 大学院実験・実習 なし

3. 大学院演習

病態情報病理細胞検査学演習 (分担)	杉島	後期
--------------------	----	----

4. 大学院修士課程修了者

寺戸 信芳	乳管上皮増殖性病変の細胞集塊における CK14 陽性細胞と筋上皮細胞の検討 The cytological study of the CK14 positive cells and p63-positive myoepithelial cells in the cell clusters of intraductal proliferative lesion of the breast. (指導教員 杉島)
-------	--

軍場 麻紀	尿細胞診標本を用いた核 DNA ロケーションと Pap 染色性の比較検討 Evaluation of Nuclear chromatin distribution in Urothelial atypical cells (指導教員 杉島)
田島 沙織	鑑別困難であった乳腺症例の細胞学的検討—筋上皮細胞を中心に— Cytological examination of the breast lesion diagnosed as indeterminate (— focus on myoepithelial cells) (指導教員 杉島)
亀井 美紗	乳腺細胞診におけるセンチネルリンパ節転移の有無と細胞像との比較検討 Comparative study of lymph node metastasis and cytological features of breast cancer in fine-needle aspiration of the mammary gland (指導教員 杉島)
井上 芳隆	DBA/2 マウスにおけるウイルス誘発糖尿病メカニズムの解明 Mechanisms of virus-induced diabetes in DBA/2 mice (指導教員 永淵)
宮川 大樹	ヒト胸腺における AIRE 遺伝子/タンパク質の検討 The significance of unreported AIRE protein in human thymus (指導教員 永淵)

5. 大学院博士課程修了者

仲 正喜	卵巣明細胞腺癌における核内封入体の細胞診断学的有用性 The identification of Intra-nuclear Inclusions is useful for cytology of ovarian clear cell adenocarcinoma. (指導教員 杉島)
------	--

6. 学部講義

細胞生物学	杉島	前期
組織病理検査学及び実習Ⅲ	杉島	後期
形態検査学特論	杉島	後期
病原体学Ⅰ (分担)	永淵	前期
臨床検査医学総論	永淵	前期
臨床免疫学Ⅱ	永淵	前期
臨床免疫学Ⅰ	永淵	後期
輸血検査学	永淵	後期
免疫細胞解析学	永淵	後期
先進臨床検査特論	永淵	後期
生理機能検査学Ⅰ (分担)	勝田	前期
生理機能検査学Ⅱ (分担)	勝田	前期
生理機能検査学Ⅲ (分担)	勝田	前期
医学総論Ⅱ (分担)	勝田	前期
生化学	外園	前期

公衆衛生学	外園	前期
臨床検査統計学および演習	外園	前期
生物化学分析学特論 (分担)	外園	後期
検査基礎技術 I	外園	後期
病理学総論	平橋	前期
医学概論 I (分担)	平橋	前期
血液検査学 I (分担)	平橋	後期
血液検査学 II (分担)	平橋	後期
病理学各論	平橋	後期
輸血検査学	栗崎	後期
科学の進歩と女性科学者	渡邊	前期
血液検査学 I (分担)	渡邊	後期
血液検査学 II (分担)	渡邊	後期
血液検査学 I (分担)	兵田	後期
血液検査学 II (分担)	兵田	後期

7. 学部の実験・実習・演習

組織病理検査学及び実習 III	杉島	後期
臨床免疫学実習 (分担)	永淵	後期
生理機能検査学実習 (分担)	勝田	後期
検査基礎技術 II	外園	前期
臨床検査統計学および演習	外園	前期
検査基礎技術 I	外園	後期
生物化学分析学特論 (分担)	外園	後期
組織・病理検査学および実習 II (分担)	平橋	前期
組織・病理検査学および実習 I (分担)	平橋	後期
血液検査学実習 (分担)	平橋	後期
臨床微生物学および実習 (分担)	栗崎	前期
臨床免疫学実習 (分担)	栗崎	後期
遺伝子検査学実験 (分担)	栗崎	後期
国際感染症学および実習 (分担)	栗崎	後期
組織・病理検査学および実習 II (分担)	渡邊	前期
組織・病理検査学および実習 I (分担)	渡邊	後期
組織・病理検査学および実習 III (分担)	渡邊	後期
血液検査学実習 (分担)	渡邊	後期
血液検査学実習 (分担)	兵田	後期

8. 卒業論文作成者

江島 一志	耳下腺穿刺吸引細胞診による多形腺腫と多形腺腫由来癌の細胞像の検討 (指導教員 杉島)
鶴留 えりか	子宮頸部擦過細胞診における頸部粘液性腺癌と類内膜腺癌の比較検討 (指導教員 杉島)
二宮 美由紀	子宮頸部擦過細胞診における腺癌と非角化扁平上皮癌の比較検討 (指導教員 杉島)
平井 絵梨花	原発性肺腺癌と転移性肺腺癌の形態学的鑑別 (指導教員 杉島)
江登 愛	1型糖尿病患者における IgE 高値と STAT3 遺伝子多型の解析 (指導教員 永淵)
川村 さとみ	1型糖尿病患者における DOCK8 遺伝子変異の意義 (指導教員 永淵)
山元 由輝	DBA/2 マウスの RIG-I プロモーター領域の解析及び DBA/2 マウスと B6 マウスに おける MDA5 の発現量解析 (指導教員 永淵)
地下 侑花	マウス胎児膵における膵β前駆細胞の探索システムの開発 (指導教員 勝田)
中野 裕樹	生活習慣病予防のための食事療法と運動療法の検討 (指導教員 勝田)
和崎 美穂	マウス胎児膵を用いたβ細胞前駆細胞探索システムの検討 (指導教員 勝田)
小澤 絵美梨	乳腺穿刺吸引細胞診におけるスコアリングシステムの検討 (指導教員 杉島・平橋)
保坂 洸喜	尿中 Tamm-Horsfall Protein (THP) の精製における回収量改善と作業効率化に関 する検討 (指導教員 外園)
梅村 明	マルトースホスホリラーゼを用いた胃粘膜障害検査のためのマルトース測定 法の検討 (指導教員 外園)
寺田 祥	迅速・簡便な血清トレハラーゼ活性測定法の確立 (指導教員 外園)
芝内 光	マウス口腔へのカンジダ感染モデル作成 (指導教員 栗崎)
檜物 孝樹	菌糸型 Candida albicans を用いた DBA/2 マウスにおける口腔カンジダ症感染成 立条件の検討 (指導教員 栗崎)
堤 涉吾	二核細胞細胞の出現頻度とインスリンの関係性 (指導教員 渡邊)

9. 研究生 なし

2. 学生支援活動

1. 学生課外活動指導

永淵・外園	4年生クラス担任
杉島・水上	1年生クラス担任

3. 研究活動

1. 主要研究事項

1	臨床細胞診断学	杉島
2	ウイルス誘発糖尿病	永淵
3	AIRE 遺伝子の発現調節と機能	永淵
4	1型糖尿病感受性遺伝子研究	永淵
5	膵島再生機構の解明と糖尿病再生医療の確立	勝田
6	胃癌発癌とピロリ菌感染、細胞内酸化ストレス、形質発現に関する研究	平橋
7	生体試料，特に非侵襲的に採取可能な尿を用いた新しい検査・診断法の開発	外園
8	生体試料中の酸化・還元成分が生体に及ぼす影響についての研究	外園
9	自己免疫調節遺伝子の機能解析	栗崎
10	癌細胞における細胞形態学	渡邊
11	細胞形態の客観的評価のためのソフト開発	渡邊
12	骨髄異形成症候群のインビトロモデルを用いた薬剤スクリーニング	兵田

2. 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金の受入れ

- 「挑戦的萌芽研究」 AIRE 研究を基盤とした新たな自己抗原 (DI) に対する自己抗体の臨床的意義， 永淵（代表）， 0 千円.
- 「基盤研究(C)」 膵 S P 細胞を用いた膵 β 細胞再生法の開発， 勝田（代表）， 0 千円.
- 「基盤研究(C)」 膵ベータ細胞における発生および成熟過程のエピジェネティック制御機構の解明， 勝田（代表）， 2000 千円.
- 「若手研究(B)」 生体試料中の酸化・還元物質の影響を受けない超高感度検出法の開発とその発展性の検証， 外園（代表）， 1200 千円.
- 「基盤研究(C)」 核クロマチン分布解析を用いた BCG 膀胱注入療法における治療効果評価法の確立， 渡邊（代表）， 1000 千円.
- 「基盤研究(C)」 子宮内膜癌、内膜増殖症および類縁疾患の核形状および核クロマチン分布の定量的解析， 渡邊（分担）， 400 千円.

3. 学内研究経費の受け入れ なし

4. 奨学寄付金の受入れ なし

5. その他の外部資金の受入れ

- 「関東化学株式会社 ビューレット反応と金属錯体法を組み合わせた新規高感度タンパク測定試薬に関する共同研究」 外園, 1800 千円.

6. 受託研究員・研修員の受入れ なし

7. 研究成果の報告

a. 学会誌・学術専門誌

- Kazunori Nishimura, Sumiko Watanabe, Ryo Hayashida, Setsuo Sugishima, Tsuyoshi Iwasaka, Tsunehisa Kaku : Binucleated HeLa cells are formed by cytokinesis failure in starvation and keep the potential of proliferation., *Cytotechnology*, 2015 年 04 月.
- Masaki Naka, Yoshihiro Ohishi, Tunehisa Kaku, Sumiko Watanabe, Sadafui Tamiya, Fumihiko Ookubo, Kiyoko Kato, Yoshinao Oda, Setsuo Sugishima : Identification of Intranuclear Inclusions is Useful for the Cytological Diagnosis of Ovarian Clear Cell Carcinoma., *Diagnostic Cytopathology*, 43, 11, 879 - 884, 2015 年 11 月.
- Kenichi Izumi, Keiichiro Mine, Yoshitaka Inoue, Miho Teshima, Shuichiro Ogawa, Yuji Kai, Toshinobu Kurafuji, Kanako Hirakawa, Daiki Miyakawa, Haruka Ikeda, Akari Inada, Manami Hara, Hisakata Yamada, Koichi Akashi, Yoshiyuki Niho, Keisuke Ina, Takashi Kobayashi, Yasunobu Yoshikai, Hironori Kurisaki, Seiho Nagafuchi : Reduced Tyk2 gene expression in beta-cells due to natural mutation determines susceptibility to virus-induced diabetes., *NATURE COMMUNICATIONS*, 6, 2015 年 04 月.
- Seiho Nagafuchi, Yumi Kamada-Hibio, Kanako Hirakawa, Nobutaka Tsutsu, Masae Minami, Akira Okada, Katsuya Kai, Miho Teshima, Arisa Moroishi, Yoshikazu Murakami, Yoshikazu Umeno, Yasushi Yokogawa, Kazuhiko Kogawa, Kenichi Izumi, Keizo Anzai, Ryuichi Iwakiri, Kazuyuki Hamaguchi, Nobuhiro Sasaki, Sakae Nohara, Hironori Kurisaki : TYK2 Promoter Variant and Diabetes Mellitus in the Japanese., *EBioMedicine*, 2, 744 - 749, 2015 年 05 月.
- Eri Ota, Shin-ich Sakasegawa, Shigeru Ueda, Kenji Konishi, Masaru Akimoto, Takiko Tateish, Eisaku Hokazono, Yuzo Kayamori : Preliminary evaluation of an improved enzymatic assay method for measuring potassium concentrations in serum., *Clinica Chimica Acta*, 73 - 75, 2015 年 06 月.
- Masaru Akimoto, Eisaku Hokazono, Eri Ota, Takiko Tateish, Yuzo Kayamori : Highly sensitive reversed-phase high-performance liquid chromatography assay for the detection of Tamm-Horsfall protein in human urine., *Annals of Clinical Biochemistry*, 75 - 84, 2016 年 01 月.

b. 国際会議・国際学会などのプロシーディングス なし

c. 大学・研究機関などの刊行誌 なし

d. 調査研究報告

- Sumiko Watanabe : Report on the “scientific progress and woman scientists” course, 基幹教育紀要 (Vol. 1), , 2015年04月.

e. 国内学会での講演, 発表

- 藤井直人, 渡邊 壽美子, 大久保文彦, 小田 義直, 杉島 節夫 : リンパ節細胞診における形態学的鑑別点の検討, 第54回日本臨床細胞学会秋期大会 平成27年11月21日, 2015年11月21日, 名古屋市.
- 亀井美沙, 渡邊 壽美子, 平橋美奈子, 久保 真, 山下奈真, 大久保文彦, 山元英崇, 小田 義直, 杉島 節夫 : 乳腺細胞診におけるセンチネルリンパ節転移の有無と細胞像との比較検討, 第54回日本臨床細胞学会秋期大会 平成27年11月21日, 2015年11月22日, 名古屋市.
- 寺戸芳信, 平橋美奈子, 渡邊 壽美子, 大久保文彦, 山元英崇, 久保 真, 山下奈真, 小田 義直, 杉島 節夫 : 乳管上皮増殖性病変の細胞集塊におけるCK14陽性細胞と筋上皮細胞の検討, 第54回日本臨床細胞学会秋期大会, 2015年11月22日, 名古屋市.
- 田島沙織, 大久保文彦, 中附加奈子, 平橋美奈子, 仲 正喜, 渡邊 壽美子, 久保 真, 徳永えり子, 山元英崇, 小田 義直, 杉島 節夫 : 鑑別困難であった乳腺症例の細胞学的検討—筋上皮細胞を中心に—, 第56回日本臨床細胞学会春期大会 平成27年06月13日, 2015年06月13日, 名古屋市.
- 河野 弥季, 立石 多貴子, 太田 英里, 秋本 卓, 外園 栄作, 栢森 裕三 : グリセロール脱水素酵素と水溶性ホルマザン色素を用いた中性脂肪測定法の開発 (第2報), 日本臨床検査医学会, 2015年11月21日, 長良川国際会議場・岐阜都ホテル.
- 樫木 彬仁, 太田 英里, 立石 多貴子, 河野 弥季, 外園 栄作, 栢森 裕三 : 酵素サイクリング法を用いた血清クレアチニンの高感度測定法の開発, 生物試料分析科学会, 2016年02月20日, 沖縄 (沖縄コンベンションセンター).
- 埜田 直美, 篠原 克幸, 外園 栄作, 大澤 進 : 日本電子 BM9130 による過ヨウ素酸ナトリウムを用いた ICG 自動分析法, 生物試料分析科学会, 2016年02月20日, 沖縄 (沖縄コンベンションセンター).

- 太田 英里, 梅村 明, 中野 由依, 河野 弥季, 立石 多貴子, 外園 栄作, 大澤 進, 栢森 裕三: 糖負荷残余検体を用いた胃粘膜障害検査法の開発(第3報), 生物試料分析科学会, 2016年02月20日, 沖縄(沖縄コンベンションセンター).
- 中野 由依, 太田 英里, 河野 弥季, 立石 多貴子, 外園 栄作, 大澤 進, 栢森 裕三: UHPLCを用いた血中 Maltose の測定法の開発, 生物試料分析科学会, 2016年02月20日, 沖縄(沖縄コンベンションセンター).
- 坂本 舞, 太田 英里, 河野 弥季, 立石 多貴子, 外園 栄作, 栢森 裕三: 高速液体クロマトグラフィを用いた酸化型・還元型アルブミンの分別測定の迅速化, 生物試料分析科学会, 2016年02月20日, 沖縄(沖縄コンベンションセンター).
- 福谷 優理, 川元 ゆかり, 太田 英里, 外園 栄作, 大澤 進, 栢森 裕三: Chromeazurol B(CAB)を用いた高感度尿中総蛋白測定法の汎用自動分析装置への適用, 生物試料分析科学会, 2016年02月21日, 沖縄(沖縄コンベンションセンター).
- 立石 多貴子, 松羽 夕貴, 太田 英里, 河野 弥季, 外園 栄作, 栢森 裕三: 高速液体クロマトグラフィを用いた尿中サルコシンの高感度測定法, 生物試料分析科学会, 2016年02月21日, 沖縄(沖縄コンベンションセンター).
- 河野 弥季, 丸田 夏希, 立石 多貴子, 太田 英里, 外園 栄作, 栢森 裕三: 金属キレート試薬(Nitroso-PSAP)を用いたNADHの可視化・高感度測定法の開発における基礎的検討, 生物試料分析科学会, 2016年02月21日, 沖縄(沖縄コンベンションセンター).
- Hironori Kurisaki, 勝田 仁, Seiho Nagafuchi: 樹状細胞の成熟とAIRE遺伝子発現におけるNF- κ B経路およびp38 MAPK経路の役割, 第89回日本感染症学会総会, 2015年04月16日, 国立京都国際会館.

f. 学会以外での講演, 発表 なし

著作

a. 単行本 なし

b. 総説

- Seiho Nagafuchi, Hironori Kurisaki, Hitoshi Katsuta: ウイルス糖尿病の発症機構とその制御-糖尿病誘発ウイルス同定の重要性, 月刊糖尿病 医学出版, 2015年05月.
- Hironori Kurisaki, Seiho Nagafuchi: 多腺性自己免疫症候群, 日本臨床, 2015年11月.

c. 解説, 書評など

- 平橋 美奈子: 病理診断クイックリファレンス 第5章 食道・胃 14. H. pylori 胃炎, 病理と臨床、文光堂、東京, 2015年04月.

- 平橋美奈子：病理診断クイックリファレンス 第5章 食道・胃 15. 炎症性線維性ポリ
ープ， 病理と臨床、文光堂、東京， 2015年04月.
- 平橋美奈子：病理診断クイックリファレンス 第5章 食道・胃 16. 異所性腭， 病理
と臨床、文光堂、東京， 2015年04月.

d. 受賞 なし

e. 報道 なし

4. 産学連携活動

1. 共同研究

- 外園， ビューレット反応と金属錯体法を組み合わせた新規高感度タンパク質測定試薬に関
する共同研究， 関東化学株式会社， 2014年07月～2016年06月.

2. 受託研究 なし

3. 取得特許 なし

4. 兼業 なし

5. 特記すべきその他の技術相談 なし

5. 国際交流・協力活動

1. 海外出張・研修出張 なし

2. 外国人研究者の受入れ

a. 訪問教授・研究員 なし

b. 訪問研究者 なし

3. 留学生の受入れ なし

4. 学生の海外派遣 なし

6. 学内行政事務などの担当

1. 全学委員

- 杉島， 基幹教育科目実施班員
- 杉島， 学生生活・修学相談室相談員
- 杉島， 学生支援委員会 委員
- 外園， 環境安全センター委員会
- 外園， 環境保全管理委員会 委員

2. 部局委員 なし

3. 部門・コース内委員

- 杉島, 学生委員会 副委員長
- 永淵, 施設・環境委員 委員
- 永淵, 広報委員会 委員
- 永淵, 大学院委員会 委員
- 外園, 地域・国際連携推進委員会・FD 実行委員会 委員
- 外園, 施設・環境委員会 委員
- 栗崎, 学生委員会 委員
- 渡邊, 将来計画委員会 委員

7. 学外での活動

1. 他大学の非常勤講師

- 外園, 博多学園高等学校 (看護科および看護学専攻科), 非常勤講師.
- 外園, 久留米歯科衛生専門学校, 非常勤講師.
- 栗崎, 純真学園大学保健医療学部検査科学科, 非常勤講師.
- 栗崎, 福岡県私設病院協会専門学校, 非常勤講師.
- 渡邊, 純真学園大学保健医療学部検査科学科, 非常勤講師.

2. 学協会

- 杉島, 日本臨床細胞学会九州連合会, 理事, 国内.
- 杉島, 公益社団法人 日本臨床細胞学会, 評議員, 国内.
- 杉島, 福岡県臨床細胞学会, 副会長, 国内.
- 杉島, 日本臨床検査教育学協議会, 理事, 国内.
- 杉島, 日本臨床細胞学会九州連合会雑誌, 編集委員, 国内.
- 勝田, 日本臨床検査学教育学会, 評議員, 国内.
- 外園, 生物試料分析科学会, 理事, 国内.
- 外園, 生物試料分析科学会, 評議員, 国内.
- 外園, 日本臨床検査教育学協議会, 評議員, 国内.
- 外園, 日本臨床衛生検査技師会九州支部, 遺伝子部門長, 国内.
- 渡邊, 公益社団法人 日本臨床細胞学会, 評議員, 国内.
- 渡邊, 公益社団法人 日本臨床細胞学会, 幹事 (渉外・広報委員会), 国内.
- 渡邊, 日本臨床細胞学会九州連合会, 理事, 国内.

3. 官界 なし

4. 産業界・地域社会・その他の委員会役職 なし

5. 公開講座・公開講演会

- 栗崎, 「輸血に関するあれこれ」, 九州大学医学部保健学科. 百年講堂中ホール1, 公開講座.

6. 初等中等教育への貢献 なし

4. 教員組織および委員会一覧

❖ 教員組織・委員会一覧

教員人員及び教員配置表

保健学部門 平成27年度

分野・領域	教授	准教授	講師	助教(准教授)	その他
看護学					
統合基礎看護学	樗木 晶子 加来 恒壽 大池 美也子 中尾 久子 藤田 君江	原田 博子 平成28年3月31日定年退職 橋口 博子 濱田 裕子	丸山 マサ美 木下 由美子 松浦 俊治 能登 裕子 青本 さとみ 平成27年4月1日採用	道面 千恵子 金岡 麻希 梶原 弘平 平成28年1月31日退職 藤田 紋佳 木原 深雪 潮 みゆき 平成27年4月1日採用 前野 里子 平成27年4月1日採用 酒井 久美子	
広域生涯看護学	鳩野 洋子 小野 ミツ 平成28年3月31日定年退職 谷口 初美	川田 紀美子	寺岡 佐和 前野 有佳里 野口 ゆかり	木村 一絵 仲道 由紀 平成28年3月31日退職 末次 美子 田尻 登志子 平成27年4月1日採用	
医用量子線科学					
基礎放射線科学	大喜 雅文 有村 秀孝 平成27年4月1日昇任	高橋 昭彦 納富 昭弘			
医用放射線科学	平田 秀紀 平成28年3月31日定年退職 佐々木 雅之 杜下 淳次 藪内 英剛 平成27年9月1日昇任		藤淵 俊王	赤坂 勉 吉田 豊 高根 侑美 平成28年3月31日退職 三輪 建太 平成27年4月1日採用 平成28年3月31日退職	
検査技術科学					
生体情報学	藤本 秀士 栢森 裕三	水上 令子	田代 洋行 小島 夫美子	桑原 真理子 安田 洋子	
病態情報学	永淵正法 平成28年3月31日定年退職 杉島 節夫		勝田 仁 外園 栄作 平橋 美奈子 平成27年4月1日昇任	栗崎 宏憲 渡邊 壽美子 兵田 朋子 平成27年9月1日採用	

《保健学部門》平成27年度部内選出一覧

No.	1		2		3		17		7		16	
	委員会	委員長	委員長指名	部門長	研究推進委員会	部門長	委員長指名	委員長指名	委員長指名	地域・国際連携推進委員会	FD実行委員会	委員長
看護学	総務委員会	【検】永淵 →【看】中尾	分野長 中尾 →中尾(留任)	【放】佐々木 →【放】杜下	【放】佐々木 →【放】杜下	【放】佐々木 →【放】杜下	【放】佐々木 →【放】杜下	【放】有村	【放】有村	7.に同じ	7.に同じ	【放】有村
医用量子線科学	職指定の委員	分業長 杜下	教授 (1)	加来	2.に同じ	2.に同じ	2.に同じ	27.4~ 29.3	27.4~ 29.3	27.4~ 29.3	27.4~ 29.3	7.に同じ
			助教以上 (1)	濱田				助教以上 (2)	2.に同じ	2.に同じ	2.に同じ	助教以上 (5)
検査技術科学	職指定の委員	分業長 栢森	教授 (1)	杜下	2.に同じ	2.に同じ	2.に同じ	26.4~ 28.3	26.4~ 28.3	26.4~ 28.3	26.4~ 28.3	7.に同じ
			助教以上 (1)	藪内				助教以上 (2)	2.に同じ	2.に同じ	2.に同じ	助教以上 (2)
職指定の委員	職指定の委員	分業長 栢森	教授 (1)	栢森	2.に同じ	2.に同じ	2.に同じ	27.4~ 29.3	27.4~ 29.3	27.4~ 29.3	27.4~ 29.3	7.に同じ
			助教以上 (1)	渡辺				助教以上 (2)	2.に同じ	2.に同じ	2.に同じ	助教以上 (2)
			副部門長 (各分野長)	副部門長 (各分野長)	副部門長 (各分野長)	副部門長 (各分野長)	副部門長 (各分野長)	副部門長 (各分野長)	副部門長 (各分野長)	副部門長 (各分野長)	副部門長 (各分野長)	副部門長 (各分野長)

※「2. 将来計画、点検・評価委員会」「3. 研究推進委員会」は同一の委員とする。

※「17. 年報委員会」の委員は、「2. 将来計画、点検・評価委員会」の委員の内から構成する。

※「7. 地域・国際連携推進委員会」と「16. FD委員会」の教授委員は同一の委員とする。

No. 委員会	4		5		6		8		9		10	
	人事委員会		教員業績評価委員会		再任審査委員会		財務委員会		施設・環境委員会		学生委員会	
委員長	部門長		部門長		部門長		部門長		部門長指名		前年度副委員長	
副委員長	委員長指名	【看】中尾	委員長指名	【検】永淵 →【看】中尾	委員長指名	【検】永淵 →【看】中尾	施設・環境委員長		委員長指名	【検】永淵	総務委員会で検 討、部門会議で 選出	
看護学	教授 (1)	26.4~ 28.3	教授 (1)	4.に同じ	教授 (1)	4.に同じ	/		教授 (1)	27.4~ 29.3	教授 (1)	26.4~ 28.3
			准教授 講師 (1)	26.4~ 28.3	前野	准教授 講師 (1)			26.4~ 28.3	助教 以上 (1)	27.4~ 29.3	助教 以上 (1)
医用量子線科学	教授 (1)	27.4~ 29.3	教授 (1)	4.に同じ	教授 (1)	4.に同じ	/		教授 (1)	26.4~ 28.3	教授 (1)	26.4~ 28.3
			准教授 講師 (1)	27.4~ 29.3	藤淵	准教授 講師 (1)			27.4~ 29.3	助教 以上 (1)	27.4~ 29.3	助教 以上 (1)
検査技術科学	教授 (1)	26.4~ 28.3	教授 (1)	4.に同じ	教授 (1)	4.に同じ	/		教授 (1)	26.4~ 28.3	教授 (1)	27.4~ 29.3
			准教授 講師 (1)	26.4~ 28.3	小島	准教授 講師 (1)			26.4~ 28.3	助教 以上 (1)	27.4~ 29.3	助教 以上 (1)
職指定の委員	副部門長 (各分野長)		副部門長 (各分野長)		副部門長 (各分野長)		副部門長 (各分野長)		(全学)環境保全委員会委員 【外園】(H26.4.1-H28.3.31)		(全学)学生関係委員口	

※「4. 人事委員会」「5. 教員業績評価委員会」「6. 再任審査委員会」の教授委員は同一の委員とする。

No.	11		12		13		14		15	
委員会	教務委員会		大学院委員会		入学試験実施委員会		広報委員会		放射線安全委員会	
委員長	前年度副委員長	【看】大池	前年度副委員長	【看】加来	前年度副委員長	【放】平田	前年度副委員長	【看】谷口	医学研究院長	住本
副委員長	総務委員会で検討、部門会議で選出	【放】佐々木	総務委員会で検討、部門会議で選出	【看】藤田(君)	委員長指名	【看】樗木	委員会で選出	【放】平田 <small>(H28委員選出のため次年度委員選出の際要検討(H27,4委員会より))</small>	放射線取扱主任者	納富(26.4～)
看護学	教授(1)	26.4～28.3	教授	27.4～29.3	教授(1)	27.4～29.3	教授(1)	27.4～29.3	/	
	講師以上(1)	27.4～29.3	教授	26.4～28.3	教授(1)	26.4～28.3	准教授 講師 助教(2)	27.4～29.3		
医用量子線科学	教授(1)	26.4～28.3	教授(2)	27.4～29.3	教授(1)	26.4～28.3	教授(1)	26.4～28.3	/	
	講師以上(1)	27.4～29.3	教授	26.4～28.3	教授(1)	26.4～28.3	准教授 講師 助教(1)	27.4～29.3		
検査技術科学	教授(1)	27.4～29.3	教授(2)	27.4～29.3	教授(1)	26.4～28.3	教授(1)	27.4～28.3	/	
	講師以上(1)	26.4～28.3	教授	26.4～28.3	教授(1)	26.4～28.3	准教授 講師 助教(1)	27.4～28.3		
職指定の委員	(全学)教務関係委員				部門長 副部門長 (各分野長)				部門長 放射線取扱主任者【納富(26.4～)】 放射線取扱副主任者【赤坂】 事務部長	

※(部内)教務委員長・副委員長が附属図書館医学図書館運営委員を兼ねる。

※(全学)教育企画委員会委員は、(部内)教務委員会委員長が就任する。

※広報委員会委員の選出方法について(申合せ)

【平成27年度病院地区委員会】

番号	委員会名	役職指定等	現(H26)委員	任期	始期	終期	委員資格・条件等	備考
1	アイトープ総合センター 病院地区実験室運営委員会		【放射】 佐々木 教授	2年	H26.4.1	H28.3.31	教授1名	医学研究院から5名 (内、保健学から1名)
2	アイトープ総合センター 病院地区学生実習室運営委員会		【放射】 佐々木 教授	2年	H26.4.1	H28.3.31	教授1名	
3	アイトープ総合センター 病院地区実験室及び病院地区学生実習室放射線安全委員会		【放射】 納富 准教授	2年	H26.4.1	H28.3.31	教授1名	
4	アイトープ総合センター 病院地区実験及び病院地区学生実習室放射線取扱副主任者		【放射】 藤淵 講師	2年	H26.4.1	H28.3.31		
5	附属図書館医学図書館運営委員会	部門内教務委員会委員長、副委員長	【放射】 佐々木 教授 【看護】 大池 教授	2年	H27.4.1 H26.4.1	H29.3.31 H28.3.31	教授2名	[部門内]図書委員会は教務委員会と統合→教務委員会委員長・副委員長が兼ねる
6	医療系統合教育研究センター委員会	部門内教務委員長(実質的な任期は1年)	【放射】佐々木 教授 《副センター長》 【看護】 大池 教授 【看護】 中尾 教授	2年	H27.4.1 H27.4.1 H26.4.1	H29.3.31 H28.3.31 H28.3.31	保健学部門教授から1名 保健学部門教授から1名 保健学部門の教員から1名	・副センター長 ※センター長は各部署選出の副センター長4名から1名が輪番で選出(原則、副センター長経験者から) ★センター長 H21-H22 保 H23-H24 薬 H25-H26 医
6-1	医療系統合教育研究センター ICT活用教育推進専門部会		【放射】高橋 准教授 (H27.4.1~)	-	-	-		H26.6~
7	医療系統合教育研究センター兼任教員		【看護】 中尾 教授		H26.4.1	H28.3.31		
8	病院地区協議会	【職指定】部門長 【職指定】 医療系統合教育研究センター長	大喜 教授 (部門長) (医)	-	-	-	部門長 医療系統合教育研究センター長	医学・歯学・薬学研究 院長、生体防御医学 研究所長、病院長、保健学部門長、医系学部等事務部長、病院事務部長、医療系統合教育研究センター長及び(オブザーバーとして)副病院長(歯科部門)
9	病院地区学生感染対策委員会	【職指定】 学生委員会副委員長	【検査】 杉島 教授	(2年)	H27.4.1	H28.3.31	保健学部門の学府の学生の教育又は感染対策に責任を持つ組織に所属する教員のうちから選出された者1名	学生委員会副委員長が兼ねる →実質的な任期は1年
10	病院地区教育情報委員会	【職指定】 保健学部門副部門長(教育担当) 【職指定】 部内教務委員会委員長 【職指定】 部内大学院委員会委員長	【看護】 中尾 教授 【看護】 大池 教授 【看護】 加来 教授		H27.4.1	H28.3.31	・保健学部門の副部門長のうち主として教育を担当する者1名 ・学部教育を担当する委員会の委員長 ・学府教育を担当する委員会の委員長 →実質的な任期は1年	
11	九州大学医の倫理に関する協議会	【職指定】部門長	大喜 教授 (部門長)	-	-	-	部門長	部局長・保健学部門長・各倫理審査委員会委員長・人文・社会科学の有識者・その他協議会が必要と認められた者
12	総合研究棟管理運営委員会	【職指定】部門長	【放射】 大喜 教授 【検査】 栢森教授	2年	- H26.8.1	- H28.7.31	部門長	※4号委員を兼ねる ※5号委員 部局管理運用部分の許可を受けている者

番号	委員会名	役職指定等	現(H26)委員	任期	始期	終期	委員資格・条件等	備考
13	馬出地区職員等用駐車区域委員会		【検査】 杉島 教授 【検査】 外園 講師	2年	H26.4.1	H28.3.31	教授1名、准教授以下1名	
14	病院サイクロトン運用・薬剤審査委員会		【放射】 佐々木 教授	2年	H25.10.1	H27.9.30	病院地区所属保健学部門の教員1名	
15	病院放射性医薬品委員会		【放射】 佐々木 教授	2年	H26.4.1	H28.3.31	教員1名	
16	病院先進医療適応評価委員会		【看護】 金岡 助教	2年	H27.4.1	H29.3.31	保健学部門助教以上、女性教員	
17	アジア遠隔医療開発センター運営委員会		【看護】 寺岡 講師	2年	H26.4.1	H28.3.31	病院地区(医学系、歯学系、薬学系、保健学系を含む)の教員の内から選ばれた者	
18	医系地区部局臨床研究倫理審査委員会		【放射】 納富 准教授	2年	H26.4.1	H28.3.31	保健学部門講師以上2名(1名は教授とする)	
			【看護】 藤田 教授		H27.4.1	H29.3.31		
19	医系地区部局ヒトES細胞の樹立及び使用に関する倫理審査委員会		【看護】 藤田 教授	2年	H26.4.1	H28.3.31	保健学部門教授1名(医学に関する専門家)	
20	病院遺伝子治療臨床研究倫理審査委員会		【検査】 永淵 教授	2年	H27.4.1	H29.3.31	保健学部門教授1名(医学に関する専門家)	
21	医学研究院再任審査委員会		【検査】 永淵 教授	1年	H27.4.1	H28.3.31	保健学部門教授1名(医学に関する専門家)	年1～2回;10分/回程度
22	医学研究院情報公開委員会	【職指定】 教育研究評議員	大喜 教授 (部門長)	-	-	-	教育研究評議員	年5回程度
			(必要に応じて選出)	-	-	-		
23	医学研究院教員業績評価専門部会	部門長 各分野長	部門長 各分野長	-	-	-	部門長 各分野長	申し合わせでは部門長から指名された分野長1名となっているが、実質的に各分野長が行っている
24	基礎研究B棟管理運営委員会	【職指定】 ①部門長 ②当該年度施設・環境委員長 ③前年度施設・環境委員長	①部門長 ②【検査】藤本教授 ③【放射】平田教授	-	-	-	※部門長, 当該年度及び前年度の〔部門内〕施設・環境委員長が兼ねる→実質的な任期は2年	基礎B棟の改修及び改修後の利用計画等について
25	病院運営会議 オブザーバー委員		【看護】 加来 教授	2年	H26.4.1	H28.3.31	保健学部門臨床系教授1名	毎月1回開催
26	保険診療適正化推進委員会		【看護】 加来 教授	-	-	-	福岡県社会保険診療報酬支払基金審査会委員に委嘱	任期は審査会委員の任期とする。

【平成27年度全学委員会委員】

番号	委員会	現(H27)委員	任期	始期	終期	委員資格・条件等	備考
1	総長特別補佐	-	2年			総長指名	
2	環境安全衛生推進室室長	-				総長指名	
3	男女共同参画推進室副室長	-				総長指名	
4	教育研究評議会(オブザーバー)	大喜 教授(学科長)	-	-	-	九州大学教育研究評議会規則第6条第1項(学部長の推薦に基づき総長が必要と認める者)	
6	新キャンパス計画専門委員会	(病)	2年	H26.11.9	H28.11.8	医歯薬生病のうちから選ばれた1名	医・歯・薬・生・病の輪番
7	キャンパス計画及び施設管理委員会	(薬)	2年	H26.4.1	H28.3.31	医歯薬生の教授から1名	医・歯・薬・生・病の輪番
8	研究用微生物安全管理委員会	【検査】藤本 教授	2年	H27.4.1	H29.3.31	研究用微生物を取扱う施設を置く部局の教授、准教授及び講師各1名	※医学とは別枠 ※願わくば、藤本教授、小島講師と交互に担当をお願いしたいとのこと。(H25.12.25)
9	放射線障害防止委員会	【放射】納富 准教授	-	H26.4.1～	-		放射線取扱主任者がオブザーバーとして参加
10	環境保全管理委員会	【検査】外園 講師	2年	H26.4.1	H28.3.31	環境保全管理委員会が必要と認めた者 ※医学とは別枠 (化学物質や健康問題に詳しい教員)	環境安全センター委員会委員を兼ねる ★〔部門内〕施設・環境委員会構成員となる
11	環境安全センター委員会(旧:特殊廃液処理施設運営委員会(H22年度改組))	【検査】外園 講師	2年	H26.4.1	H28.3.31	環境安全センター委員会が必要と認めた者 ※医学とは別枠	環境保全管理委員会委員が兼ねる(H18年度から)
12	入学試験審議会	大喜 教授(学科長)	-	-	-		保健学科長がオブザーバーとして参加
13	入学試験実施委員会	【放射】平田 教授	1年	H27.4.1	H28.3.31	九州大学入学試験実施委員会等規程第3条第1項第11号(総長が必要と認めた者若干人)(任期1年)	〔部門内〕入学試験実施委員会委員長 ※同一の教員が2年連続就任することが望ましいが、必須では無い。
14	入学者選抜研究委員会	【看護】藤田 教授	2年	H26.5.1	H28.4.30	入学者選抜研究委員会規程第3条第1項第10号(総長が必要と認めた者若干人)	統計のできる准教授クラス
15	学生支援委員会(学生委員会から改編)	【看護】樗木 教授	(2年)	H27.4.1	H28.3.31	医学系学府保健学専攻から選ばれた教授1名	※医学とは別枠 〔部門内〕学生委員会委員長・副委員長 →実質的な任期は1年
		【検査】杉島 教授		H27.4.1	H28.3.31	医学部保健学科から選ばれた教授1名	
16	教育企画委員会(旧:教務委員会)	【看護】大池 教授	(2年)	H27.4.1	H28.3.31	医学系学府保健学専攻又は医学部保健学科から選ばれた教授1名	※医学とは別枠 〔部門内〕教務委員会委員長 →実質的な任期は1年

番号	委員会	現(H27)委員	任期	始期	終期	委員資格・条件等	備考
17	基幹教育委員会 (H25.11 新設)	【看護】 大池 教授	(2年)	H27.4.1	H28.3.31	医学系学府保健学専攻の教授のうちから選ばれた者 1人	教育企画委員会委員が兼ねる 〔部門内〕教務委員会委員長 →実質的な任期は1年
18	21世紀プログラム専門委員会 (旧:21世紀プログラム実施委員会)	【検査】 栢森 教授	2年	H26.4.1	H28.3.31	各学部から選ばれた教授1名 ※医学として	看・医・検分野の輪番
19	基幹教育実施会議 (旧:全学教育運営会議)	【看護】 大池 教授	(なし)	H27.4.1	H28.3.31	その他運営会議が必要と認めた者	〔部門内〕教務委員会委員長 →実質的な任期は1年
20	大学院基幹教育実施会議 (H26.1 新設)	【看護】 加来 教授	(2年)	H27.4.1	H28.3.31	その他運営会議が必要と認めた者	〔部門内〕大学院委員会委員長 →実質的な任期は1年
21	全学情報環境利用委員会 (旧:情報基盤センター学内共同利用運営委員会)	【放射】 高橋 准教授 (H27.4.1～)	2年	H26.4.1	H28.3.31	各研究院の教授及び准教授のうちから選ばれた者各1人 ※医学として	
22	ハラスメント等対策委員会	(歯) (病) (生)	2年	H26.4.1	H28.3.31	医歯薬生病の教授、准教授及び講師から2名(少なくとも1名は女性)	医・歯・薬・病・生の輪番
23	ハラスメント等相談員	(医[保])女性教員 【看護】濱田 准教授 (病)	2年	H26.4.1	H28.3.31	医歯薬生病の教授、准教授及び講師から若干名(実際には2名選出)(少なくとも1名は女性) ※医学として	医・歯・薬・病・生の輪番
24	加速器・ビーム応用科学センター複担教員	【放射】 納富 准教授	なし	H26.4.1～	-		
25	学生生活・修学相談室 相談員	【看護】 樗木 教授	(2年)	H27.4.1	H28.3.31		〔部門内〕学生委員会委員長・副委員長 →実質的な任期は1年
		【検査】 杉島 教授		H27.4.1	H28.3.31		
26	基幹教育科目実施班員 ※理系ディシプリン科目班 生物専門チーム	【検査】 杉島 教授	1年	H27.7.1	H28.6.30	各学部の教員のうちから実施会議が必要と認めた者	H26新設
27	学生支援センター企画運営委員会	【検査】 藤本 教授	2年	H25.7.1	H27.6.30	学生支援センター規則?第7条第4項(センターの協力教員)	H25.7新設
28	学生支援センター協力教員	【検査】 藤本 教授	2年	H25.7.1	H27.6.30		H25.7新設 学生支援センター企画運営委員会委員を兼ねる。
29	アイトープ統合安全管理センター委員会	【放射】 納富 准教授	2年	H27.4.1	H29.3.31	別表2(6)指定された研究院の教授及び准教授から選ばれた者1人 ※医学として	

平成27年度
年 報

作成日 : 平成28年10月

発行者 : 保健学部門 平成28年度 年報委員会
栢森裕三
大喜雅文・加未恒壽・橋口暢子
杜下淳次・藪内英剛・兵田朋子

発 行 : 九州大学大学院医学研究院保健学部門
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1